



東日本大震災復興支援
第66回国民体育大会

バドミントン競技会プログラム



(日体協マーク)



おいでませ! 山口国体

君の一生けんめいに会いたい

期日

平成23年10月7日(金)～10日(祝・月)

場所

光市総合体育館

主催

公益財団法人日本体育協会・文部科学省・山口県
公益財団法人日本バドミントン協会・光市

国民体育大会マーク

昭和22年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第2回大会から使用されることになった。30度右傾斜の赤色の火炎の直径10分の1巾の紺青色の円帯で囲んである。



総合開会式・総合閉会式会場

「維新百年記念公園陸上競技場」



愛称

おいでませ!山口国体

元気あふれる山口へ、ようこそ。
全国から集う人々を、150万県民一人ひとりが温かくお迎えします。

スローガン

君の一生けんめいに会いたい

力と技を競うアスリート
見守り応援する観客
大会を支えるボランティア
みんなの一生懸命がきらめく、夢と感動にあふれる大会を目指します。

マスコット



ちよるる

山口弁の会話の語尾に使われる
「ちよる」をアレンジしたもの。

心やさしく、体を動かすことが大好き。
山口の豊かな自然の中で、元気いっぱい
に育ちました。

ちょっと不思議な髪型は、人や自然からあふれるエネルギーをキャッチするアンテナでもあります。

皆さんの元気みなぎるパワーが発揮されるところに現れ、応援します。

目 次

あいさつ	第66回国民体育大会会長 公益財団法人 日本体育協会会長	張 富士夫	1
あいさつ	文部科学大臣	高 木 義 明	2
あいさつ	公益財団法人 日本バドミントン協会会長	綿 貫 民 輔	3
歓迎のことば	おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会会長 山口県知事	二 井 関 成	4
歓迎のことば	おいでませ！山口国体光市実行委員会会長 光市長	市 川 熙	5
歓迎のことば	山口県バドミントン協会会長	林 芳 正	6
国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程		7
国民体育大会会長トロフィー授与規程		8
大会役員		9
競技役員		13
競技役員		15
競技補助員		18
実施本部員		20
競技会補助員・協力団体		22
総 則		24
第66回国民体育大会バドミントン競技実施要項		38
表彰式次第		41
表彰式入退場行進順路図		42
競技日程		43
タイムテーブル		44
成年女子組合せ表		45
少年男子組合せ表		46
成年男子・少年女子組合せ表		47
バドミントンを楽しく見るために		48
都道府県別参加人員一覧表		50
都道府県別出場監督・選手一覧表		51
競技成績決定方法		65
総合成績（天皇杯・皇后杯）一覧表		66
過去の成績一覧表		67
競技記録		88
競技会場・練習会場等案内図		89
競技会場屋内・屋外配置図		90
練習会場の使用について		93
練習会場使用日程表		96
第1～第7練習会場概要図・配置図		97
競技上の注意		104
審判上の注意		106
昼食弁当斡旋のご案内		108
医療救護のご案内		109
輸送のご案内		110
競技会関係機関電話番号等一覧表		112
競技開催地マップ			

あ い さ つ



第66回国民体育大会会長
公益財団法人日本体育協会
会 長 張 富士夫

はじめに、この度の東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げ、一日も早い復興と皆様のご健康をお祈りいたします。

さて、錦帯橋や秋吉台など趣深い景勝の地を有し、明治維新をはじめ歴史の鼓動が今も息づくここ山口県において、天皇陛下・皇后陛下のご臨席を仰ぎ、東日本大震災復興支援・第66回国民体育大会が開催されますことは、誠に意義深いことであります。

戦後まもなく、広く国民に夢と希望を与えることを目指してスタートし、これまで発展を遂げてきた国民体育大会が、震災から再び立ち上がろうという皆様の力となることを、本大会に関係する方々とともに主催者の一員として強く願っております。

また、本年は、嘉納治五郎先生が日本体育協会の前身である大日本体育協会を創立してから100周年にあたり、日本のスポーツが新たな100年に向けてスタートする節目の年です。

今やスポーツは世代や国境を越えて大きく広がり、私たちが豊かに生きていくための不可欠な文化として生活に深く根差したものとなっています。

このような中、「おいでませ！山口国体」のテーマのもと開催される本大会は、昭和38年の第18回大会以来、48年ぶりの山口県での開催であり、145万県民の皆さんが心のこもった山口県ならではの国体を体現するため、その準備に万全を尽くされた大会です。

全国から厳しい予選を勝ち抜き、栄えある郷土の代表として参加された選手の皆さんは、フェアプレイ精神のもと日頃鍛えた力と技を存分に発揮されるとともに、山口県の皆さんとの交流の輪を広げられ、実り多い大会とされるよう切望いたします。

終わりに、「おいでませ！山口国体」の開催にあたり、長年諸準備にご尽力をいただいた地元山口県をはじめ、ご関係の皆様方のご支援、ご協力に対し、心から感謝の意を表し、併せて大会の成功をお祈り申し上げます。

あ い さ つ



文部科学大臣
高木 義 明

はじめに、3月11日に発生した東日本大震災によって、お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、御遺族と被害に遭われた方々に心からのお見舞いを申し上げます。

豊かな自然、明治維新の志士たちが刻んだ歴史や文化、ふぐやみかんをはじめとする豊富な海の幸・山の幸など、たくさんの魅力あふれるここ山口県において、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

山口県での開催は、昭和38年の第18回大会以来48年ぶりとなり、これまで熱心に準備に取り組んでいただいたところです。大会成功に向けた山口県民の御尽力に対しまして厚く御礼申し上げます。

また、東日本大震災の発生を受けて、今回の国体は「東日本大震災復興支援」大会と位置づけて開催されることとなりました。ここ山口から被災地、さらには、日本中に向けて、元気を発信する大会として成功を収めることを願っております。

予選を勝ち抜き都道府県の代表として参加される選手の皆さんには、練習の成果を遺憾なく発揮して、観る者に感動を与えていただくとともに、全国の仲間や山口県民との交流の輪を広げ、思い出に残る大会となるよう期待しております。

今回の国民体育大会は、6月のスポーツ基本法成立後、初めて開催される意義深い大会です。この大会を通じてスポーツの素晴らしさ、楽しさを改めて感じていただければ幸いです。

開催に当たり、県民総参加で諸準備に当たられた地元山口県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様への御支援・御協力に対し、心から感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

(平成23年7月15日)

あいさつ



公益財団法人日本バドミントン協会
会長 綿貫民輔

本年3月に発生しました東日本大震災においてお亡くなりになった方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様方のご健勝と被災地の一日も早い復旧・復興を祈念しております。

さて、東日本大震災復興支援 第66回国民体育大会、「おいでませ！山口国体」バドミントン競技会が「たちあがれ！東北 がんばろう！日本」の合言葉のもとに、山口県光市において開催されますことは、誠に喜びに堪えないところであり、心よりお祝い申し上げます。

バドミントン界では、本年3月に開催されました全英オープン選手権大会において、女子シングルの広瀬栄理子選手、女子ダブルスの藤井瑞希選手・垣岩令佳選手のペアとともに銀メダルを獲得し、昨年の田児賢一選手の男子シングルス銀メダルに続く快挙となりました。来年はロンドンオリンピックの年でもあり、オリンピック出場を目指した世界大会においての優秀な成績を期待されている選手も数多く、盛り上がりをみせているところです。

このような状況の中で、都道府県の代表として参加される選手の皆様には、平素、日夜を問わず鍛えられた技量を遺憾なく発揮され、郷土の名誉と栄光を目指して全力で戦っていただくとともに、観戦される皆様の思い出として残るプレーを見せていただけることを期待しております。また、この山口の地においてお互いの交流を深め、友情の輪を広げていただきたいと願っています。

終わりにになりましたが、第66回国民体育大会開催にあたり、誠心誠意ご尽力いただきました山口県及び光市の関係者並びに地元協会の皆様に対し心から感謝を申し上げ、開催にあたってのご挨拶といたします。

歓迎のことば



おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会会長
山口県知事 二井 関 成

はじめに、3月11日の東日本大震災によりお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げ、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から多くの選手及び役員の皆様をお迎えして、東日本大震災復興支援第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」が開催できますことは、この上ない喜びであり、山口県民を代表して心から歓迎申し上げます。

「おいでませ！山口国体」は、戦後復興の中でスタートした国体の原点に立ち返り、「たちあがれ！東北 がんばろう！日本」を合言葉に、被災地のみならず、全国に向けて勇気と希望、そして元気を送る大会として開催いたします。

本大会に、栄えある郷土の代表として参加される選手の皆様には、「君の一生けんめいに会いたい」のスローガンのもと、日頃鍛えた力と技を存分に発揮されることを期待いたします。

また、本県では、県民の英知と情熱を結集し、全国から山口に集う方々の心にいつまでも残る、夢と感動にあふれる大会となるよう、県民総参加で準備を進めてきたところでもあります。選手はもちろんのこと、大会運営に携わる役員、ボランティア、応援の皆様にも、多くの出会いと交流の中で、喜びと感動を分かち合う大会となることを願っております。

そして、御来県の皆様には、どうかこの機会に、本県の豊かな自然や歴史、文化、食など多彩な魅力を存分に味わい、温かいおもてなしの心に触れていただき、山口県のファンになっていただくことを期待しております。

終わりに、本大会の開催に当たり、多くの御支援と御協力をいただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、「歓迎のことば」といたします。

歓迎のことば



おいでませ！山口国体光市実行委員会会長
光市長 市川 熙

第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」バドミントン競技会が、全国各地から選手・監督並びに多くの関係者の皆様をお迎えし盛大に開催できますことは、誠に喜ばしく、光市民を代表して心から歓迎申し上げます。

光市は、白砂青松の室積・虹ヶ浜海岸、市民や水鳥の憩いの場の島田川、原生林の峨嵋山や神籠石のある石城山など、海・山・川からの贈り物に恵まれ、初代内閣総理大臣伊藤博文公の生誕のまちです。

さて、本市におきましては、昭和38年の第18回大会以来、48年ぶりの国体開催となる「おいでませ！山口国体」の開催に際し、全国各地からお越しいただく皆様に温かいおもてなしの心で迎えられるよう、「君の一生けんめいに会いたい」のスローガンのもと、夢と感動にあふれる大会の実現を目指して開催準備を進めてまいりました。

また、本年3月に発生した「東日本大震災」で未曾有の被害を受けられた東北地方からも選手団をお迎えできましたことは、誠に喜ばしく心から歓迎いたしますとともに、「たちあがれ！東北 がんばろう！日本」を合言葉に開催されます「山口国体」の本競技会関係者を代表して心からのエールを送りたいと思います。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮され、白熱した試合を繰り広げていただきますとともに、勝敗を超えて相互の親睦と交流を深められ、アスリートの友情の輪が広がる素晴らしい大会となりますよう願っております。

終わりに、本大会の開催にあたり、多大なご支援とご協力を賜りました日本バドミントン協会、山口県バドミントン協会をはじめ、関係者の皆様に深く敬意と感謝の意を表しますとともに、大会の成功と選手の皆様のご健闘、バドミントン競技のさらなるご発展を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



山口県バドミントン協会
会長 林 芳 正

この度の東日本大震災により甚大な被害を受けられた被災者の方々に、心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

東日本大震災復興支援 第66回国民体育大会、「おいでませ！山口国体」バドミントン競技会が全国からの精鋭を迎え、ここ山口県光市で開催されますことは、誠に喜びに堪えないところであります。山口県バドミントン協会を代表して心から歓迎申し上げます。

振り返りますと、第18回国民体育大会バドミントン競技会が下関市で開催されましたのは、東京オリンピックの前年、昭和38年10月でした。それから48年、再び本県で熱戦が繰り広げられると思うと期待で胸がふくらみます。

光市は、瀬戸内海に面した温暖かつ風光明媚な地であり、明治維新に活躍した初代内閣総理大臣伊藤博文公誕生の地でもあります。

選手の皆様におかれましては、監督の指導のもと日頃の厳しい練習で培われました体力、技術力そして精神力を心おきなく発揮され、一選手としてはもちろん、全国各地区の代表として勝利を目指して、すばらしい試合が繰り広げられることを期待しております。

終わりに、本大会の開催にあたりまして、山口県及び光市、さらに全国からのご支援とご協力を賜りました役員、関係各位に深く感謝申し上げますとともに、選手、監督の皆様の活躍と本大会を機にバドミントン競技が益々発展を遂げることが出来ますよう心から祈念いたしまして、簡単ですが歓迎のことばといたします。



天 皇 杯

皇 后 杯

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本体育協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改訂

昭和48年7月10日一部改訂

昭和54年5月9日一部改訂

平成17年6月16日一部改訂

平成22年3月17日一部改訂

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。



大会会長トロフィー

国民体育大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1) 責任をもって保管する。

(2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3) 優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4) 公益財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改訂
昭和48年7月10日一部改訂
昭和54年5月9日一部改訂
平成17年6月16日一部改訂

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

大 会 役 員

(順不同・敬称略)

名 譽 会 長 会 長 副 会 長 顧 問	高 木 義 明 張 富 士 夫 佐 治 信 忠 布 村 幸 彦 猪 谷 千 春 臼 井 秀 明 坂 本 祐 之 輔 田 中 道 博 福 島 修 村 田 芳 子 内 山 勝 岩 満 一 臣 前 田 彰 一 前 原 正 浩 山 本 秀 雄 吉 本 清 信 真 下 昇 栗 原 茂 夫 佐 藤 直 亮 萩 原 俊 次 宮 本 英 尚 中 山 正 夫 武 田 哲 郎 佐 藤 通 隆 野 田 伸 島 田 德 一 竹 原 悠 子 橋 詰 澄 雄 日 比 野 幹 生 久 保 田 文 也 刈 谷 好 孝 渚 洋 行 吉 田 秀 博	森 正 博 二 井 関 成 帖 佐 寛 章 宇 津 木 妙 子 坂 口 和 隆 橋 本 俊 和 不 老 浩 二 青 木 剛 木 村 新 二 木 英 徳 岡 本 実 行 牧 野 勝 行 小 野 沢 弘 史 來 栖 行 正 内 藤 順 造 君 塚 晉 塚 田 芳 樹 遠 藤 容 弘 村 越 真 剛 衣 笠 剛 佐々木 正 春 国 井 裕 一 石 原 春 男 下 村 修 村 木 啓 作 岩 崎 清 彦 油 野 利 博 岡 興 司 相 良 哲 朗 廣 田 彰 彰 塩 田 壽 久	監 物 永 三 日 比 野 弘 大 野 敬 三 霜 觸 寛 原 田 俊 安 井 守 福 井 一 也 永 井 東 一 堀 内 光 一 郎 大 島 研 一 田 中 英 壽 笹 田 嘉 雄 福 本 修 二 藤 田 二 郎 川 井 武 彦 後 勝 村 岡 久 平 園 山 和 夫 知 念 か お る 佐 藤 博 俊 市 村 仁 望 月 三 千 雄 柱 山 嗣 廣 田 中 敏 夫 吉 井 和 明 和 田 義 己 分 木 秀 樹 高 谷 信 久 末 永 皓 光 黒 川 隆	岡 崎 助 一 尾 崎 宏 神 尾 芳 昭 竹 田 恆 和 樋 口 久 子 中 村 正 彦 谷 雅 雄 寺 崎 誠 高 田 裕 司 笠 井 達 夫 山 内 英 樹 関 根 義 雄 木 本 由 孝 島 田 晴 男 木 村 恭 子 東 敏 昭 佐 藤 厚 永 田 敏 雄 白 髭 俊 穂 鈴 木 洋 一 安 納 守 一 棚 橋 進 夫 丹 羽 治 夫 町 田 登 雄 福 井 基 守 松 井 孝 裕 大 亀 洋 二 園 木 正 伸 仲 皿 眞 琴 高 橋 眞
--------------------------------	---	---	--	--

小松鈴森河岸村中佐吉橋渡岡山武笹武蝦角森馬吉田井石西甲仲藤長吉有曾二松	野本口村上野田本邊部崎安川部名田戸井山斐井原登田福田木永	清好泰建信智司和大大聖英義堯勤武芳健潤哲義敏正昌隆弘登和精一聡健卓	子雄寬孝夫真朗夫士子英男拓光堯武嘉壽三弘男博多誠健幸一郎聡治卓	久三笠金高林清山小福富松綿森奧安達福石阿齊河荒加上広有新塩木佐藤合	保田森村水谷倉根田原尾貫住西增原部藤本井藤田佐々本志	博一史哉彦正子数二明昭夫吾輔朗二之也一斗英正義憲勝育和久大明一	寺澤石土高藤井岡畔中河林千鈴神藤奧金横山石大榭仁多古佐山口吉林先小三西	澤黒屋邑谷川村柳野博敏玄三忠利孝義英泰隆秀義吉榮康夫	正克久美子定之勉光成太郎信雄三郎博文弘室成男將康弘一裕一章明伸榮康夫	孝巳之勉信正太郎雄三郎文弘室成男將康弘一裕一章明伸榮康夫	日笹安平柳古河大久麻飛大上坂福宮堀佐上横谷岩町溝飯中伊	枝木倍岡居木野保生田林村本川藤田内本名田口泉村藤	久三晋秀俊哲洋尚太秀剛春剛康祥達清正秀勝善嘉法祐剛博寿有精通伴
-------------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	----------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	----------------------------	------------------------------------	------------------------------	-----------------------------	--------------------------	---------------------------------

参 与

吉石山橋星友竹清田門小黒柏田林福原林原泉	田丸手本出広本水邊田口神原邊田川	充典卓尚拓貞則恒栄公伸克孝浩昌登憲正	宏子男理也嚴夫一美司直二己介一克季治文	田井槇秋森戸西稻平渡太岩赤中藤齊藤吉中	中上本野中倉村野尾邊田城尾村藤田瀬島	文利哲克多香亘靖幸修光精嘉龍利英行俊	夫剛光範彦子亘枝雄二宣二文夫彦二泰	神国畑河河上岡山藤森高河祝川中大上吉藤	田井原野村岡田縣井木村野原谷田光井	義益基敏康俊哲敏邦忠光あきら茂俊純俊	滿雄成亨夫彦実郎男明生昭雄明一成也彦	訓	島守井大藤新藤岡山松多渡水村齋木小宮	田原西井藤部野永湖邊上田藤下田川	教宗壽倉律精秀芳哲貞孝哲宗敬敏	明治加雄子二則子郎昭令夫彦房介雄力	紀	之一茂香力次志	吉孝治裕男
----------------------	------------------	--------------------	---------------------	---------------------	--------------------	--------------------	-------------------	---------------------	-------------------	--------------------	--------------------	---	--------------------	------------------	-----------------	-------------------	---	---------	-------

委員長

副委員長

総務委員

委員

伊藤山衛山松久田森野有平根石伊原金吉森澤鵜片川	藤野口藤口村田口津富本渡東山鳩山木野口	一伸敬雅広雅文麻均聡温二樹夫行也澄志裕彦	人郎正輔生大学紀哉衣均聡温二樹夫行也澄志裕彦	二長溝小山朝瀬向松佐山橋篠濱鈴渡木林遠村加有	宮尾井野倉田倉坂浦竹内本辺木下藤山藤澤	和英利恭和聖博信嘉孝憲健祐正賢一博雅久	弘宏和彦子美康一和博幸一次実治孝朝子己剛雄寛	豐会有関栗平岡山遠高齊金中北松北細福城鷹柴宇	嶋田竹根原山部村藤橋藤子川井川田長背田山	芳隆宏洋直研誉淳充讓博樹一子二樹治昭孝人	紀彰佐一和子涉二之司充讓博樹一子二樹治昭孝人	今高谷関土森星吉田石増奥吉茂一村芦長梅田千大山	井山田屋岡原中畠田山木瀬木田村葉西本	茂雅順敏耕裕香誉佑克あけみ雅暢文輝光隆保伸	満夫一博亮策里夫一郎幸み信正雄昭行巨史人司洋孝巖
-------------------------	---------------------	----------------------	------------------------	------------------------	---------------------	---------------------	------------------------	------------------------	----------------------	----------------------	------------------------	-------------------------	--------------------	-----------------------	--------------------------

尾上	忠	植田	久昭	嘉村	悦男	秋野	哲範
河野	亨	松本	修二	木村	信秀	加藤	正道
土橋	啓義	西村	憲治	笠井	弥太郎	縄重	進道
阿部	克己	磯部	登志恵	熊野	庄悟	中村	賢道
森重	明美	森重	定昌	林	節子	加賀美	允彦
森戸	芳史	四浦	順一郎	大樂	俊明	大田	敏司
木村	則夫	笹井	琢	渡邊	トエ子	河村	博明
永岡	榮之	津村	秀雄	能美	龍文	形岡	伸子
藤本	竹登	永井	照久	寒川	哲男	河崎	要助
中村	四十三	富永	泰壽	藤井	勝	寺崎	益朗
大石	壮祐	末廣	秀樹	中村	光恵	熊野	茂公
今本	裕	廣中	典夫	吉田	和正	小林	敬治
東畝	宏明	兼清	照久	藤本	茂樹	熊野	栄治
西川	公博	植村	芳弘	増本	佳治	小林	富江
福島	正	小松	和司				

競技会委員長

公益財団法人日本バドミントン協会専務理事

競技会副委員長

公益財団法人日本バドミントン協会総務本部 本部長

山口県バドミントン協会理事長

光市バドミントン協会会長

おいでませ！山口国体光市実行委員会事務局次長

競技会委員

阿部	秀夫	今井	茂満	河崎	正紀	河野	幸男
神戸	照	木戸	純一	佐竹	養一	銭谷	欽治
高橋	英夫	中山	紀子	西村	健二	能登	則男
野村	安忠	村元	英美	山田	順一郎	福田	武
浅岡	武	上原	信彦	末廣	秀樹	松村	和美
松本	克芳	棟居	秀行	沖	貞雄	原本	俊也
利行	好男	内山	正也	田内	正彦	三井	房子
福田	光博	吉川	直樹	中村	健太	河野	強志
杉山	覚	山下	新一	田中	博美	室井	伸夫
松村	雄之	石永	裕記	河村	則彦	西本	剛
清水	隆行	岡	健一	河野	敬三	稲津	孝秋
重永	光弘	大石	清二	泉	隆義	田村	弘實
末岡	通典	久次	優				

関根 義雄

千葉 健夫

三井 裕

吉谷 武

岡本 省三

河野 幸男

銭谷 欽治

能登 則男

福田 武

松村 和美

原本 俊也

三井 房子

河野 強志

室井 伸夫

西本 剛

稲津 孝秋

田村 弘實

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

競技役員長	濱 中 勉						
総務部長	三 井 裕						
競技審判部長	松 本 克 芳						
総合成績計算 委員長	今 井 茂 満						
総合成績計 算員	末 廣 秀 樹	久 次 優					
総務副部長	千 葉 健 夫	末 廣 秀 樹	松 村 和 美	田 内 正 彦			
総務主任	石 永 裕 記						
総務副主任	谷 口 政 治	松 尾 真 澄					
総務委員	松 村 峰 子	坂 井 眞 佐 子	兼 末 恵 子	加 納 駒 美 子			
	三 好 晴 視	草 谷 厚 江	坪 根 彰 子	山 根 康 夫			
	淵 上 旬 子	広 川 あ ゆ 美	木 村 美 智 子	合 田 和 子			
	藤 井 美 雪	谷 口 良 子	徳 長 玲 子	木 村 清 彦			
	佐 藤 悦 郎	田 村 恭 子	中 田 昌 子	高 松 久 美 子			
競技主任	河 野 強 志						
競技委員	大 段 宏	山 下 亜 純	柳 澤 秀 明	田 中 秀 幸			
	松 村 雄 之	山 崎 晴 子	藤 田 充 宏	河 野 立 子			
	森 永 雄 二	堂 原 美 穂	松 井 幸 司	原 本 俊 也			
	木 本 章 郎						
進行主任	杉 山 覚						
進行委員	野 村 義 徳	川 副 良 子	上 田 治 則	山 村 稔 広			
	増 原 麻 美	林 智 則	末 政 真 由 美				
記録主任	久 次 優						
記録副主任	山 本 和 義						
記録委員	柏 崎 達 美	吉 岡 康 典	久 次 由 貴 子	前 寺 範 子			
	木 付 大 輔						
会場主任	吉 川 直 樹						
コート委員	松 尾 晃	藤 次 友 昭	富 田 豊	松 浦 浄 枝			
	水 崎 剛	通 山 光 夫	山 本 真 也	松 田 登 志 枝			
	梅 林 一 郎	田 村 耕 一	尾 崎 康 弘	津 江 田 克 芳			
	三 芳 隆 資	萱 原 和 男	三 輪 敏 昌	市 之 瀬 秀 樹			
	水 崎 敏 明	田 村 一 秋	曾 我 則 夫				
シャトル主任	山 下 新 一						
シャトル委員	守 田 健 二	松 永 由 香 里	万 谷 博 史	清 水 和 代			

点示主任	河野敬三						
点示委員	木本秀男	川津久恵	吉原由美	小澤一美			
	浜田聖子						
掲示主任	末岡通典						
掲示委員	山根良治	奥河内信子	吉松美由紀				
報道主任	田中博美						
報道委員	森安さかえ	藤田真司					
放送主任	利行好男						
放送副主任	魚本恵子						
放送委員	北村洋子	岡崎涼子					
招集主任	内山正也						
召集副主任	河村則彦						
招集委員	木村晴子	松村祥子	水地理恵	長末政志			
	丸岩美鈴	坂本知子	村田章博				
得点表示主任	西本剛						
得点表示委員	河本泰	伊川孝慈	羽村文彦	松井純子			
	稲井桃子	田中悦子					
競技審判副部長	利行好男	沖貞雄					
審判主任	高橋和也						
審判副主任	古城周子						
審判員	塩路恒生	多田達矢	堀口節子	松山睦美			
	関昭	五十嵐猛	小原正一	荒井英男			
	百野郁子	武智英治	濱野貢揮	福永篤之			
	片岡俊之	水舟一郎	米田伸之介	米田博之			
	堀江隆典	富山敦司	戸田敬一郎	鷲見高雄			
	小田肇	多田智美	斉藤清美	古沢千世			
	関辰夫	山口峰子	須賀崎敏幸	西村厚			
	蒲池一美	山本浩二	末永文男	三隅章子			
	広田玲子	村田泰己	品川由香里	廣兼敏志			
	宮崎邦雄	岡本幸	鈴木智子	讚井典子			
	池田素子	長嶺恵子	磯部良子	上野富江			
	横本恵子	江口和正	吉村剛	田中康行			
	室井伸夫	黒木長美	宮岡崇	重村泉			
	中山整	木村雄一	千同英治				
線審主任	三井房子						

線審副主任

線審員

星野洋子	鍵村佳栄美	松田達也	江後孝寛	藤田美智子
林真由美	田中悠貴	森田桂子	秋友裕太	
田中信子	米田真佐子	志間真琴	田村光	
弘中美智子	吉本直樹	末長夏樹	山本昌輝	
徳万智恵子	山中佐知子	末長南	河村冴依子	
大野友美	川本ゆきみ	国木優子	角和浩	
木村潤子	足立早苗	平井寿美子	古賀隆博	
猪俣礼香	笹川千代子	松尾杏澄	秋友和洋	
村田尚美	石井帛子	松田直美	河村友子	
野村房子	近本裕美子	中村弘	山本美幸	
勝間幸恵	渡辺八恵子	宮本良子	吉崎貴子	
戸村進	三好能子	宮本淳子	岩崎明美	
林涼子	篠田由紀恵	新谷真由	丸田夕子	
泉裕子	三輪純子	濱田有希子	柴北美代子	
松村美千代	山辺三由紀	津江田弘美	津田幸子	
義松秀子	福江有樹子	吉村千穂	高木恵子	
義松信昭	桑田珠美	神徳恵子	西村ゆきえ	
西本典子	古谷祥子	田中弘章	宮本美佐江	
牛嶋由紀子	岡崎君江	鈴木瑛裕	山口裕子	
塩谷昌子	藤井忠雄	合田由香里	国井和子	
柴原千春	岩本厚子	利行多賀子	河野茂	
小林節子	藤井菊代	井上裕子	高下義則	
近間淳子	奥屋幸子	成田美智子	原田優子	
松岡敬子	松並美代子	河村敬子	橋本稚己	
曾田佳子	逸見美千代	武居静枝	三嶋直義	
武石スミカ	岡村美由紀	藤井美枝	片山光昭	
藤嶋美幸	末長千恵子	河村文子	一瀬栄	
南佳子	網本緑	原田智子	久楽孝子	
角廣佳代	山本小百合	稲田宏子	中村和美	
戸村敦子	森永大介	河村美千子	石田真理子	
森川明美	福井雅俊	末野歩	合田和子	
山下亜純				

競 技 補 助 員

(順不同・敬称略)

山口県立柳井商工高等学校

脇 村 翔 太	中 本 童 大	桐 田 啓 吾	近 本 哲	酒 井 真 衣
福 本 詩 歩	中 伊 佳 奈	長 村 竜 也	西 本 裕 晃	石 永 拓 也
森 田 敬 竣	惣 田 美 里	松 村 佳 奈	吉 崎 梨 穂	平 井 美 穂
兼 光 伸 弥	古 川 優 太	森 永 理 恵 奈		

山口県立光丘高等学校

河 村 悠 香	磯 辺 幸 恵	岡 愛 里	住 田 優 美	竹 本 璃 子
藤 重 美 咲	河 野 麻 衣 子	伊 藤 茜	浅 谷 真 衣	西 島 奈 穂
西 村 七 実	梅 地 ひかる	田 熊 沙 織	武 居 志 歩	小 山 創
田 中 莉 緒	木 村 文 香	松 岡 里 奈	古 城 裕 美	伊 藤 杏 奈
井 上 綾 香	河 村 美 枝	桑 幡 真 弓	松 富 七 海	

山口県立熊毛北高等学校

伊 藤 夕 貴	橋 本 麻 央	山 口 桐 佳	石 田 雅 夢
---------	---------	---------	---------

山口県立華陵高等学校

水 津 ありさ	古 賀 希	吉 岡 真 実	佐 保 菜 津 美	田 熊 咲 希
高 松 春 香	寺 本 愛 結	上 野 貴 瑛		

山口県立徳山高等学校

菊 谷 美 咲	山 本 彩 加	中 嶋 晴 香	玉 木 優 貴	木 下 舞
河 村 美 里	原 田 侑 季	山 村 彩 歌	河 本 絵 里 香	安 田 桜
林 有 希	松 坂 宏 樹	中 嶋 勇 貴	金 井 暢 孝	渡 辺 祐 希
山 本 竜 也	松 田 一 真	福 田 悠 太	笹 本 昂 宏	村 上 昂 佑
重 田 圭 敬				

山口県立徳山商工高等学校

玉 野 修 平	佐 村 琢 磨	星 野 亮 介	道 源 友 陽	厚 東 京 将
山 本 勝 史	兼 重 恭 輔	蔵 本 尚 史	西 村 真 矢	竹 内 啓 真
山 本 尚 幸	藤 川 真 菜	福 永 真 理	矢 吹 明 里	大 城 戸 典 子
安 田 遥				

山口県立新南陽高等学校

相 本 桃 香	岡 本 愛	河 村 紫 穂	国 田 夏 織	竹 林 美 苗
田 中 亜 佑 美	月 谷 慧 見	中 本 玲 子	原 田 早 希	藤 井 美 咲
前 田 穂 乃 佳	松 岡 美 帆	松 村 綾 乃	山 本 和 香 奈	

徳山工業高等専門学校

家重直也 宇都宮 公康 佐々木 優 清水 貴紀 上崎 皓貴
西本 顕 温品 博成 今井 瑛里夏 小濱 琴音 河野 弘基
武居 弘樹 藤山 貴幸 藤田 純那 三奈木 梨帆

山口県桜ヶ丘高等学校

石丸 佳苗 森重 瑞希 坂本 将士 辻井 崇 藤井 智也
徳久 拓海

実 施 本 部 員

(順不同・敬称略)

本 部 長	津 村 秀 雄					
副 本 部 長	能 美 龍 文					
総 括 部 長	梅 永 敏 博					
総 括 班 長	岡 本 省 三					
総 務 係	川 部 洋 二	高 村 泰 雄	守 田 義 昭	松 河 博 美		
	寺 田 正 示	山 根 陽 子				
競 技 係	清 水 俊 宏	森 下 哲 夫	高 村 秋 人			
行 幸 啓 担 当	山 本 直 樹	坂 本 和 彦	今 津 武 憲	今 津 典 子		
	植 本 一 彦	邊 見 圭 昭	久 山 亜 紀 子	萬 治 貴 久		
	海老本 卓 也	沖 原 大 紀	西 村 真 希 子	有 木 美 由 紀		
	田 原 寿 美	山 本 泰 己	藤 井 清 貴			
競 技 会 場 総 務 部 長	近 藤 俊 一 郎					
総 務 式 典 班 長	中 村 智 行					
会 場 総 務 係	村 崎 一 生	弘 中 道 夫	宮 本 忠 重	田 村 直 子		
	福 谷 怜 佳					
式 典 記 録 係	小 山 昌 義	高 木 真 由 美	森 下 真 由 美	西 優		
	西 島 知 子					
記 録 広 報 部 長	森 重 正 一					
記 録 広 報 班 長	貞 廣 繁	江 後 謙 二	都 野 悦 弘			
記 録 係	高 橋 義 明	大 濱 貴 之	有 木 美 由 紀	菅 岡 千 晴		
広 報 係	渡 辺 孝	酒 向 教 夫	中 田 由 紀	清 水 剛		
	野 村 大 泰	石 川 涼 子				
総 合 案 内 部 長	形 岡 伸 子					
総 合 案 内 班 長	小 田 康 典					
総 合 案 内 係	縄 田 光 洋	野 村 昌 代	増 岡 佐 依			
輸 送 交 通 係	松 村 保 志	豊 田 龍 治	温 品 大 輔	北 川 宜 孝		
	本 間 康 展					
医 療 救 護 部 長	田 村 教 眞					
医 療 救 護 班 長	小 田 治	田 村 吉 則	西 村 徹 雄	田 部 恵 子		
医 療 救 護 係	高 山 富 美 夫	佐 古 敏 行	中 本 信 一	田 中 正 志		
	坪 井 亮	山 本 栄 治				
競 技 会 場 部 長	宮 本 直 泰					
会 場 接 伴 班 長	中 邑 賢 治					

受付案内係	清水辰朗	周田祐子	古城佳子	石黒北斗
	増岡悠一			
休憩所係	穂山卓夫	梅本修	影土井洋治	桑原裕弥
競技会場施設部	岡田憲二			
会場施設班長	竹本稔			
練習会場係	杉本光男	守田正之	松本僚太郎	曾根純一
	矢野光亮	村上巧	鍵本瞬	櫻井雅和
	吉本真也			
環境美化係	田中正美	奥田稔	廣田洋一	松永宇史
駐車場係	高橋浩	荒川秀樹	三好知弘	森永真盛
	古田壮史	山根裕之	廣本史恭	山根雅史

競 技 会 補 助 員

(順不同・敬称略)

光ライオンズクラブ

守 本 正 春	椿	典 孔	山 本 幸 伸	藤 田 賢	林 尚 登
瀬 来 清 美	小 川 隆 豊	下 森 美 保	田 中 孝 幸	田 村 三 千 代	
清 神 行 宏	山 根 武 美	山 本 哲 夫	松 本 利 幸	藤 井 康 司	
清 水 敏 昭					

光市母子寡婦福祉連合会

中 村 恵 美 子	田 村 む つ み	神 谷 か ず み	石 丸 幸 枝	山 田 孝 子
勝 岡 和 代	後 藤 純 子	長 田 和 子		

光市連合婦人会

秋 本 玲 子	大 出 龍 子	津 田 成 子	見 村 美 津 子	福 田 マ リ 子
松 永 晃 子	小 林 富 江	木 村 敏 子	佐 々 木 昭 子	林 伊 津 子
守 田 信 枝	杉 雅 代	山 本 芳 子	藤 岡 恭 子	中 西 延 子
岡 部 浦 子	大 町 栄 子	川 津 千 代 子	河 田 恵 美 子	松 並 保 子
猪 狩 由 紀 子	高 橋 多 津 子	水 津 竹 乃	中 野 美 千 代	大 楽 園 江
寺 尾 昌 子	吉 原 ま さ 子	吉 田 真 澄	穂 山 秀 子	三 浦 一 枝
高 橋 順 子				

光市食生活改善推進協議会

林 富 美 子	河 谷 栄 子	岩 崎 敦 子	三 名 木 一 恵	川 村 由 美 子
松 重 伊 勢 子	酒 井 か づ み	三 輪 洋 子	弘 中 正 子	岡 村 悦 子
河 村 和 子	藤 田 恵 美 子	隅 和 子	磯 部 レ イ	片 山 澄 子
長 尾 美 江 子	中 村 秀 子	重 田 寿 代	戸 村 初 枝	福 原 み どり
金 子 フ サ エ	隅 田 節 子	有 沢 素 磨 子	有 延 佳 代	山 本 雅 子
天 野 加 代 子	森 光 晶 子	岡 田 勝 子	坂 井 友 子	河 野 玲 子
秋 山 ミ チ 子	山 信 正 代	山 田 幸 枝	山 本 珠 枝	白 倉 富 美 子
宝 城 治 枝	中 谷 咲 恵	平 木 克 子	藤 井 美 沙 子	小 川 秀 子

光市更生保護女性会

榎 野 文 子	梅 本 倭 久 代	原 田 慶 子	末 岡 キ ヌ 子	野 村 明 美 子
廣 中 登 世 子	松 本 千 里	三 好 悦 子	天 社 サ ト 子	堀 歳 子
田 中 信 子				

光市バレーボール協会

廣 政 晴 美	石 橋 沙 由 美	山 本 京 子	松 本 美 恵	清 木 恵 子
中 村 美 津 子	森 本 雅 子	竹 本 憂 美	宮 本 佐 代 子	小 林 咲 子
山 本 智 美	網 本 伸 江	丸 岡 里 美	岩 崎 五 月	森 美 由 紀
坂 本 照 子	末 岡 和 子	友 澤 順 子	磯 村 奈 穂	藤 本 直 美
小 川 朋 華	西 岡 は る み	水 谷 糸 絵	古 賀 千 恵 美	山 本 志 星
田 村 幸 子	森 内 ヒ ト ミ	枝 広 い づ み	田 熊 純 子	正 本 智 恵 美
平 山 ゆ か り	重 松 ひ と み	棟 近 美 智 子	守 川 美 香	吉 井 志 津 恵
中 村 め ぐ み	風 呂 本 勲	秋 友 隆	吉 原 市 昌	秋 本 泰 宏
岩 崎 浩 一	山 本 好 明	中 村 忠 俊		

光市グラウンド・ゴルフ協会

寄元孝昭	田原和知	小村知之	原田安人	上田敏勝
永井民子	桑原忠国	田中功	原政人	佐々木昭子
梶木善三	山尾栄	大下孝江	山下悦子	児玉環子
片岡雅江	児玉比佐美	山本道子	吉村元宏	家永俊子
秋本敏明	岡本たみ子	守田順一	岩崎賢吉	

J L C山口 熊毛支部

末弘兼生	末弘清美	磯嶋力	磯嶋節子	田邑靖
森田孝行	末永三郎			

光フットボールクラブ

葛原誠一	村田昂大	達川俊作	小田隼輔	石井駿
小澤智巳	山本雄大	大濱哲之	山本大地	田中優成
松浦柊斗	角田峻士	轟俊貴		

日本ボーイスカウト光第2団

山根成紀	山本隆幸
------	------

浅江やろう会

金子功一	横山良雄	有竹英喜	福光雄司	末岡誠
山本洋治	宮村栄治	原田浩喜	金森豊	中村康三
加島実	上田博幸	末岡哲雄	小土井和雄	棟近滋
藤井達夫	田村和民	岡崎益啓	川添敏夫	山本清
西岡保	宝迫秀幸	飯沼隆	梶光徳	国光忠孝
小土井和博	宇多村武			

光市体育指導委員協議会

徳本税	吉原尚一	林徳人	嶋原範行	山口昇
弘登一	池田澄夫	西山満雄	濱田匠	森本齐
田原三郎	西村俊彦	河合喜代子	田村晴美	林姿万水
寺尾浩太郎	平岡文夫			

【個人】

林一男	清水容子	田村勇作	立花道啓	平田稔
上田孝行	加登功二	守富美香子	守富晃輝	

協力団体

(順不同・敬称略)

山口県立光高等学校
 スポーツNPO法人ひかりクラブ
 武田薬品工業株式会社
 財団法人光市スポーツ振興会
 社団法人光市医師会
 カンロ株式会社

山口県立光丘高等学校
 企業組合光中高年事業団
 山口県スポーツ交流村
 財団法人周南市体育協会
 社団法人山口県看護協会周南支部

総 則

開催の趣旨

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

山口県で開催する第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」は、豊かな自然や歴史に恵まれた山口の地において、全国から来県される選手、役員等の皆さんを県民一人ひとりが温かくお迎えし、「君の一生けんめいに会いたい」のローガンのもと、簡素な中にも、県民の英知と情熱で創る夢と感動にあふれる国体を目指して、力と技を競うアスリート、見守り応援する観客、大会を支えるボランティアをはじめすべての人々の一生懸命がきらめく大会となるよう、県民をあげて開催するものである。

実施方針

1 実施競技

正 式 競 技	公開競技
陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ	高等学校野球

2 会期及び会場地

会 期	会 場 地	会場地数
平成23年10月1日(土) ～10月11日(火) 〔11日間〕	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祿市、周南市、山陽小野田市、周防大島町、和木町、上関町、広島県安芸太田町	13市4町
※水泳・体操・クレール射撃競技会は 下記日程内で実施 平成23年9月7日(水) ～15日(木)〔9日間〕	山口市、周南市、広島県広島市	3市

3 競技方法

正式競技は都道府県対抗とし、公開競技については実施要項に示す方法とする。

4 ドーピング検査の実施

検査は、日本ドーピング防止規程及び関連規則に基づき実施する。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとし、この解釈については公益財団法人日本体育協会国民体育大会委員会が別に定める。

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、成年又は少年の種別に参加することができる。

ただし、いずれの者についても、継続的に日本に滞在していることとする。

(ア) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者（日本国との平和条約に基づく日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

- a 学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、大会実施要項が定める参加申込締切時に1年以上在籍していること。
- b 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学又は家族滞在（中学3年生）に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

- a 参加しようとする当該年以前に前号（イ）に該当していた者。
- b 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、大会参加時において留学に該当しない者。

[注] 大学等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格の「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長と体育協会会長が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第64回又は第65回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き、第64回又は第65回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

- a 平成22年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚又は離婚に係る者
- c ふるさと選手制度を活用する者（別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

(イ) 少年種別

- a 平成22年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚又は離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2「一家転住等」に伴う特例措置の考え方による。）
- d JOCエリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」による。）

エ 選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

- (イ) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。
 - (ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。
- (2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 学校教育法第1条に規定する学校の所在地
- (ウ) 勤務地
- (エ) 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」（別記3）に定める小学校の所在地

※ 上記に属する都道府県のうち、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」のいずれかから参加する場合は、平成23年4月30日以前から本大会終了時まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合（「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む）

[少年種別]

- a 「一家転住」した場合
- b 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受ける場合

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

- (ア) 成年種別に参加する者は、平成5年4月1日以前に生まれた者とする。
- (イ) 少年種別に参加する者は、平成8年4月1日以前に生まれた者から平成5年4月2日以後に生まれた者とする。
- (ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、平成23年4月1日を基準とする。

イ 公益財団法人日本体育協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生とする。

- (4) 前記の各事項に疑義のあるときは、公益財団法人日本体育協会及び当該競技団体が調査・審議の上、公益財団法人日本体育協会国民体育大会委員会がその可否を決定する。

別記1【国民体育大会ふるさと選手制度】

- (1) 成年種別に出場する選手は、開催基準要項細則第3項〔本則第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

- ア 居住地を示す現住所
- イ 勤務地

ウ ふるさと

- (2) 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
- ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- (3) 日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。
- (4) 本制度を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- (5) 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。
- (6) 本制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- (7) 参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込み締切期日までに、公益財団法人日本体育協会宛に提出する。

別記2【「一家転住等」に伴う特例措置の考え方】

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限(開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③)に抵触しないものとする。
- (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
- (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
- なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
- ア 親の転勤による一家の転居
- イ 親の結婚、離婚による一家の転居
- ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
- (3) 転居した時点に応じて、次の手続きを終了していること。
- ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
- イ 報告を受けた都道府県体育協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は次のとおりとする。
- (1) 転居した時点において、次に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
- ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
- イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
- ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
- (2) 転居した時点において、次に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
- ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3【JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置】

財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、次の(1)に該当する者については、開催基準要項細則第3項及び「国民体育大会ふるさと選手制度」に関し、次の(2)～(4)の特例を適用する。

(1) 対象者

ア 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者

イ 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

(2) 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

(1)アに定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、「(ア)居住地を示す現住所」、「(イ)学校教育法第1条に規定する学校の所在地」、「(ウ)勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

(3) 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

(1)イに定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」

(2)に定める卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

(4) 国内移動選手の制限に係る例外適用

(1)アに定める少年種別年齢域の選手が前回の大会(都道府県大会を含む)と異なる都道府県から参加する場合、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

[注] (1)イに定める成年種別年齢域の選手については、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)の規定に従い取り扱うものとする。

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを都道府県ごとの男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次の2種類とする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものに加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—————	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

[注] 「種別」: 種別などに与える競技得点 「種目」: 種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

- (2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。
- (3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表 彰

- (1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。
- (2) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民体育大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別及び各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 各競技の参加申込み方法

- (1) 都道府県の体育協会会長及び各競技団体会長は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び(財)日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長あてに申込むものとする。
- (2) 参加申込みは、定められた締切日までに所定の手続きにより行う。
- (3) 参加申込み締切日

締 切 日	競 技
①平成23年8月18日(木)	水泳、ボート、体操、セーリング、自転車、相撲、カヌー、クレール射撃、ボウリング、ゴルフ
②平成23年8月31日(水)	レスリング、柔道
③平成23年9月5日(月)	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球

- (4) 参加申込み様式は、公益財団法人日本体育協会が実施競技団体と協議して作成する。

(5) 参加申込み締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、次の所あてに所定の様式にて届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会事務局

ウ おいでませ！山口国体各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 各競技会の棄権手続き

参加申込み締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 本大会に選手団（視察員を除く。）を派遣する都道府県体育協会は、一人当たり次のとおり参加負担金を納入する。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	1,500 円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	2,000 円

(2) 大会参加負担金は、各都道府県体育協会でき取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限

平成 23 年 9 月 5 日（月）

イ 納入先

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729

公益財団法人日本体育協会

11 宿泊申込み

大会参加者は、おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込み。

12 参加選手団本部役員編成及び視察員

(1) 参加選手団本部役員は、次のとおりとする。

ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。

イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。

ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。

(2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。

(3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。

(4) 参加選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。

(5) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、平成 24 年以降の国民体育大会の開催が決定又は内定している都県については、岐阜県 100 名以内、東京都及び長崎県 60 名以内、和歌山県及び岩手県 40 名以内とする

13 大会参加章、大会参加記念章及び視察員章の交付

大会参加章、大会参加記念章及び視察員章は、次の者に交付する。

- (1) 大会参加章
都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技役員
- (2) 大会参加記念章
デモンストレーションとしてのスポーツ行事参加者
- (3) 視察員章
視察員

14 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された大会参加章、大会参加記念章又は視察員章を着用しなければならない。
- (2) 大会参加章及び視察員章着用者は、総合開・閉会式を除くすべての競技会場に入場することができる。
- (3) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、所属都道府県を明示したユニフォームを着用しなければならない。

15 都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

- (1) 都道府県の主催団体は、公益財団法人日本体育協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。
- (2) 参加者は、実施要項に基づき当該都道府県主催団体に申込む。なお、参加は1人1競技に限る。
- (3) 申込みは、すべて各競技団体所定の参加申込用紙による。
- (4) 参加料を徴収する場合の金額は、主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。
- (5) 競技運営に差し支えない限り、山口県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

16 国民体育大会参加者傷害補償制度

公益財団法人日本体育協会及び都道府県体育協会は、国民体育大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民体育大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、視察員並びにその他選手団役員とする。
- (2) 大会参加の都道府県体育協会は、国民体育大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、公益財団法人日本体育協会に納入する。
- (3) 納入締切日及び納入先については別途公益財団法人日本体育協会から都道府県体育協会へ通知する。

17 文化プログラム

文化プログラムは、次表のとおりとし、実施については、文化プログラム実施基準に基づくものとする。

文化プログラム	会場地	会場地数
第26回維新・海峡ウォーク	下関市	13市6町
第37回日本習字藤栄会展		
第44回豊田のホタル祭り		
ホタル舟		
「画家たちの二十歳の原点」展		
童謡の日記念みんなであうたおう		
第5回山口県総合芸術文化祭 第50回全日本吹奏楽コンクール山口県大会(中学校の部)		
第27回関門海峡花火大会		
朝鮮通信使行列再現		
下関・釜山ふれあいステージ		
第5回下関市芸術文化祭		
第24回豊田のふるさと祭り		
「生誕100年香月泰男と下関」		
第23回豊浦コスモスまつり		
ハートフル童謡コンサート2011		
平成23年度企画展「弥生時代の拠点集落～その構造と機能～」 下関市立近代先人顕彰館(田中絹代ぶんか館)		
天然記念物山口県日本鶏展覧会		
第22回つつじまつり		
第100回花壇コンクール		
第21回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部		
平成23年度宇部市芸術祭 高等学校演劇発表会		
第5回山口県総合芸術文化祭 第66回合唱コンクール山口県大会		
平成23年度宇部市芸術祭 写真展公開審査会		
平成23年度宇部市芸術祭 写真展		
平成23年度宇部市芸術祭 市民音楽祭(オーケストラ部門)		
平成23年度宇部市芸術祭 絵画・彫刻展		
平成23年度宇部市芸術祭 手芸・工芸・染色展		
Happy Together 2011～障害者の祭典～		
宇部市制施行90周年・野外彫刻展50周年記念 第24回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)		
平成23年度宇部市芸術祭 陶芸展		
第65回宇部市小中学校科学作品展		
平成23年度宇部市芸術祭 うべ詩のまつり		
平成23年度宇部市芸術祭 吟剣詩舞道大会		
平成23年度宇部市芸術祭 華道展		
平成23年度宇部市芸術祭 盆栽展		
第5回山口県総合芸術文化祭 平成23年度宇部市芸術祭 演劇(芸術座)		
平成23年度宇部市芸術祭 宇部市民短歌大会		
平成23年度宇部市芸術祭 木彫篆額展		
平成23年度宇部市芸術祭 古典園芸展		
平成23年度宇部市芸術祭 市民音楽祭(合唱部門)		

平成 23 年度宇部市芸術祭 ばら展	宇部市
平成 23 年度宇部市芸術祭 邦楽演奏会	
「ふるさと山口文学ギャラリー」開設 3 周年記念企画展・文学講演会	山口市
発掘された国指定史跡～朝田墳墓群を中心として～	
第 16 回中原中也賞贈呈式・講演	
中原中也生誕祭 空の下の朗読会	
こいね会舞踊学院 春の会	
リーダーズシアターされっと	
5th PIANO DUO Piano Festival in Yamaguchi	
第 4 回墨風会山口支部グループ展	
平成 23 年度全国吟詠コンクール山口県大会	
第 6 回中国四国地区アーカイブズウィーク	
64th 加藤燿子現代舞踊公演	
蘇る重要文化財龍福寺本堂～講演会と現地説明会～	
ミュンヘン市立レンバツハハウス美術館所蔵 カンディンスキーと青騎士展	
きららメモリアルイベント～山口きらら博 10 周年 そして未来へ～	
阿東文化祭	
第 5 回山口県総合芸術文化祭 第 50 回全日本吹奏楽コンクール山口県大会(小学校、高等学校、大学、職場・一般の部)	
山口七夕ちょうちんまつり	
第 5 回山口県総合芸術文化祭 社交ダンスフェスティバル	
月間資料展示「国体の歴史」	
中原中也記念館 特別企画展「雑誌『四季』と中原中也ー孤高な嘆き」	
きらら物産交流フェア 2011	
山口ゆらめき回廊	
星とたんぼぼ～金子みすゞの世界～	
平成 23 年度テーマ展「みる・歩く～山口県ジオ・コレクション～」	
松崎天神縁起絵巻七百年記念 防府天満宮展～日本最初の天神さま～	
寶心流吟道寶水会 秋季吟詠大会	
全国スポーツ写真展	
明治維新版山口お宝展	
嘯岳鼎虎禅師手沢本修復完成記念「洞春寺～毛利元就の菩提寺に伝わる文化財～」	
史跡大内氏館跡(池泉庭園)	
ルーシー・リー展	萩市
萩焼まつり	
萩往還まつり「技・明木展」	
萩・夏みかんまつり	
第 14 回浜崎伝建おたから博物館	
萩の和船大競漕～おしくらごう～	
駒井哲朗 1920-1976	
萩・菊ヶ浜砂の芸術祭	
萩夏まつり	
古陶の譜 中世のやきもの～六古窯とその周辺～	
第 5 回山口県総合芸術文化祭 第 59 回山口県川柳大会	

萩博物館 企画展「幕末明治の人物と風景～藩都萩に眠る古写真から～」 開館 15 周年記念 浮世絵名品 300 選 着物ウィーク in 萩 萩・竹灯路物語 萩・田町萩焼まつり 萩・魚まつり 萩のオリジナル紙芝居	萩市	
毛利博物館展覧会 企画展「端午～お殿さまの最新モード～」 第 60 回春の壺まつり 特別展「スポーツの科学～試そう！磨こう！キミのスポーツ能力～」 大平山つつじまつり 第 36 回全日本愛瓢会展示会 毛利博物館展覧会 企画展「皇室と毛利家」 山口県健康福祉祭 美術展 ふるさと防府の源流「周防国府跡」～1300 年の記憶をたどる～ 毛利博物館展覧会 企画展「お殿さまの暮らし」 港まつり 防府まつり 総おどり大会 第 5 回山口県総合芸術文化祭 第 21 回山口県民謡コンクール大会 大平山観月会 毛利博物館展覧会 企画展「刀と鎧～毛利家伝来の武具・武装～」 大平山「秋の公園まつり」 萩往還関連遺跡 三田尻御茶屋旧構内 英雲荘公開 大村能章部屋前コンサート 第 5 回山口県総合芸術文化祭協賛事業 第 42 回防府市民文化祭 第 22 回洋舞フェスティバル 第 61 回秋の壺まつり 毛利博物館展覧会 特別展「国宝」 第 5 回山口県総合芸術文化祭協賛事業 第 42 回防府市民文化祭 防府市民音楽祭 塩田まつり 三田尻塩田記念産業公園 常設展示	防府市	
切戸川桜桜 (OH!OH!) フェスタ 第 9 回水道まつり (御屋敷山浄水場つつじ祭り) 笠戸島まつり 第 26 回くだまつ花と緑の祭典 笠戸島イカダまつり～笠戸島マリンイカダレース大会～ “元気づくり” くだまつ総踊り	下松市	
合唱作品 初演演奏会 12 第 34 回錦帯橋まつり 第 9 回茶の湯文化にふれる市民講座 錦帯橋花菖蒲まつり 平成 23 年度岩国市民文化祭総合開会式 音楽フェスティバル 平成 23 年度岩国市民文化祭 洋舞フェスティバル 平成 23 年度岩国市民文化祭 コーラスフェスティバル	岩国市	

平成 23 年度岩国市民文化祭 写真展	岩国市
第 44 回錦川水の祭典	
平成 23 年度岩国市民文化祭 岩国市美術展覧会 (写真、書道)	
平成 23 年度岩国市民文化祭 岩国市美術展覧会 (絵画、彫刻・工芸・デザイン)	
平成 23 年度岩国市民文化祭 諸流いけばな・盤景、合同茶会	
イ・ムジチ合奏団 室内オーケストラ	
錦帯橋文化の祭典	
第 5 回山口県総合芸術文化祭 第 44 回山口県母のコーラスフェスティバル	
平成 23 年度岩国市民文化祭 岩国市民川柳大会	
平成 23 年度岩国市民文化祭 岩国市民短歌大会	
平成 23 年度岩国市民文化祭 岩国市民俳句大会	
平成 23 年度岩国市民文化祭 ふれあい歌の祭典	
第 3 回光紙芝居原画展	光市
山口どこでも紙芝居フェア 2011in 光	
第 7 回光市芸能祭 第三回舞踊発表会 創作舞踊の会	
第 7 回光市芸能祭 邦楽祭	
第 7 回光市芸能祭 吟剣詩舞大会	
香月泰男美術館 企画展「欧州遊学スケッチ展Ⅰ」	長門市
俵山温泉まつり	
ながと和太鼓フェスティバル	
第 10 回長門・金子みすゞ顕彰全国俳句大会	
近松人形の花形たち展	
香月泰男美術館 企画展「欧州遊学スケッチ展Ⅱ」	
通くじらまつり	
ながと仙崎花火大会	
みすゞ七夕笹まつり	
湯本温泉納涼盆踊り大会	
油谷夏まつり	
引揚港・仙崎展	
香月泰男美術館 企画展「生誕 100 年香月泰男黒への確信～シベリヤ里帰り展～」・同時開催「欧州遊学スケッチ展Ⅲ」	
金子みすゞ記念館	
くじら資料館	
村田清風記念館	
第 20 回柳井金魚ちょうちん祭り	柳井市
やない西藏ギャラリー開館 10 周年記念合同展	
第 6 回世界まちかど音楽祭&パフォーマンス	
化石採集教室 (第 1・2 回)	美祢市
土器製作体験学習	
秋吉台の夏 2011	
美祢市歴史民俗資料館	
美祢市化石館	
美祢市立秋吉台科学博物館	

美祿市長登銅山文化交流館	美祿市
しゅうなんアート・ナウ 2011	周南市
三丘温泉さくらまつり	
永源山公園つつじ祭り	
第 9 回周南市美術展 2011	
第 5 回山口県総合芸術文化祭 いけばな展	
2011 年全国国民スポーツダンスフェスティバル	
「林忠彦賞 20 回記念写真展」・「第 20 回林忠彦賞受賞記念写真展」	
周南市郷土美術資料館	
若山公園さくらまつり	山陽小野田市
竜王山さくら祭り	
江汐公園つつじまつり	
寝太郎まつり	
有帆市まつり	
山陽小野田市歴史民俗資料館 企画展「時の記念日～時計コレクション～」	
寝太郎の里ほたる祭り	
ホテルまつり	
第 15 回あじさいまつり	
山陽小野田市歴史民俗資料館 企画展「発掘された山口巡回展 ～里帰り 厚狭 柳下・今市遺跡～」	
やけの美タフェスタ 2011	
ザ・アドベンチャーワールド	
厚狭花火大会	
ちょうちん七夕フェスティバル	
ふれあいガラスフェスタ	
第 5 回おのだ七夕花火	
山陽小野田市歴史民俗資料館 企画展「くらしと道具のタイムカプセル～夏～」	
第 17 回山陽小野田市ピアノマラソン大会	
第 5 回山口県総合芸術文化祭 第 24 回全日本マーチングコンテスト山口県大会	
山陽小野田市歴史民俗資料館 企画展「厚狭毛利展」	
第 7 回山陽小野田市民文化祭	
山陽小野田市歴史民俗資料館 常設展示	
きららガラス未来館	
2011 年度前期写真展「宮本常一があるいた中国山地」(仮称)	周防大島町
サタデーフラ	
周防大島花火大会	
おいでませ！周防大島 2011 お月見ウォーキング	
2011 年度後期写真展「古写真の風景をあるく～周防大島～」(仮称)	
大島美連展	
星野哲朗記念館	
陸奥記念館	
山口国体 1963 メモリアル	和木町
広島交響楽団名曲コンサート	
宝くじ文化講演～ミュージカル白雪姫～	

わき愛あいフェスティバル	和木町	
公民館まつり	上関町	
第 41 回たぶせ桜まつり	田布施町	
平成 23 年度全国剣詩舞コンクール山口県大会		
たぶせハゼの実ろうそくまつり		
田布施町郷土館		
ひらお十七夜まつり	平生町	
曾根神舞（神楽）発表		
第 20 回道の駅まつり	阿武町	
京都大学交響楽団演奏会「オーケストラの響き」		
道の駅阿武町 梨フェスティバル		
無角和牛まつり		

18 デモンストレーションとしてのスポーツ行事

デモンストレーションとしてのスポーツ行事は、次表のとおりとし、実施については、デモンストレーションとしてのスポーツ行事実施基準に基づく実施要項による。

デモンストレーションとしてのスポーツ行事	会 場 地	会場地数
少年少女スポーツ(少年サッカー)	山陽小野田市	13 市 4 町
フットサル	柳井市	
シーカヤックレース	長門市	
ゲートボール	田布施町	
トライアスロン	山口市	
グラウンド・ゴルフ	萩市、岩国市	
武術太極拳	下松市	
電動車椅子サッカー	平生町	
障害者ソフトボール	阿武町	
ウォーク	美祢市	
エアロビックスーパーセッション	山口市	
エスキーテニス	岩国市	
スポーツチャンバラ	宇部市	
ソフトバレーボール	周南市	
ターゲット・バードゴルフ	下関市	
ハング・パラグライダー	周防大島町	
ヒューストン健康安全吹矢	周南市	
レクリエーション卓球	光市	
ビリヤードナインボール	防府市	

19 その他

- (1) 参加申込み及び宿泊申込みが、定められた締切日までに行われられない場合、又は、参加負担金が定められた締切日までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。
- (2) その他の事項については、国民体育大会開催基準要項及び同細則による。

バドミントン競技

1 期 日 平成 23 年 10 月 7 日(金)から 10 月 10 日(祝・月)まで(4 日間)

種 別	10 月 7 日(金)	10 月 8 日(土)	10 月 9 日(日)	10 月 10 日(祝・月)
成年男子		1 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝
成年女子	1 回戦・2 回戦	3 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝
少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝
少年女子		1 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝

2 会 場 光 市 光市総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計
成年男子	1	3	1 6	6 4	4 4 4
成年女子	1	3	4 7	1 8 8	
少年男子	1	3	3 2	1 2 8	
少年女子	1	3	1 6	6 4	

4 競技上の規程及び方法

- (1) 平成 23 年度の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- (2) 各種別とも 1 複 2 単による都道府県対抗トーナメント方式とし、うち 2 試合を得た方を勝ちとし、勝敗決定後の試合は打ち切る。また、3 位決定戦を行う。

5 予選方法

ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。(成年女子は全都道府県が参加)

ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	6	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	4	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島	2	3	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	6	2
開催県	山口	1	1	1
計		1 6	3 2	1 6

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導員制度に基づく公認バドミントン上級コーチ、公認バドミントンコーチ、公認バドミントン上級指導員、公認バドミントン指導員の有資格者であることが望ましい。
- (2) 平成24年度以降の監督は、上記資格を有する者とするを義務づける。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位(4チーム)各7.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成23年9月5日(月)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な事情の場合のみ認めるものとし、その場合は、下記のア、イ、ウの事務局あてに文書で届け出なければならない。ただし、監督会議開催前までとする。

ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本バドミントン協会
TEL 03-3481-2382 FAX 03-3481-2456

イ 〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号 県政資料館
おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会事務局
TEL 083-933-4790 FAX 083-933-4799

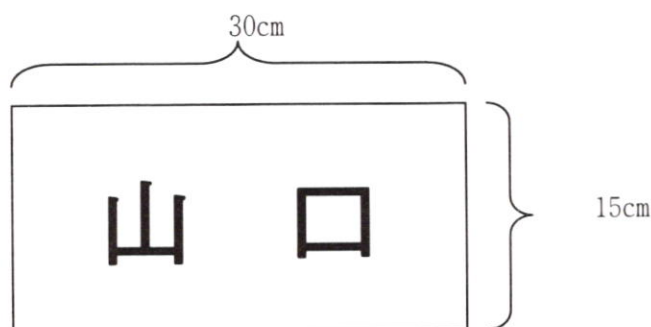
ウ 〒743-0013 山口県光市中央六丁目 26 番 5 号
おいでませ！山口国体光市実行委員会事務局
TEL 0833-74-3606 FAX 0833-72-2614

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

競技に際しては、上衣背面中央に縦 15cm、横 30cm の範囲内に都道府県名を明示すること。文字は、上衣背面の都道府県名明示部分の色と明確に区別できる文字色の漢字とする。

【例】



11 その他

(1) 組合せ抽選会

日時 平成 23 年 9 月 7 日(水) 午後 1 時
場所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2382 FAX 03-3481-2456

(2) 審判会議

日時 平成 23 年 10 月 6 日(木) 午後 1 時
場所 ホテル松原屋
〒743-0022 山口県光市虹ヶ浜三丁目 9 番 16 号
TEL 0833-71-0047 FAX 0833-72-1067

(3) 監督会議

日時 平成 23 年 10 月 6 日(木) 午後 2 時 30 分
場所 ホテル松原屋
〒743-0022 山口県光市虹ヶ浜三丁目 9 番 16 号
TEL 0833-71-0047 FAX 0833-72-1067

(4) 表彰式

日時 平成 23 年 10 月 10 日(祝・月) 午後 2 時
場所 光市総合体育館
〒743-0011 山口県光市大字光井 1941 番地の 1
TEL 0833-72-9100 FAX 0833-72-9550

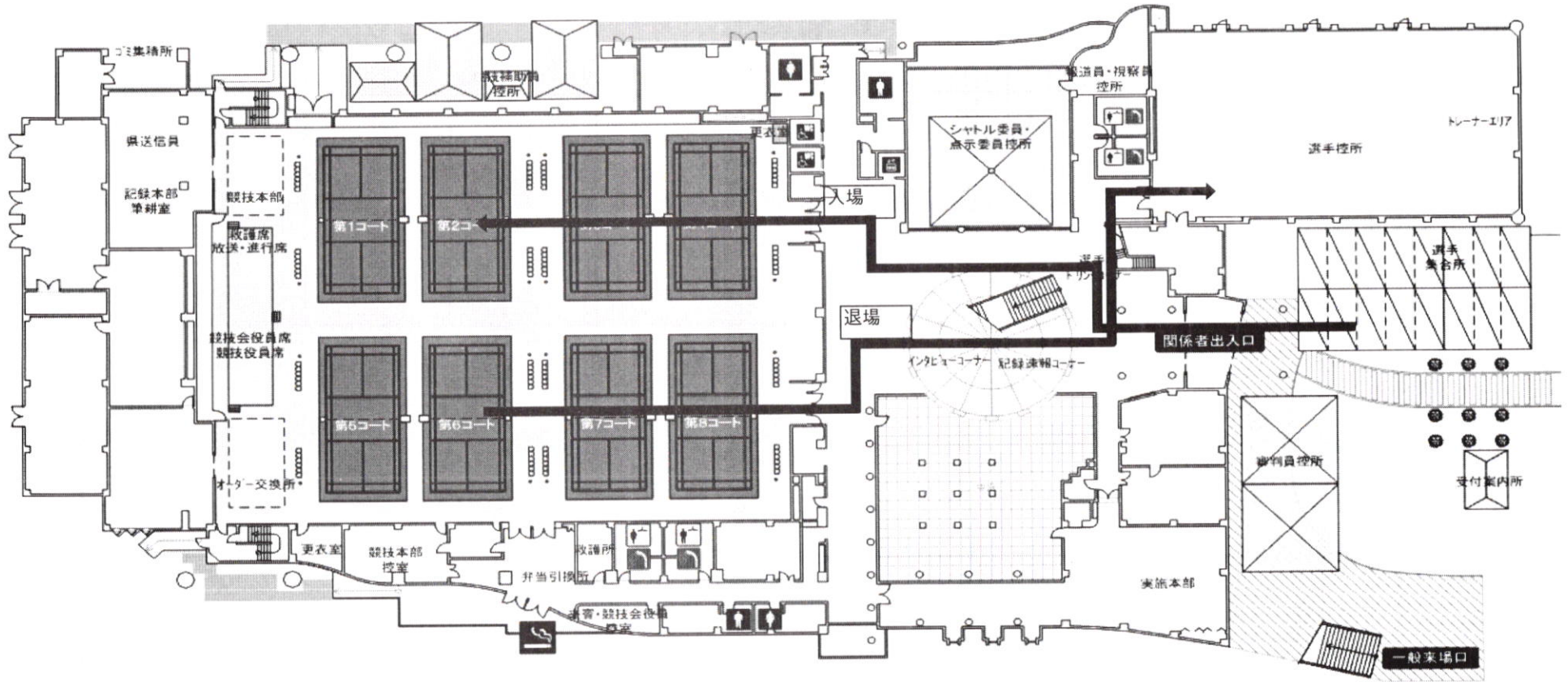
表 彰 式 次 第

- 1 日 程 平成23年10月10日(祝・月) 午後2時
- 2 会 場 光市総合体育館
- 3 次 第



順序	次 第	時刻	備考
	競技(決勝戦)終了予定	13:00	
	表彰式会場へレイアウト変更	13:10	
	選手団集合・関係役員整列完了	13:50	※選手団招集放送 13:40
1	開式通告	14:00	放送により通告
2	選手団入場	14:01	
3	成績発表	14:06	総合成績計算委員長
4	表彰	14:09	競技会会長ほか
5	競技会会長のあいさつ	14:39	競技会会長
6	歓送のことば	14:42	競技会名誉会長
7	国旗儀礼	14:45	
8	大会旗・協会旗・県旗・市旗儀礼	14:48	
9	競技会終了宣言	14:50	競技会委員長
10	閉式通告	14:51	放送により通告
11	選手団退場	14:52	
	関係役員解散	14:57	

表彰式選手団入場行進図



競 技 日 程

審 判 会 議	10月6日 (木)	13時00分	ホテル松原屋
監 督 会 議	10月6日 (木)	14時30分	ホテル松原屋

	10月7日 (金)	10月8日 (土)	10月9日 (日)	10月10日 (祝・月)
光市総合体育館	成年女子 (W) 1回戦 (7 試合) 9:30~	少年女子 (G) 1回戦 (8 試合) 9:30~	少年女子 (G) 準々決勝 (4 試合) 9:30~	成年男子 (M) 成年女子 (W) 少年男子 (B)
	成年女子 (W) 1回戦 (8 試合) 11:00~	成年男子 (M) 1回戦 (8 試合) 11:00~	成年男子 (M) 準々決勝 (4 試合) 9:30~	少年女子 (G) 3位決定戦 9:30~
	少年男子 (B) 1回戦 (8 試合) 12:30~	少年男子 (B) 2回戦 (8 試合) 12:30~	成年女子 (W) 準々決勝 (4 試合) 11:30~	成年男子 (M) 成年女子 (W) 少年男子 (B)
	少年男子 (B) 1回戦 (8 試合) 14:00~	成年女子 (W) 3回戦 (8 試合) 14:00~	少年男子 (B) 準々決勝 (4 試合) 11:30~	少年女子 (G) 決勝戦 11:00~
	成年女子 (W) 2回戦 (8 試合) 15:30~		少年女子 (G) 準決勝 (2 試合) 13:30~	
	成年女子 (W) 2回戦 (8 試合) 17:00~		成年男子 (M) 準決勝 (2 試合) 13:30~	
			成年女子 (W) 準決勝 (2 試合) 15:30~	
			少年男子 (B) 準決勝 (2 試合) 15:30~	

表 彰 式	10月10日 (祝・月)	14時00分	光市総合体育館
-------	--------------	--------	---------

タイムテーブル

		光市総合体育館							
月 日	コート 番号	1	2	3	4	5	6	7	8
	開始時間								
第1日目 10月7日 (金)	09:30	W 1	W 2	W 3	W 4	W 5	W 6	W 7	
	11:00	W 8	W 9	W 10	W 11	W 12	W 13	W 14	W 15
	12:30	B 1	B 2	B 3	B 4	B 5	B 6	B 7	B 8
	14:00	B 9	B 10	B 11	B 12	B 13	B 14	B 15	B 16
	15:30	W 16	W 17	W 18	W 19	W 20	W 21	W 22	W 23
	17:00	W 24	W 25	W 26	W 27	W 28	W 29	W 30	W 31
第2日目 10月8日 (土)	09:30	G 1	G 2	G 3	G 4	G 5	G 6	G 7	G 8
	11:00	M 1	M 2	M 3	M 4	M 5	M 6	M 7	M 8
	12:30	B 17	B 18	B 19	B 20	B 21	B 22	B 23	B 24
	14:00	W 32	W 33	W 34	W 35	W 36	W 37	W 38	W 39
第3日目 10月9日 (日)	09:30	G 9	G 10	G 11	G 12	M 9	M 10	M 11	M 12
	11:30	W 40	W 41	W 42	W 43	B 25	B 26	B 27	B 28
	13:30	G 13		G 14			M 13		M 14
	15:30		W 44		W 45	B 29		B 30	
第4日目 10月10日 (祝・月)	09:30	<u>W 46</u>		<u>B 31</u>			<u>M 15</u>		<u>G 15</u>
	11:00		W 47		B 32	M 16		G 16	
	14:00	表 彰 式							

※ Mは成年男子、Wは成年女子、Bは少年男子、Gは少年女子

※ は決勝戦、_____ は3位決定戦

組合せ表

【 成年女子 (W) 】

都道府県名	7日		8日	9日		10日	9日		8日	7日		都道府県名	
	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	1回戦		
岐阜県	1											24	兵庫県
和歌山県	2	16										25	高知県
宮崎県	3	1										26	静岡県
福島県	4	9:30										27	滋賀県
徳島県	5	17										28	鹿児島県
千葉県	6	15:30										29	富山県
広島県	7	2										30	宮城県
新潟県	8	9:30										31	群馬県
神奈川県	9	18										32	愛知県
長崎県	10	15:30										33	福岡県
大阪府	11	3										34	岡山県
大分県	12	9:30				47						35	秋田県
山梨県	13	15:30				11:00						36	島根県
山口県	14	4										37	岩手県
沖縄県	15	9:30										38	埼玉県
長野県	16	20										39	愛媛県
茨城県	17	15:30										40	佐賀県
北海道	18	34										41	東京都
京都府	19	11:30										42	熊本県
福井県	20	22										43	奈良県
香川県	21	15:30										44	三重県
青森県	22	6										45	山形県
鳥取県	23	9:30										46	栃木県
												47	石川県

組合せ表

【 少年男子 (B) 】

都道府県名	7日	8日	9日		10日	9日		8日	7日	都道府県名	
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2回戦	1回戦		
埼玉県	1									17	大阪府
徳島県	2									18	鹿児島県
福岡県	3									19	愛媛県
山形県	4									20	神奈川県
岡山県	5									21	石川県
兵庫県	6									22	長崎県
群馬県	7									23	鳥取県
北海道	8									24	滋賀県
東京都	9									25	愛知県
沖縄県	10									26	島根県
奈良県	11									27	佐賀県
青森県	12									28	茨城県
山口県	13									29	富山県
岩手県	14									30	岐阜県
福井県	15									31	千葉県
熊本県	16									32	福島県

1	12:30	17	12:30	25	11:30	27	11:30	9	14:00
2	12:30	18	12:30	26	11:30	28	11:30	10	14:00
3	12:30	19	12:30	25	11:30	27	11:30	11	14:00
4	12:30	20	12:30	26	11:30	28	11:30	12	14:00
5	12:30	21	12:30	25	11:30	27	11:30	13	14:00
6	12:30	22	12:30	26	11:30	28	11:30	14	14:00
7	12:30	23	12:30	25	11:30	27	11:30	15	14:00
8	12:30	24	12:30	26	11:30	28	11:30	16	14:00
9	12:30	25	12:30	25	11:30	27	11:30	17	14:00
10	12:30	26	12:30	26	11:30	28	11:30	18	14:00
11	12:30	27	12:30	25	11:30	27	11:30	19	14:00
12	12:30	28	12:30	26	11:30	28	11:30	20	14:00
13	12:30	29	12:30	25	11:30	27	11:30	21	14:00
14	12:30	30	12:30	26	11:30	28	11:30	22	14:00
15	12:30	31	12:30	25	11:30	27	11:30	23	14:00
16	12:30	32	12:30	26	11:30	28	11:30	24	14:00

32	11:00	31	9:30
29	15:30	30	15:30

3位決定戦

組合せ表

【 成年男子 (M) 】

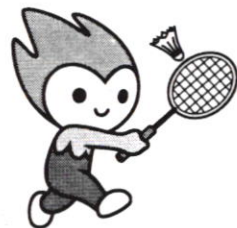
都道府県名	8日		9日		10日	9日		8日		都道府県名
	1回戦		準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1回戦		
東京都	1	1	9 9:30	13 13:30	16 11:00	11 9:30	5 11:00	9	北海道	
滋賀県	2	11:00						10	石川県	
愛知県	3	2	10 9:30			14 13:30	12 9:30	6 11:00	11	大分県
熊本県	4	11:00							12	山口県
宮城県	5	3	10 9:30	14 13:30	15 9:30	7 11:00	13	秋田県		
鳥取県	6	11:00					14	岡山県		
大阪府	7	4	10 9:30	14 13:30	15 9:30	8 11:00	15	香川県		
埼玉県	8	11:00					16	富山県		

【 少年女子 (G) 】

都道府県名	8日		9日		10日	9日		8日		都道府県名
	1回戦		準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1回戦		
埼玉県	1	1	9 9:30	13 13:30	16 11:00	11 9:30	5 9:30	9	富山県	
鳥取県	2	9:30						10	福島県	
愛媛県	3	2	10 9:30			14 13:30	12 9:30	6 9:30	11	島根県
北海道	4	9:30							12	大阪府
石川県	5	3	10 9:30	14 13:30	15 9:30	7 9:30	13	熊本県		
福岡県	6	9:30					14	青森県		
山口県	7	4	10 9:30	14 13:30	15 9:30	8 9:30	15	兵庫県		
千葉県	8	9:30					16	愛知県		

バドミントンを楽しむために

— バドミントンQ&A —



Q バドミンントンのルーツは?

A バドミンントンの誕生のもとになった羽根つき遊びは、古くから世界中で楽しまれていました。近世になって、こうした遊びはバトルドアー・アンド・シャトルコックと呼ばれるようになりました。(バトルドアーとはラケットのことです。) バドミンントンの名の由来となったボーフォート公爵の居城バドミンントン・ハウスにおいてもバトルドアー・アンド・シャトルコックが盛んに行われていました。

しかし、これが直接バドミンントン誕生に繋がったわけではありません。1860年頃になって、ある玩具業者が、ラケットとシャトル、それにネットを加えてワンセットにし、バドミンントン・ハウスの名を借りて、「バドミンントン・バトルドアー」と名付けて売り出しました。この遊びの名前が省略されて「バドミンントン」と呼ばれるようになったと考えられます。その後、イギリスの植民地などにさまざまなルールで普及していきました。

そこで、ルールを統一しようという動きが生まれて、1893年にバドミンントン協会が設立され、アソシエーション・バドミンントンが誕生したのです。

これが今日、私たちがバドミンントンと呼ぶところのものです。

(日本教職員バドミンントン連盟100問集より抜粋)

Q バドミンントンとは、どんなスポーツですか?

- A① ネットを挟んでラケットで羽根(シャトル)を打ち合うものです。コートの外に落ちたり、コートの内や外であっても床に落ちる前に身体やラケットにシャトルがタッチすれば失点(フォルト)になります。
- ② 試合には、相対する1人が行うシングルスと相対する2人が行うダブルスがあります。
- ③ ダブルスには、男同士、女同士でペアを組むものと、男女でペアを組むもの(ミックスダブルス)があります。

Q バドミンントンの羽根(シャトル)はどんなものですか?

A コルクの台に、ガチョウ、またはアヒルの羽根を16枚取り付けます。重さは約5g程しかありません。

Q ラケットの長さや重さはどれ位ですか?

A 規定ではフレームの全長が68cm以内、幅23cm以内と決められています。重さの制限はありませんが、80~86gが主流となっています。(カーボン、チタン等)

Q 打たれた時のシャトルコックのスピードはどれ位ですか?

A 下向きに強く打つスマッシュのとき、世界の一流選手の初速は300km/hを超えます。その速度は瞬間的には新幹線より速いのです。

なお、世界記録はなんと421km/hになります。【2010年2月26日ギネス世界記録認定】

Q 新幹線より速いスピードのものをどうして打ち返すことができるのですか?

A ラケットから離れる時の速度は速いのですが、ネットを越えてある距離になると減速します。初速と終速の差が一番大きいスポーツです。

また、慣れてくると飛んでくるシャトルのコースを予測できるようになります。

Q どうすれば、得点（ポイント）になりますか？

A 2006年に開催されました兵庫国体までは、サービス権をもっているサイドがラリーに勝った時だけ得点になりましたが、翌年の秋田国体からはサービス権の有無にかかわらず、ラリーに勝った時にポイントになるラリーポイント制に変わりました。

Q 試合の得点は何点で勝敗が決まるのですか？

A 全ての種目で、1ゲームは21点で行います。試合は、3ゲームで行い、2ゲームを先取した方が勝ちです。

しかし、スコアが20点オールになった時は、その後最初に2点リードした方が勝ちとなります。ただし、スコアが29点オールになった時は、30点目を得た方が、そのゲームの勝者となります。

《国体バドミントン競技について》

Q 種別はどのようなものがありますか？

A 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子の4種別があります。



Q 参加都道府県はどのように決めるのですか？

A 「東日本大震災復興支援 第66回国民体育大会」では、成年女子は47都道府県が、成年男子、少年男子少年女子は全国を9ブロックに分けて、各ブロック大会を勝ち抜いた都道府県が参加します。成年男子と少年女子は開催県（山口県）を含む16チーム、少年男子は開催県（山口県）を含む32チームの参加となります。

1チームは、監督1人・選手3人の4人で編成します。

Q 試合はどのようにして行いますか。

A 8コートを使って、すべて都道府県対抗の団体戦トーナメント方式で行います。

試合は、①ダブルス②シングルス③シングルスの順で行い、先に2勝したチームが勝ちとなります。なお、勝敗決定後のゲームは行いません。

Q 天皇杯得点・皇后杯得点は、どのようにして決まるのですか？

A 得点には、競技得点と参加得点があります。競技得点は、各種別ともに1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位（4チーム）7.5点です。参加得点は、大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与えるものです。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合には与えられません。この競技得点と参加得点の合計が総合得点になります。

天皇杯の対象種別は、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子で、皇后杯の対象種別は、成年女子・少年女子です。

都道府県別参加人員一覽表

ブロック	都道府県	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計	ブロック	都道府県	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計
北海道	北海道	4	3	3	3	3	16	近畿	滋賀県	3	3	3	3		12
東北	青森県	3		3	3	3	12		京都府	1		3			4
	岩手県	2		3	3		8		大阪府	4	3	3	3	3	16
	宮城県	2	3	3			8		兵庫県	3		3	3	3	12
	秋田県	2	3	3			8		奈良県	2		3	3		8
	山形県	2		3	3		8	和歌山県	1		3			4	
	福島県	3		3	3	3	12	中国	鳥取県	4	3	3	3	3	16
関東	茨城県	2		3	3		8		島根県	3		3	3	3	12
	栃木県	1		3			4		岡山県	3	3	3	3		12
	群馬県	2		3	3		8		広島県	1		3			4
	埼玉県	4	3	3	3	3	16	山口県	4	3	3	3	3	16	
	千葉県	3		3	3	3	12	四国	香川県	2	3	3			8
	東京都	3	3	3	3		12		徳島県	2		3	3		8
	神奈川県	2		3	3		8		愛媛県	3		3	3	3	12
	山梨県	1		3			4		高知県	1		3			4
北信越	新潟県	1		3			4	九州	福岡県	3		3	3	3	12
	長野県	1		3			4		佐賀県	2		3	3		8
	富山県	4	3	3	3	3	16		長崎県	2		3	3		8
	石川県	4	3	3	3	3	16		熊本県	4	3	3	3	3	16
	福井県	2		3	3		8		大分県	2	3	3			8
東海	静岡県	1		3			4		宮崎県	1		3			4
	愛知県	4	3	3	3	3	16		鹿児島県	2		3	3		8
	三重県	1		3			4		沖縄県	2		3	3		8
	岐阜県	2		3	3		8	総計	111	48	141	96	48	444	

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
北海道	監督 小倉 隆 司	北海道旅客鉄道株式会社
	選手 多田 亮 太	北海道旅客鉄道株式会社
	選手 関野 有 起	北海道旅客鉄道株式会社
	選手 竹村 純	北海道旅客鉄道株式会社
宮城県	監督 高柳 健	NTTファシリティーズ東北
	選手 小町谷 輝	NTTファシリティーズ東北
	選手 鈴木 大 裕	NTTソルコ仙台センター
	選手 大田 圭 祐	テルウェル東北
秋田県	監督 小笠原 政 彦	株式会社 北都銀行
	選手 平山 政 史	株式会社 北都銀行
	選手 菅野 俊 助	株式会社 北都銀行
	選手 佐々木 翔 太	株式会社 北都銀行
埼玉県	監督 中條 彪	日本ユニシス株式会社
	選手 山崎 裕 太	日本大学
	選手 松丸 一 輝	日本大学
	選手 和田 周	日本体育大学
東京都	監督 坂本 修 一	日本ユニシス株式会社
	選手 池田 雄 一	日本ユニシス株式会社
	選手 藤田 真 生	関東第一高等学校
	選手 埜畑 亮 太	日本ユニシス株式会社
富山県	監督 荒木 純	トナミ運輸株式会社
	選手 古財 和 輝	トナミ運輸株式会社
	選手 黒瀬 尊 敏	トナミ運輸株式会社
	選手 銭谷 翔	トナミ運輸株式会社
石川県	監督 長谷川 進	有限会社ハセガワスポーツ
	選手 青山 天 将	金沢学院大学
	選手 伊東 克 範	有限会社オートトラスティオカモト
	選手 坂井 一 将	日本ユニシス株式会社
愛知県	監督 川島 一 剛	株式会社ジェイテクト
	選手 酒井 宏 治	株式会社ジェイテクト
	選手 三浦 時 央	愛知淑徳大学
	選手 間瀬 俊 介	法政大学

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
滋賀県	監督 酒井 良之	株式会社近江兄弟社
	選手 川下 剛士	大同特殊鋼株式会社
	選手 松原 司	龍谷大学
	選手 宇野 賢人	立命館大学
大阪府	監督 平井 達也	NTT西日本大阪
	選手 古川 裕輔	常翔啓光学園
	選手 川口 佳介	トリッキーパンダーズ
	選手 井谷 和弥	トリッキーパンダーズ
鳥取県	監督 山本 明良	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
	選手 花本 大地	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
	選手 末吉 健志	社会福祉法人 もみの木福祉会
	選手 湯谷 亮介	株式会社 久大建材
岡山県	監督 藤原 道弘	JFEスチール株式会社西日本製鉄所
	選手 佐伯 浩一	東日本電信電話株式会社
	選手 佐伯 祐行	日本ユニシス株式会社
	選手 渡邊 一磨	日本大学
山口県	監督 大束 真也	山口県立宇部総合支援学校
	選手 山平 直輝	宇部興産株式会社
	選手 松尾 光平	宇部興産株式会社
	選手 米元 優樹	宇部興産株式会社
香川県	監督 中村 亨	株式会社タダノ
	選手 竹川 慶二	株式会社タダノ
	選手 天野 真一	株式会社タダノ
	選手 三好 耕二	中央大学
熊本県	監督 井上 哲章	熊本県立翔陽高等学校
	選手 嘉村 健士	早稲田大学
	選手 権藤 太平	日本大学
	選手 宮本 樹希	金沢学院大学
大分県	監督 小俣 功	由布市役所
	選手 左村 正和	日田市役所
	選手 松田 卓也	日田市役所
	選手 衛藤 翔平	NTT西日本ホームテクノ九州

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
北海道	監督 松 岡 誠	北海道旅客鉄道株式会社
	選手 佐 藤 あゆみ	北海道旅客鉄道株式会社
	選手 永 野 陽 子	北海道旅客鉄道株式会社
	選手 工 藤 亜 紀	北海道旅客鉄道株式会社
青森県	監督 工 藤 峰 靖	藤崎町役場
	選手 佐々木 彩	ヨネックス
	選手 土 居 未 紗	立命館大学
	選手 畠 山 亜裕子	法政大学
岩手県	監督 石 川 聡	J R 東日本
	選手 川 村 益 美	日本興亜損害保険
	選手 上 野 美 咲	東海学院大学
	選手 田 鎖 沙 耶	北翔大学
宮城県	監督 草 井 篤	N T T ファシリティーズ東北
	選手 平 山 愛	七十七銀行
	選手 今 井 杏 莉	七十七銀行
	選手 大 森 舞	七十七銀行
秋田県	監督 原 田 利 雄	株式会社 北都銀行
	選手 楠 瀬 由 佳	株式会社 北都銀行
	選手 馬 上 愛 実	株式会社 北都銀行
	選手 下 崎 彩	株式会社 北都銀行
山形県	監督 石 沢 良 則	松風園
	選手 清 和 真理子	東日本国際大学
	選手 原 茜	東海学院大学短期大学
	選手 鈴 木 花 織	株式会社でん六
福島県	監督 竹 俣 洋 平	尚志高等学校
	選手 川 田 依 香	尚志高等学校
	選手 齋 藤 麻 彩	青山学院大学
	選手 篠 田 未 来	専修大学
茨城県	監督 大 山 宏 司	日立化成工業株式会社
	選手 犬 飼 菜 月	日立化成工業株式会社
	選手 牧之瀬 み ほ	日立化成工業株式会社
	選手 平 山 佑 香	日立化成工業株式会社

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
栃木県	監督 笠井孝之	日産自動車株式会社栃木工場
	選手 石井那実	青山学院大学
	選手 小崎沙織	日本女子体育大学
	選手 福田菜摘	専修大学
群馬県	監督 六本木 步	県立伊勢崎清明高等学校教員
	選手 石川育実	新島学園中学校・高等学校
	選手 越沢まりこ	東海大学
	選手 茂木美穂	日本大学
埼玉県	監督 明石倫子	無職
	選手 作山智美	株式会社ヨネックス
	選手 柏原未久	株式会社ヨネックス
	選手 藤井珠生	日本体育大学
千葉県	監督 浜野一男	千葉市役所
	選手 橋本由衣	NTT東日本
	選手 米元陽花	NTT東日本
	選手 新玉美郷	NTT東日本
東京都	監督 児嶋 昇	株式会社エルムンド
	選手 今別府靖代	ヨネックス
	選手 田村千秋	ヨネックス
	選手 板垣有紀	ヨネックス
神奈川県	監督 内藤祐輔	日本体育大学
	選手 山口佳恵	専修大学
	選手 山田真央	専修大学
	選手 高木美季	日本体育大学
山梨県	監督 伊藤寿美子	山梨県立甲府昭和高等学校
	選手 飯島春奈	甲州市立塩山中学校
	選手 古屋杏奈	東京女子体育大学
	選手 阿部梨奈	日本体育大学
新潟県	監督 武石達治	三条商業高等学校
	選手 長谷川 さゆり	越後製菓株式会社
	選手 関川容子	早稲田大学
	選手 村山果帆	専修大学

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
長野県	監督 増田 昭	有限会社エムテック
	選手 布目 沙矢香	住友信託銀行
	選手 田口 紗衣	東海学院大学
	選手 太田 百香	日本福祉大学
富山県	監督 河合 昭博	財団法人高岡市体育協会
	選手 江淵 愛美	日本ユニシス株式会社
	選手 奥井 智菜美	筑波大学
	選手 市山 瑤子	東海大学
石川県	監督 毛利 達彦	金沢市役所
	選手 三谷 美菜津	NTT東日本
	選手 伊東 可奈	ルネサスSKY
	選手 樽野 恵	NTT東日本
福井県	監督 五十嵐 一智	セーレン株式会社
	選手 山崎 優希子	セーレン株式会社
	選手 竹内 沙希	京都産業大学
	選手 坂永 萌夏	東海学院大学
静岡県	監督 吉氷 将史	静岡県星陵高等学校
	選手 金森 裕子	日本ユニシス株式会社
	選手 村松 瑞穂	静岡県星陵高等学校
	選手 増田 香緒里	トヨタ自動車株式会社
愛知県	監督 峰 登志郎	株式会社ジェイテクト
	選手 野尻野 匡世	日本ユニシス株式会社
	選手 高井 亜季代	トヨタ自動車株式会社
	選手 打田 しづか	日本ユニシス株式会社
三重県	監督 松井 千夏	三重県立鳥羽高等学校
	選手 真弓 恵理子	至学館大学
	選手 小路 沙織	同志社大学
	選手 羽山 未良依	リバティペットケアカレッジ
岐阜県	監督 尾藤 伸治	東海学院大学
	選手 脇田 侑	株式会社文溪堂
	選手 梅津 知恵	財団法人岐阜県体育協会
	選手 江藤 理恵	丸栄コンクリート工業株式会社

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
滋賀県	監督 村井健郎	(有)ラケットショップイチムラ
	選手 野田郁恵	関西学院大学
	選手 河崎綾佳	龍谷大学
	選手 浦谷夏未	専修大学
京都府	監督 橋本敏信	立命館大学
	選手 西友理	龍谷大学
	選手 高橋真理	龍谷大学
	選手 中川穂波	京都産業大学
大阪府	監督 谷内貴昭	パナソニック株式会社
	選手 関谷真由	パナソニック株式会社
	選手 高橋沙也加	パナソニック株式会社
	選手 與猶くるみ	パナソニック株式会社
兵庫県	監督 酒井将之	三菱電機株式会社
	選手 木村早紀	三菱電機株式会社
	選手 小椋しのぶ	三菱電機株式会社
	選手 大迫晴加	三菱電機株式会社
奈良県	監督 辻田泰昌	株式会社NTT西日本関西
	選手 荒川実南	天理大学
	選手 宮沢麻耶	同志社大学
	選手 山崎絢子	立命館大学
和歌山県	監督 谷口宏紀	和歌山県立耐久高等学校
	選手 小口晃佳	立命館大学
	選手 宮下渚紗	関西大学
	選手 大西結衣	仏教大学
鳥取県	監督 堂本克樹	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
	選手 宮崎優花	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
	選手 藤原由衣	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
	選手 日野由希江	鳥取県教育委員会
島根県	監督 田部実智代	山陰合同銀行
	選手 丸岡智子	松徳学院コーチ
	選手 新藤綾	山陰合同銀行
	選手 山本ゆかり	山陰合同銀行

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
島根県	監督 田部 実智代	山陰合同銀行
	選手 丸岡 智子	松徳学院コーチ
	選手 新藤 綾	山陰合同銀行
	選手 山本 ゆかり	山陰合同銀行
岡山県	監督 香山 百合子	株式会社岡山スポーツ会館
	選手 浅原 さゆり	日本ユニシス株式会社
	選手 三宅 司	岡山ガス株式会社
	選手 伊丹 美佐子	龍谷大学
広島県	監督 宮本 幸弘	広島ガス株式会社
	選手 小池 温子	広島ガス株式会社
	選手 井上 春奈	広島ガス株式会社
	選手 井上 静華	広島ガス株式会社
山口県	監督 棟居 秀行	株式会社ムネスエスポーツ
	選手 皆川 友依	株式会社西京銀行
	選手 安念 幸恵	株式会社西京銀行
	選手 北吉 穂香	株式会社西京銀行
香川県	監督 谷口 省二	株式会社百十四銀行
	選手 安藤 真里絵	株式会社百十四銀行
	選手 落合 智世	株式会社百十四銀行
	選手 水口 愛梨	株式会社百十四銀行
徳島県	監督 杉内 邦弘	NTT西日本ホームテクノ四国
	選手 若田 美沙	関西学院大学
	選手 檜 栄祥子	同志社大学
	選手 宮崎 友望	徳島文理大学
愛媛県	監督 田坂 厚司	ラケットショップハマナカ
	選手 久枝 ゆい	関西学院大学
	選手 森賀 佳奈	関西学院大学
	選手 古本 瑞希	東海学院大学
高知県	監督 上松 芳則	高知北高等学校
	選手 金澤 結香莉	日本体育大学
	選手 藤原 しおり	高知病院付属看護学校
	選手 矢部 由貴	龍谷大学

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
福岡県	監督 有田 仁志	北九州市役所
	選手 高原 里衣	西日本シティ銀行
	選手 赤尾 美代	株式会社ヨネックス
	選手 俣村 鈴	龍谷大学
佐賀県	監督 山下 大介	Y・B・S
	選手 山田 雅子	株式会社ベスト電器
	選手 深村 扶美子	みやき町立北茂安中学校
	選手 吉田 琴美	ひらまつ病院
長崎県	監督 永田 美香	ドリームバドミントンショップ
	選手 大塚 珠世	藤本整骨院
	選手 小森 愛美	龍谷大学
	選手 田上 菜美子	東海学院大学
熊本県	監督 本田 和裕	ルネサスセミコンダクタ九州・山口株式会社
	選手 原 麻衣子	ルネサスセミコンダクタ九州・山口株式会社
	選手 峰 歩美	ルネサスセミコンダクタ九州・山口株式会社
	選手 城 口 優里花	ルネサスセミコンダクタ九州・山口株式会社
大分県	監督 島田 麻子	大分県立新生支援学校
	選手 阿部 美奈	ひろぎんウツミ屋証券株式会社
	選手 河原 理恵	医療法人清栄会清瀬病院
	選手 梶原 侑季	武庫川女子大学
宮崎県	監督 橋口 俊彦	西都市役所
	選手 梶田 明里	ココロ鍼灸整骨院
	選手 關屋 史織	東京女子体育大学
	選手 長谷 奈奈	宮崎総合警備株式会社
鹿児島県	監督 草ノ瀬 郁美	グッドウェーブ
	選手 山下 杏利	北翔大学
	選手 久保 遥	同志社大学
	選手 森山 晴捺	東海学院大学
沖縄県	監督 上村 勇人	スポーツショップ キクムラ
	選手 仲里 弥生	株式会社 沖縄銀行
	選手 上村 麻衣	株式会社 沖縄銀行
	選手 平敷 祥子	北翔大学

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
北海道	監督 下 苧 坪 英 雄	旭川実業高等学校
	選手 渡 部 大	旭川実業高等学校
	選手 川 原 共 生	旭川実業高等学校
	選手 松 倉 武 嗣	旭川実業高等学校
青森県	監督 戸 祭 潤	青森山田高等学校
	選手 三 上 昂 紀	青森山田高等学校
	選手 海 谷 慎 吾	青森山田高等学校
	選手 駒 井 砂 竜	青森山田高等学校
岩手県	監督 菊 地 亨	前沢高等学校
	選手 室 岡 大 晶	花北青雲高等学校
	選手 菊 地 裕 太	前沢高等学校
	選手 筑 後 和	花北青雲高等学校
山形県	監督 島 貫 祥 寿	山形市立山形商業高等学校
	選手 加 藤 壮 竜	山形市立山形商業高等学校
	選手 田 中 貴 志	山本学園高等学校
	選手 五十嵐 隆 太	山形県立山形南高等学校
福島県	監督 大 堀 均	富岡高等学校
	選手 齋 藤 太 一	富岡高等学校
	選手 桃 田 賢 斗	富岡高等学校
	選手 松 居 圭一郎	富岡高等学校
茨城県	監督 大 橋 雅 道	阿見町役場
	選手 島 倉 賢太郎	常総学院高等学校
	選手 川 崎 泰	常総学院高等学校
	選手 中 村 圭 輔	常総学院高等学校
群馬県	監督 権 藤 和 彦	県立伊勢崎清明高等学校
	選手 高 田 晃	県立伊勢崎清明高等学校
	選手 早 川 大 地	県立伊勢崎清明高等学校
	選手 栗 原 遼 太	県立伊勢崎清明高等学校
埼玉県	監督 大 屋 貴 司	埼玉栄高等学校
	選手 古 賀 輝	埼玉栄高等学校
	選手 井 上 拓 斗	埼玉栄高等学校
	選手 金 子 祐 樹	埼玉栄高等学校

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
千葉県	監督 堀 大 孝	中央学院高等学校
	選手 大 島 彰 悟	西武台千葉高等学校
	選手 現王園 琢 磨	西武台千葉高等学校
	選手 齋 藤 謙 太	千葉敬愛高等学校
東京都	監督 小 林 重 徳	関東第一高等学校
	選手 関 口 直 拳	関東第一高等学校
	選手 森 田 努	関東第一高等学校
	選手 吉 川 英太郎	関東第一高等学校
神奈川県	監督 水 野 勝 美	神奈川県立菅高等学校
	選手 山 路 雅 哉	川崎市立川崎総合科学高等学校
	選手 藤 野 琢 人	神奈川県立相模田名高等学校
	選手 安 部 裕 太	神奈川県立菅高等学校
富山県	監督 中 田 真 琴	高岡第一高等学校
	選手 高 島 大 輝	高岡第一高等学校
	選手 高 崎 雄 介	高岡第一高等学校
	選手 前 田 賢史朗	高岡第一高等学校
石川県	監督 水 内 浩	金沢市立工業高等学校
	選手 神 田 遼	金沢市立工業高等学校
	選手 日 光 凌	金沢市立工業高等学校
	選手 荒 井 大 輝	金沢市立工業高等学校
福井県	監督 義 江 浩一郎	福井県立足羽高等学校
	選手 石 塚 比 呂	福井県立足羽高等学校
	選手 尼 元 啓 仁	福井県立足羽高等学校
	選手 勝 矢 悠 太	福井工業大学附属福井高等学校
愛知県	監督 中 根 寿 彦	岡崎城西高等学校
	選手 林 昂 宏	岡崎城西高等学校
	選手 間 瀬 亮 介	岡崎城西高等学校
	選手 神 谷 一 志	名古屋経済大学市邨高等学校
岐阜県	監督 大 橋 浩	岐阜県立岐阜商業高等学校
	選手 牧 野 峻 平	岐阜県立岐阜商業高等学校
	選手 後 藤 圭 亮	岐阜県立岐阜商業高等学校
	選手 稲 川 義 樹	岐阜県立岐阜商業高等学校

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
滋賀県	監督 仲尾修一	比叡山高等学校
	選手 金浦大地	比叡山高等学校
	選手 堀田周吾	比叡山高等学校
	選手 河崎駿輔	比叡山高等学校
大阪府	監督 有田圭一	東大阪大学柏原高等学校
	選手 河合勇飛	東大阪大学柏原高等学校
	選手 佐野拓磨	東大阪大学柏原高等学校
	選手 佐々木健斗	東大阪大学柏原高等学校
兵庫県	監督 友金幸雄	神戸村野工業高等学校
	選手 吉田剛	神戸村野工業高等学校
	選手 片平雄理	神戸村野工業高等学校
	選手 原田駿平	神戸村野工業高等学校
奈良県	監督 吉村禎訓	奈良大学附属高校
	選手 森元大祐	奈良大学附属高校
	選手 山埜洋嗣	奈良大学附属高校
	選手 石黒貴司	県立奈良高校
鳥取県	監督 松本源喜	ラケットショップ FUTABA
	選手 林谷理貴	学校法人 翔英学園 米子北高等学校
	選手 中野克哉	学校法人 鳥取家政学園 鳥取敬愛高等学校
	選手 松本健太郎	学校法人 翔英学園 米子北高等学校
島根県	監督 安達俊夫	カナツ技建工業
	選手 山崎大嗣	大東高等学校
	選手 野々村亮宏	大東高等学校
	選手 岸野嵩志	大東高等学校
岡山県	監督 松川大記	岡山県立水島工業高等学校
	選手 長谷川隆章	岡山県立水島工業高等学校
	選手 福田卓郎	岡山県立水島工業高等学校
	選手 岡本侑也	岡山県立水島工業高等学校
山口県	監督 松原康則	山口県立柳井商工高等学校
	選手 飛高健太郎	山口県立柳井商工高等学校
	選手 藤本亮汰	山口県立柳井商工高等学校
	選手 瀬島史也	国立徳山工業高等専門学校

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
徳島県	監督 山崎茂喜	徳島商業高等学校
	選手 齋藤裕進	徳島商業高等学校
	選手 小笠宙生	城南高等学校
	選手 松崎慎也	城東高等学校
愛媛県	監督 徳永 督	新田高等学校
	選手 渡部克栄	新田高等学校
	選手 岡村 優	新田高等学校
	選手 大呂健二	新田高等学校
福岡県	監督 崔 相範	株式会社Victor Sports
	選手 森田浩平	九州国際大学付属高等学校
	選手 石山裕基	九州国際大学付属高等学校
	選手 馬場湧生	九州国際大学付属高等学校
佐賀県	監督 吉村典嗣	佐賀県立唐津南高等学校
	選手 山口北斗	佐賀県立唐津南高等学校
	選手 松本侑大	佐賀県立唐津南高等学校
	選手 高木俊充	佐賀県立小城高等学校
長崎県	監督 林 貴昭	長崎県立西陵高等学校
	選手 松村健太	長崎県立西陵高等学校
	選手 吉村健吾	長崎県立西陵高等学校
	選手 新田祥基	長崎県立西陵高等学校
熊本県	監督 権藤浩二	熊本県立八代東高等学校
	選手 山口貴之	熊本県立八代東高等学校
	選手 清水翔太	熊本県立八代東高等学校
	選手 西 智寛	熊本県立八代東高等学校
鹿児島県	監督 鬼塚敦義	鹿児島商業高等学校
	選手 川野光志	鹿児島商業高等学校
	選手 横島将幸	鹿児島商業高等学校
	選手 勢瀬拓也	鹿児島商業高等学校
沖縄県	監督 赤嶺 靖	沖縄県立沖縄水産高等学校
	選手 新垣秀治	沖縄県立沖縄水産高等学校
	選手 神谷真吾	沖縄県立沖縄水産高等学校
	選手 西平賢也	沖縄県立沖縄水産高等学校

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
北海道	監督 妹尾 将 義	とわの森三愛高等学校
	選手 鈴木 萌	とわの森三愛高等学校
	選手 山家 ゆりか	とわの森三愛高等学校
	選手 安藤 理 奈	深川西高等学校
青森県	監督 藤田 真人	青森山田高等学校
	選手 福島 由 紀	青森山田高等学校
	選手 篠谷 菜 留	青森山田高等学校
	選手 窓場 由加奈	青森山田高等学校
福島県	監督 大堀 麻 紀	福島県バドミントン協会
	選手 大堀 優	富岡高等学校
	選手 早川 紗保里	富岡高等学校
	選手 早田 紗 希	富岡高等学校
埼玉県	監督 大高 史 夫	埼玉県立大宮東高等学校
	選手 小橋 霞	埼玉栄高等学校
	選手 奥原 希 望	埼玉県立大宮東高等学校
	選手 渡邊 あかね	埼玉栄高等学校
千葉県	監督 高瀬 秀 雄	西武台千葉高等学校
	選手 高瀬 秀 穂	西武台千葉高等学校
	選手 飯高 沙 彩	西武台千葉高等学校
	選手 俣野 愛 実	西武台千葉高等学校
富山県	監督 松田 高 幸	富山国際大学附属高等学校
	選手 小見山 彩	富山国際大学附属高等学校
	選手 山口 ソヨカ	富山国際大学附属高等学校
	選手 松田 蒼	富山国際大学附属高等学校
石川県	監督 車 浩 明	金沢向陽高等学校
	選手 芝野 真 由	金沢向陽高等学校
	選手 木村 百 花	金沢向陽高等学校
	選手 星 千 智	金沢向陽高等学校
愛知県	監督 下込 貞 司	岡崎城西高等学校
	選手 森山 ゆいか	岡崎城西高等学校
	選手 有吉 佑 有	名古屋経済大学市邨高等学校
	選手 樋口 亜依美	名古屋経済大学市邨高等学校

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名
大阪府	監督 藤原 瑛佳	樟蔭東高等学校
	選手 樋口 帆渚実	樟蔭東高等学校
	選手 宮原 唯	樟蔭東高等学校
	選手 翠簾屋 乃梨子	四天王寺高等学校
兵庫県	監督 寺町 彰浩	園田学園高等学校
	選手 杉野 文保	園田学園高等学校
	選手 柏原 みき	園田学園高等学校
	選手 宇都宮 茉佑	園田学園高等学校
鳥取県	監督 清水 隆志	学校法人 鳥取家政学園 鳥取敬愛高等学校
	選手 山本 理香	学校法人 鳥取家政学園 鳥取敬愛高等学校
	選手 櫻本 絢子	学校法人 鳥取家政学園 鳥取敬愛高等学校
	選手 三橋 久瑠美	学校法人 鳥取家政学園 鳥取敬愛高等学校
島根県	監督 足立 弘健	松江商業高等学校
	選手 濱崎 真衣	松徳学院高等学校
	選手 公受 美帆	松徳学院高等学校
	選手 三島 幸子	松徳学院高等学校
山口県	監督 佐々木 辰博	山口県立華陵高等学校
	選手 坂口 萌香	山口県立華陵高等学校
	選手 藤田 美里	山口県立華陵高等学校
	選手 吉松 ことみ	山口県立華陵高等学校
愛媛県	監督 出井 康隆	新田高等学校
	選手 國本 秋穂	新田高等学校
	選手 久枝 りな	新田高等学校
	選手 原 沙稀乃	新田高等学校
福岡県	監督 明神 憲一	九州国際大学付属高等学校
	選手 堂山 友里愛	九州国際大学付属高等学校
	選手 井上 朋美	九州国際大学付属高等学校
	選手 中村 麻裕	九州国際大学付属高等学校
熊本県	監督 井村 勝英	八代白百合学園高等学校
	選手 山本 明希歩	熊本中央高等学校
	選手 井上 亜沙美	八代白百合学園高等学校
	選手 廣田 彩花	玉名女子高等学校

競技成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

1 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子		各種別とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位(4チーム)各7.5点の競技得点を与える。
成 年 女 子	成 年 女 子	
少 年 男 子	少 年 女 子	
少 年 女 子		

2 参加得点

大会(ブロック大会を含む。)に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

綜合成績（天皇杯・皇后杯）一覽表

都道府県名	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		男女綜合成績(天皇杯)				女子綜合成績(皇后杯)				備考
	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	競技得点	参加得点	合計	総合順位	競技得点	参加得点	合計	総合順位	
1	北海道																
2	青森																
3	岩手																
4	宮城																
5	秋田																
6	山形																
7	福島																
8	茨城																
9	栃木																
10	群馬																
11	埼玉																
12	千葉																
13	東京																
14	神奈川																
15	山梨																
16	新潟																
17	長野																
18	富山																
19	石川																
20	福井																
21	静岡																
22	愛知																
23	三重																
24	岐阜																
25	滋賀																
26	京都																
27	大阪																
28	兵庫																
29	奈良																
30	和歌山																
31	鳥取																
32	島根																
33	岡山																
34	広島																
35	山口																
36	香川																
37	徳島																
38	愛媛																
39	高知																
40	福岡																
41	佐賀																
42	長崎																
43	熊本																
44	大分																
45	宮崎																
46	鹿児島																
47	沖縄																

過去の成績一覧表

第4回 昭和24年 東京都YMCA (個人戦オープン)

種別 \ 順位	1 位	2 位	3 位
一般男子 単	東京 広田敏秀	北海道 佐藤保	東京 藤井光男
一般男子 複	東京 広田敏秀 藤井光男	神奈川 岡淳一 相馬万吉	北海道 佐藤保 村上三郎
一般女子 単	神奈川 吉田とよ子	愛知 吉沢千里	神奈川 遠藤文子
一般女子 複	神奈川 吉田とよ子 遠藤文子	神奈川 小林歌子 中村多喜	愛知 吉沢千里 後藤範子

第5回 昭和25年 愛知県 白鷗小学校・東桜小学校 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	1 位	2 位	3 位
一般男子	東京 広田敏秀 藤井光男 小山宮田康久	神奈川 岡相馬淳一 大谷万直 松本武吉	北海道 佐藤保 村上三郎 葛若西英
一般女子	神奈川 吉田とよ子 遠藤文子 小荒川とみ子	愛知 水谷鈴子 堀保江綾子 伊与田照子	北海道 伊藤絹代 安藤信子 佐片京子
高校男子	北海道 石田裕二 神大島塚中貞夫	愛知 石川光成 渡辺雄司 大野竹口勇	神奈川 岡村弘 江井明 藤井喬実

第6回 昭和26年 広島県 広大東雲分校・同大附属小学校 (総合優勝 愛知県)

種別 \ 順位	1 位	2 位	3 位
一般男子	東京 広田敏秀 岡道明 山田康久	岐阜 玉越忠治 大竹健司 下野和彦	愛知 藤井光男 渡辺成雄 蟹和男
一般女子	愛知 堀江綾子 保田久子 伊与田照子	石川 登悦子 貝原まさえ 高田八重子	北海道 伊藤絹代 片岡京子 栗原澄子
高校男子	愛知 服部興治 野口勇 立松健市	石川 東正直夫 西貞夫 諸江秀一	岐阜 後藤裕八郎 林金太郎 田中正則

第7回 昭和27年 宮城県 東北大学体育館 (総合優勝 神奈川県)

種別	順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川県	田敏秀 一雄 廣岡藤吉 井原秀一	北海道 石田裕 神山西 葛野坂 周英三 豊三郎	東京 江小井 山崎 佐藤 章 堀保伊 水野 諸井 山上 大竜 藤中
一般女子	石川	原まさえ 悦八重 貝登高 田倉衣文 一隆	東京 田中成 佐小野 新関内 伏	愛知 堀保伊 水野 諸井 山上 大竜 藤中
高校男子	東京	望倉力 鈴 廣瀬 延貞 美津 一	神奈川県 新関内 伏	石川 諸井 山上 大竜 藤中
高校女子	兵庫	廣瀬 延貞 美津 一	山形 佐五 斎佐	神奈川県 大竜 藤中

第8回 昭和28年 香川県 善通寺体育館 (総合優勝 神奈川県)

種別	順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川県	田敏秀 久博 廣佐川 杉 遠小 荒小 片加 長谷 井堀 津藤 本	東京 藤諸相 萩 岡梅 阿荒 江辻 半岡 大秋 真鍋	岐阜 大松丹 林 貝登 島町 越花 折内 大藤 竜波
一般女子	神奈川県	藤林川 野石 藤川 堀 津藤 本	北海道 岡梅 阿荒 江辻 半岡 大秋 真鍋	石川 貝登 島町 越花 折内 大藤 竜波
高校男子	北海道	片加 長谷 井堀 津藤 本	石川 江辻 半岡 大秋 真鍋	神奈川県 越花 折内 大藤 竜波
高校女子	宮城	西谷 佐松	香川 大秋 真鍋	神奈川県 大藤 竜波

第9回 昭和29年 北海道 札幌市 (総合優勝 愛知県)

種別	順位	1位	2位	3位
一般男子	岐阜	玉越 忠治 大竹 健司 松岡 龍三	愛知 野口 興治 服部 貞夫 稲熊 貞夫	富山 清水 正一 釣谷 友久 荒木 亥久
一般女子	宮城	堀藤 富美子 佐藤 範子 谷津 京子	石川 登貝 悦子 澁原 まさえ 谷信	愛知 保田 久子 伊与田 照子 堀江 綾子
高校男子	愛知	豊場 建正 御友 眩昭 伊藤 雅昭	石川 西江 嘉彦 島尻 桂三 谷昇	神奈川県 宮沢 健一 伊豆内 宏 渡辺 潔
高校女子	福島	武田 信子 伊藤 桂子 尾形 亨子	岡山 大友 森嘉 三宅 文基	愛知 大沢 節子 大室 久美子 大竹 泰子

第10回 昭和30年 神奈川県 神奈川県体育館・鶴見女高校体育館 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川県 広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜 大竹健司 松岡龍三 酒井弘	富山 釣谷友一 荒木亥久男 高木満
一般女子	福島 武田信子 伊藤桂子	神奈川県 荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道 梅津貴久江 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京 永井栄一 北島克英 小野岡順一	石川 北方匡 関功 米谷外喜彦	山形 生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山 友野文子 権田節子 三宅基子	宮城 佐々木功子 三津節 菅井静子	香川 永田豊子 藤田純代 藤村怜子

第11回 昭和31年 兵庫県 神戸YMCA・生田中学校 (総合優勝 岡山県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川県 杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪 上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山 毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城 西堀富美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山 友野文子 権田節子 光本政子	兵庫 西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川県 小宮好雄 中村智 齊藤裕之	北海道 四ツ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形 板垣隆房 山岸重孝 鍵水勝志
高校女子	香川 横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山 小林桂子 戸田寿子 根岸純	宮城 三浦節 沼倉英子 三浦与志子

第12回 昭和32年 静岡県 富士市体育館・富士高講堂 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川県 佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京 望月文雄 力石潔 鈴木峻三	北海道 島中貞夫 星野嘉雄 神山周二
一般女子	香川 横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山 権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川県 大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川県 小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川 酒井明夫 村田和男 堀知章	島根 平野隆裕 森脇英裕 富田豊
高校女子	香川 田島外茂子 山下久子 宮川ツヤ子	静岡 掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川 有田順子 長田悠喜子 松田富美子

第13回 昭和33年 富山県 高岡女子高校体育館・南星中学校体育館 (総合優勝 東京都)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	東京 片石兼敏 越川啓 花岡牧夫	神奈川 杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪 高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川 横井キヌエ 山下久子 田島外茂子	神奈川 小林歌子 大川良子 二見文子	岡山 権田節子 光本政子 小林桂子
高校男子	山形 金森義弘 板垣義憲 小林賢	東京 鈴木幸春 宮永武司 貝戸肇	奈良 森晃一 榎高嗣 中川安正
高校女子	香川 藤本文子 有木とみ子 福本和子	富山 高島洋子 中島玲子 梅野尾桂子	石川 山崎紀久子 川節子 竹多光子

第14回 昭和34年 東京都 足立区体育館 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川 佐藤芳朗 佐藤昌久 関口潔	石川 新田正治 酒井明夫 村田和男	大阪 松王清志 小松康博 小松貢子
一般女子	神奈川 大川良子 二見文子 椎野みや子	香川 横井キヌエ 山下久子 宮川ツヤ子	富山 大坪愛子 高中島洋子 中島玲子
教員男子	神奈川 杉田博 山本剛 石塚義治	大阪 佐藤茂雄 宝来敏夫 北野敬四郎	東京 平田登志郎 市川和司 柳田直規
高校男子	宮城 渡部紘一 後藤忠広 甲斐昭宏	北海道 龍瀬康彦 竹中將晃 梅木聡	神奈川 山本洋彦 岡崎惠三 小坂充
高校女子	香川 藤本文子 有木とみ子 福本和子	静岡 伊沢利子 志村セツ子 石原待子	富山 梅野尾桂子 橋酒美智子 井美智子

第15回 昭和35年 熊本県 菊池市体育館 (総合優勝 富山県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	東京 永井栄一 北島克英 貝戸肇	神奈川 佐藤芳朗 遠藤啓勤 砥石勤	富山 荒木亥久 扇沢三徳 大野幸雄
一般女子	富山 高島洋子 中島玲子 梅野尾桂子	秋田 脇坂千エ子 木村政満 横山満子	静岡 野村志津江 伊沢利子 志村セツ子
教員男子	石川 北方匡夫 河原山晴寛 茂藤寛	神奈川 杉田博 山本剛 石塚義治	秋田 宮越竜三 脇坂安裕 鈴木裕司
高校男子	神奈川 岡崎惠三 小坂充彦 長谷川敏彦	山形 佐藤勝彦 出沢勇男 高橋清一	新潟 阿部淳祐 笠原洋祐 伊藤洋祐
高校女子	富山 橋酒美智子 井美智子 平田敦子	香川 横林文信 森信久	秋田 高橋奉子 石沢七子 長崎文子

第16回 昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館 (総合優勝 秋田県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	東京 片石兼敏 永井栄一 星野忠男	神奈川 佐岡藤芳朗 遠藤啓三 藤崎藤三治	山形 板垣隆房 出沢勇 北村任
一般女子	富山 梅野尾桂子 橋井美智子 酒井美智子	秋田 木横村政子 高橋満子 高橋奉子	香川 宮川ツヤ子 福本和文子 横井文子
教員男子	石川 北河原山晴匡 江尻桂三夫 江尻桂三夫	神奈川 杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	秋田 脇坂安隆 鈴木木裕司 高橋弘喜
高校男子	新潟 大竹紘一 安沢武司 星野義昭	北海道 中村富光 松浦直治 松本直治	山梨 平田真男 秋山川真博 早川津子
高校女子	山形 佐藤弘子 小笠原詔子 矢口淳子	静岡 高木紀子 天野博江子 影山昭子	秋田 伊藤美津子 横山綾子 大門モ子

第17回 昭和37年 岡山県 県立倉敷青陵高校体育館 (総合優勝 東京都、富山県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	東京 星野忠男 富田鎮雄 井門和子	神奈川 遠藤啓治 鈴木敏三 岡崎恵三	愛知 北島克英 小宮好雄 長谷川陽一
一般女子	香川 福本和文子 横井文子 森久子	富山 橋井美智子 酒井美智子 梅野尾桂子	秋田 木村政満子 横山橋奉子 高橋安隆子
教員男子	石川 北河原山晴匡 江尻桂三夫 江尻桂三夫	神奈川 杉田博 秋山捷彦 岡田敬三郎	秋田 脇坂安隆 鈴木木裕司 真崎俊光
高校男子	新潟 本田務男 荒川治善 阿野善紀	東京 西野一征夫 須田孝夫 関一誠	青森 奥谷国昭 長谷川義明 三上義明
高校女子	富山 橋室崎光子 室崎光子 河村和子	秋田 大塚トシヨ子 大間瀬幸子	岡山 高塚淳子 重政百代子 七村泰子

第18回 昭和38年 山口県 下関市体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	愛知 小宮好雄 板垣善憲 稲熊文隆	東京 井門鎮雄 宮永武司 塚栄一	島根 星野忠男 富山崎春茂 山崎春茂
一般女子	秋田 横山満子 高橋奉子 長崎文子	香川 田島外茂子 横井文子 森久子	富山 梅野尾桂子 酒室美智子 高崎光子
教員男子	石川 北河原山晴匡 江尻桂三夫 江尻桂三夫	神奈川 杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	大阪 大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明
高校男子	新潟 星野義夫 裏田光一 樋口一春	東京 関村一誠 中古和正 古屋和正	北海道 福林智徳 久保田和守 保田和男
高校女子	栃木 前沢和子 松本昭子 小出千代子	新潟 後藤純子 茂沢純子 竹内泰子	北海道 高森幸子 高田裕子 村田泰子

第19回 昭和39年 新潟県 県立三条高校体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	愛知 小坂 宮垣 好雄 岩 后 善 憲 隆 昭	東京 永宮 井栄 一 堺 永 武 司 栄 一	石川 新村 田正 治 松 下 和 男 田 力
一般女子	香川 横田 井文 子 森 島 外 茂 久 子	秋田 横山 満子 高 橋 子 長 崎 子	岐阜 高木 紀子 天野 博 岩 后 蛭 田 博
教員男子	新潟 渡部 紘一 永井 藤俊 夫 佐藤 俊 夫	石川 北原 山晴 匡 河原 尻 桂 三 江 尻 桂 三	神奈川 杉岡 田敬 三 秋 山 捷 彦 田 彦
高校男子	新潟 鈴木 木正 浩 神田 田和 夫 片山 山 毅	奈良 森橋 本芳 夫 真壁 年 修 竹内 泰 一 石本 恵美 子	富山 立野 正昭 盛野 博之 高林 弘 則 佐々木 フミ 中川 美枝 加賀谷 ユミ
高校女子	栃木 植木 夕カ 子 大島 コヨ 子 武田 初 枝	新潟 竹内 泰 子 石本 恵美 子 高野 八重 子	秋田 佐々木 フミ 中川 美枝 加賀谷 ユミ

第20回 昭和40年 岐阜県 富田学園体育館 (総合優勝 岐阜県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	愛知 小坂 宮垣 好雄 長谷川 敏彦 谷川 敏彦	東京 堺宮 永上 栄一 田 永 十 六 横井 文 子 森 久 子 加藤 和 子	香川 東山 条義 昭 山 牟 口 立 朗 牟 礼 子 頭 後藤 和 子 石崎 妙 子 竹内 泰 子
一般女子	岐阜 高木 紀子 天野 博 江 高 田 康 子	香川 横山 文子 森 久 子 加藤 和 子	新潟 高木 紀子 天野 博 江 高 田 康 子
教員男子	石川 河原 山晴 匡 北原 方 一 村 西 一	北海道 杉田 森 弘 笹中 嶋 弘 中 嶋 弘	岡山 毛三 柳本 堯 宅本 堯 敏 柳本 堯 敏
高校男子	富山 梅野 尾昌 一 寺前 坪 信 之 中 坪 邦 雄	岐阜 堀杉 山幸 矩 尾 関 美智 修 川 本 美代 子	奈良 真河 野明 美 滝 野 喜代 子 上野 明 美
高校女子	大阪 近藤 光妙 子 才脇 妙 子 池田 栄 子	岐阜 高橋 葉良 子 稲川 本 美代 子	栃木 上野 明 美 石崎 田 喜代 子 吉 田 サト 子

第21回 昭和41年 剛健国体 大分県 日田林工高校体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	愛知 長谷川 敏彦 板垣 善武 司 安 沢 武 司	山梨 岡崎 恵三 秋 山 上 男 三 男 勇	大分 宮田 永中 武大 司 春 武 俊 也 武 俊 一
一般女子	岐阜 高木 紀子 天野 博 江 高 田 康 子	新潟 後藤 和子 石崎 妙 子 加藤 操 子	秋田 横山 満子 高橋 奉 子 加賀谷 ユミ
教員男子	北海道 杉安 達山 順次 上 山 功 夫 山 功 夫	石川 河原 山晴 匡 北原 方 一 原 栄 一	岡山 三宅 利本 堯 毛 柳 堯 敏 本 堯 敏
高校男子	新潟 本高 間橋 順次 奥 田 良 秋 奥 田 良 秋	宮城 我妻 川一 郎 市 寒河 江 一 寒河 江 一	香川 西辻 崎和 一 小 田 健 弘 田 忠 庸
高校女子	山形 小遠 山登 茂子 伊藤 藤 幹 子 藤 幹 子	新潟 本間 恵美 子 日 下 悦 子 高 坂 薫 子	岡山 湯浦 木口 博 江 佐 藤 惠 子 藤 民 子

第22回 昭和42年 清新国体 埼玉県 越ヶ谷市立体育館 (総合優勝 香川県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	愛知 板安 垣沢 善憲 小 林 武司 有 木 とみ 横 井 文子 山 本 真江	神奈川 小山 島一 平 山 遠 藤洋 彦 五 十 嵐 明 美 後 加 藤 藤 和 子 加 藤 操	東京 塚田 上 栄一 本 橋 十平 高 木 紀子 天 野 博江 虫 賀 博雅
一般女子	香川 有 木 とみ 横 井 文子 山 本 真江	新潟 五 十 嵐 明 美 後 加 藤 藤 和 子 加 藤 操	岐阜 塚田 上 栄一 本 橋 十平 高 木 紀子 天 野 博江 虫 賀 博雅
教員男子	富山 清正 水芳 隆 松 山 史 郎 米 田 実 松 島 保 谷 口 寛	北海道 杉田 茂 良 安 達 樵 彦 上 山 功 夫 滝 野 公 一 小 林 正 昭 葛 輪 博 一	宮城 加渡 茂 和 菊 地 紘 一 門 山 田 夫 木 戸 哲 夫 仲 美 津 夫 枝 加 代 夫 印 波 和 子
高校男子	富山 米 田 実 松 島 保 谷 口 寛	奈良 滝 野 公 一 小 林 正 昭 葛 輪 博 一	宮城 加渡 茂 和 菊 地 紘 一 門 山 田 夫 木 戸 哲 夫 仲 美 津 夫 枝 加 代 夫 印 波 和 子
高校女子	新潟 相 沢 マチ 金 子 美和 高 坂 薫	香川 小 竹 片 千 山 森 下 恵 清 美 子	栃木 田 仲 美 津 枝 加 代 夫 印 波 和 子

第23回 昭和43年 親切国体 福井県 県立勝山合同体育館 (総合優勝 岐阜県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	山梨 岡秋 崎山 恵三 田 中 真 男 高 木 紀 子 天 野 博 江 安 藤 久 美	神奈川 小吉 島一 平 渡 良 悠 一 坂 本 直 人	東京 塚田 上 栄一 本 橋 十平 高 木 紀子 天 野 博江 安 藤 久 美
一般女子	岐阜 高天 木野 紀子 安 藤 久 美	東京 高水 橋と とも 田 仲 小夜 子 美 津 江	新潟 五 十 嵐 明 美 後 小 藤 林 和 邦 小 美 津 江
教員男子	熊本 南工 藤直 治 芦 原 勇 健 身 上 敏 博 草 島 正 治 布 目 茂	石川 北村 方 西 一 原 榮 一 遠 藤 好 男 田 所 光 男 伊 藤 政 臣	岡山 毛三 柳宅 本 堯 岩 田 路 昇 後 藤 立 守 宏 足 立 守 宏
高校男子	富山 二草 上 敏 博 布 目 茂	山形 遠 藤 好 男 田 所 光 男 伊 藤 政 臣	岐阜 岩 田 路 昇 後 藤 立 守 宏 足 立 守 宏
高校女子	大阪 平山 泰子 柴 山 きよ 子 高 崎 弘 子	香川 宮福 武泰 幸 赤 本 幸 子 沢 本 幸 子 赤 沢 ひろ 子	新潟 堀川 栄美 子 竹 中 礼 子 大 竹 由 里 子

第24回 昭和44年 創造国体 長崎県 諫早市体育館、県立諫早高校体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
一般男子	山梨 窪田 恵三 三 秋 山 真 男 野 田 秀 心	神奈川 小渡 島一 平 坂 本 直 人 本 聖 二	東京 塚田 上 栄一 本 橋 十平 高 木 紀子 天 野 博江 安 藤 久 美
一般女子	岐阜 高天 木野 紀子 高 野 博 江 高 橋 千代 美	東京 高水 橋と とも 田 仲 小夜 子 水 野 美 津 江	京都 永山 井か おり 岡 下 三 枝 子 崎 繁 子
教員男子	熊本 西工 藤壽 明 芦 原 勇 健 身 間 享 司 本 泉 正 敏	岡山 毛三 柳宅 本 堯 原 榮 一 遠 藤 好 男 田 所 光 男 伊 藤 政 臣	石川 堀川 栄美 子 竹 中 礼 子 大 竹 由 里 子
高校男子	新潟 本小 間 享 司 九 泉 正 敏	群馬 内田 通 夫 桐 生 台 次 郎 渡 辺 稔	奈良 菅岡 原 弘 貴 山 本 繁 久 本 繁 幸 子
高校女子	大阪 柴山 泰子 高 崎 弘 子 大 崎 照 美	岐阜 及川 恵子 脇 田 和 子 紅 谷 子	栃木 望月 茂 子 石 崎 久 津 子 阿 久 津 子

第25回 昭和45年 みちのく国体 岩手県 釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝 岩手県）

種別	順位	1位	2位	3位
一般男子	山梨	窪田恵三 秋山真男 野田秀応	東京	池田信孝 梅野尾昌一 鈴木木健二
一般女子	新潟	竹中悦子 相沢マチ子 後藤和子	岐阜	高木紀子 天野博江 桑原富士子
教員男子	岩手	佐々木彦士 佐々木邦夫 永沢和彦	石川	北方匡一 原本栄忠 松本一之
高校男子	奈良	翼内康司 竹西川真美	石川	銭谷欽治 竹村山信吾
高校女子	大阪	西尾真理子 秋本八代美子 秋本幸子	栃木	小林敏幸 藤井幸子 池田静江
				神奈川 小島一平 渡辺直人 坂本聖二 松本昭子 石望月しずか 西田壽明 工藤勇健 高橋信夫 佐藤吉雄 川東秀美 森所清静

第26回 昭和46年 黒潮国体 和歌山県 湯浅中学校、耐久高校体育館（総合優勝 新潟県）

種別	順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川	渡辺直人 小島一平 宮川秀樹	山梨	窪田恵三 秋山下真一 岩田良子
一般女子	新潟	鈴木明美 後藤和子 本間恵美子	神奈川	杉田良子 味蓼とも子 秋山陽子
教員男子	滋賀	久保田良昌 藤原健二 藤上良信	和歌山	森中西詳 中佐藤光 山本茂樹
高校男子	新潟	土田征雄 鈴木直裕 佐野直行	和歌山	山倉内徹 岡忠成
高校女子	大阪	西尾真理子 秋本八代美子 秋本幸子	福島	千葉陽子 宮内すみ子 木村瑞江
				岐阜 森田芳夫 河安藤義治 田村静子 高野美千子 今川喜佐子 本郷節生 南工藤直治 西川繁美 佐野基弘 中井基夫 林平寿美子 三宅喜久江 一宅美

第27回 昭和47年 太陽国体 鹿児島県 県立鹿児島南高校体育館（総合優勝 東京都）

種別	順位	1位	2位	3位
一般男子	神奈川	小島一平 渡辺直人 宮川秀樹	東京	鈴木木健二 池田信孝 梅野尾昌一
一般女子	東京	湯木博江 竹中悦子 石崎茂子	愛知	橋本香代子 池田静江 富居康康
教員男子	和歌山	森西隆夫 中門間詳幹	栃木	別井晃 斉藤侑昇 森田昇
高校男子	奈良	中南基夫 辻田正弘 本敏幸子	石川	原山下敏夫 山谷島行男 矢口洋子
高校女子	大阪	秋本幸子 高德田幹敦	山形	矢本今洋子 本間真知子
				山梨 窪田恵三 秋山下真一 岩片千恵子 小西幸清 小森匡一 北原栄一 方谷川進 古角悟勝 西田純一 藤田尚子 山田美千代 平野清美 瀬野清美

第28回 昭和48年 若潮国体 千葉県 県立茂原高校体育館 (総合優勝 東京都)

種別		順位					
		1位		2位		3位	
一般男子	神奈川県	小宮 島 一 平 笠 川 秀 樹 井 井 教 行	東京	関 野 尾 誠 梅 池 田 昌 一 池 田 信 孝	愛知	本 間 順 次 松 谷 島 口 保 谷 谷 口 寛	
一般女子	東京都	湯 木 博 江 相 沢 マチ 子 竹 中 悦 子	香川	森 川 東 清 美 川 長 尾 秀 美 長 尾 弥 生	岐阜	天 野 博 江 広 沢 功 子 日 比 野 悦 子	
教員男子	滋賀	藤 上 良 英 藤 上 良 信 藤 原 健 二	石川	原 谷 川 栄 一 長 和 田 進 修 寺 田 繁 光	山形	永 井 昌 司 高 山 昌 三 斉 藤 和 夫	
高校男子	富山	西 村 正 美 梶 川 博 之 上 治 雄	福島	寺 田 芳 光 矢 部 弘 之 五 十 嵐 之	奈良	池 田 文 昭 松 重 惠 三 坪 内 利 夫	
高校女子	大阪	高 田 幹 子 徳 田 敦 子 植 野 惠 美 子	千葉	山 田 尚 子 平 野 美 千 代 瀬 野 清 美	山形	堀 田 正 子 清 水 礼 子 福 原 友 子	

第29回 昭和49年 水と緑のまごころ国体 茨城県 石岡小学校体育館、石岡二高校体育館 (総合優勝 東京都)

種別		順位					
		1位		2位		3位	
一般男子	東京都	池 田 信 孝 野 尾 昌 一 今 井 茂 満	神奈川県	小 島 一 平 宮 川 秀 樹 笠 井 教 行	愛知	松 島 保 本 谷 間 順 谷 口 口 寛	
一般女子	東京都	石 崎 茂 子 今 田 真 知 子 柴 山 きよ 子	香川	田 所 静 子 山 口 豊 子 川 東 秀 美	北海道	田 村 静 子 高 野 美 千 子 藤 島 百 子	
教員男子	和歌山	門 間 幹 夫 武 藤 隆 志 森 隆 隆	石川	原 谷 川 栄 一 長 来 秀 夫 高 来 秀 夫	茨城	佐 藤 利 昭 関 本 昌 和 大 川 健 太 郎	
高校男子	山形	米 山 孝 二 中 島 俊 彦 加 藤 信 之	奈良	塚 本 良 一 小 倉 久 和 村 田 信 博	福井	長 谷 川 博 幸 諏 訪 村 芳 博 中 村 幸 平	
高校女子	新潟	関 根 和 子 大 塚 ソノエ 佐 藤 由 喜 子	香川	牛 田 真 由 美 片 山 千 英 子 渡 辺 幸 子	大阪	植 野 惠 美 子 石 川 好 子 北 村 寿 弥 子	

第30回 昭和50年 たくましくあすをひらこう みえ国体 三重県 県立松阪高校体育館 (総合優勝 石川県)

種別		順位					
		1位		2位		3位	
成年男子	一般	神奈川県	小 島 一 平 宮 川 秀 樹 笠 井 教 行	東京都	池 田 信 孝 野 尾 昌 一 銭 谷 欽 治	富山	河 村 博 之 今 泉 和 勉 米 沢 部 紘 一
	教員	石川	原 谷 川 栄 一 長 和 田 進 修	群馬	今 井 勇 俊 関 桐 生 台 次 郎	宮城	渡 部 戸 部 純 良 木 白 岩 一 治
成年女子	東京都	湯 木 博 恵 池 田 美 加 柴 山 きよ 子	香川	川 東 秀 美 田 所 静 子 山 口 豊 子	岡山	石 田 雅 子 三 藤 原 明 敦 藤 原 光 孝	
少年男子	奈良	吉 岡 伸 浩 富 田 章 夫 田 島 裕 司	石川	宮 森 庄 吉 酒 坂 直 人 坂 本 宏 志	宮城	橋 川 光 孝 沼 沢 戸 隆 夫 宍 戸 隆 夫	
少年女子	大阪	植 野 惠 美 子 北 村 寿 弥 子 石 川 好 子	三重	谷 口 元 美 横 野 いく 子 野 崎 知 花	香川	前 川 加 代 子 洪 谷 茂 子 金 崎 美 保	

第31回 昭和51年 若楠国体 佐賀県 県立牛津高校体育館、町立牛津中学校体育館 (総合優勝 石川県)

種別		順位	1位	2位	3位
成年男子	一般		神奈川 小島一平 宮川秀樹 笠井教行	富山 今泉勉 河米村博 米沢和之	石川 相川進 米堂谷内正 堂谷隆均
	教員		石川 原谷川栄一 長谷川進 和田修	群馬 関今俊夫 今桐井勇司 桐生台次郎	和歌山 門間幹夫 武藤隆茂 山本茂樹
成年女子			東京 湯木博恵 石崎茂子 今田真知子	香川 石原英子 田所静子 牛田真由美	大阪 西尾真理子 谷本幸津代 秋本幸子
少年男子			石川 重山成生 森田均嗣 坂本昌嗣	滋賀 北橋進 西山博司 西堀武	香川 平野勝彦 上原敬二 木田敬二
少年女子			大阪 石川好子 平河久美子 河村茂美	新潟 青木恵子 藤井良子 佐藤友子	東京 徳永順子 松枝睦子 永野ふみ子

第32回 昭和52年 あすなろ国体 青森県 浪岡町民体育館 (総合優勝 青森県)

種別		順位	1位	2位	3位
成年男子	一般		埼玉 尾崎幹雄 飯野佳孝 土田証雄	東京 池田信孝 梅野尾昌一 銭谷欽一	神奈川 小島一平 笠井教敏 辻教敏
	教員		石川 原谷川栄一 長谷川進 舛田吉光	群馬 今井勇司 栗原恒夫 桐生台次郎	和歌山 門間幹夫 山本正和 米山正和
成年女子			東京 湯木博恵 池田美加子 池田茂子	大阪 西谷尾真理子 秋本幸津代 角田光永	香川 石原英子 田所真由美 牛田真由美
少年男子			滋賀 西山博司 矢部忠司 山田和樹	栃木 角久郷俊 久関根忠 関根忠	青森 丹藤勇一 楠美誠俊 島内俊二
少年女子			大阪 平河久美子 河村茂美子 原口恵子	高知 浜田由理 田村圭香 寺田史枝	青森 葛山下明子 山沼奈々子 柳沼端代

第33回 昭和53年 やまびこ国体 長野県 塩尻市立体育館 (総合優勝 熊本県)

種別		順位	1位	2位	3位
成年男子	一般		千葉 田所光男 大場和博 西村龍夫	新潟 棒鈴木勇 鈴山裕 丸山法男	石川 相川進 米堂谷内正 堂谷隆均
	教員		石川 長谷川進 舛田吉光 和田修	群馬 今井勇司 栗原恒夫 岩崎盛和	熊本 工藤芳文 稲田中久 田能久子
成年女子			大阪 谷本美津代 秋本幸子 東海林文子	福岡 桶本百合子 丸山富江子 山口富峰	栃木 沼山久裕 日向野藤枝 日野藤枝
少年男子			熊本 本石俊憲 権藤浩二 井上哲章	山形 桜井雅人 五十嵐正弘 須貝英徳	滋賀 保横川裕司 横川嶋栄司 川嶋栄司
少年女子			新潟 月中沢優 中齋藤優	栃木 上野加代子 高海康里 賀里美	大阪 合原川口恵子 原北田スミ子

第34回 昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 宮崎西都市民体育館（総合優勝 熊本県）

種別		順位			1位			2位			3位		
成年男子	一般	千葉	田所光男 大織本富之	谷川進 和田吉光	神奈川	小島一平 高菅敏明	井原勇司 栗原恒夫 鏑木智博	北海道	遠藤好男 木村敏 久原正	藤原健二 藤上良重 脇坂重之	好敏正 健良重 佐代子	男男敏	
	教員	石川	長谷川進 和田吉光	日野裕子 日向野枝 大野藤代	群馬	東海林文子 葛原明恵 岡野佳浩	野西佳史 小西佳史 竹田佳史	香川	平井佐代子 山田高加 前川加代子	井田川良浩 馬場正志 小野口正志	馬場良浩 小野口正志 大島正志	良浩正志	
成年女子		栃木	権藤浩二 村上英哲 井上章	田スミ子 田日出子 田美千代	大阪	藤井直子 遠藤栄子 富岡栄子	香川	馬場良浩 小野口正志 大島正志	川添安代子 高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	
少年男子		熊本	権藤浩二 村上英哲 井上章	田スミ子 田日出子 田美千代	香川	藤井直子 遠藤栄子 富岡栄子	香川	馬場良浩 小野口正志 大島正志	川添安代子 高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	
少年女子		大阪	権藤浩二 村上英哲 井上章	田スミ子 田日出子 田美千代	新潟	藤井直子 遠藤栄子 富岡栄子	香川	馬場良浩 小野口正志 大島正志	川添安代子 高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	高峯和貴 陣内貴美子	

第35回 昭和55年 栃の葉国体 栃木県 真岡市総合体育館（総合優勝 富山県）

種別		順位			1位			2位			3位		
成年男子		富山	今泉勉 米正隆 二上敏博	石川	長谷川進 舛田吉光 堂谷内均	神奈川	小島一平 池田隆治 菅敏明	神奈川	小島一平 池田隆治 菅敏明	神奈川	小島一平 池田隆治 菅敏明	小島一平 池田隆治 菅敏明	
成年女子		東京	端洋護 渡辺多喜子 高岸陽子	滋賀	谷美津代 若村弥生 阪口典子	愛知	小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子	愛知	小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子	愛知	小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子	小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子	
少年男子		滋賀	山本裕幸 竹端英夫 松浦進二	栃木	大島正志 大堀円樹 戸村正樹	熊本	井上哲章 伊東幸男 福田和幸	熊本	井上哲章 伊東幸男 福田和幸	熊本	井上哲章 伊東幸男 福田和幸	井上哲章 伊東幸男 福田和幸	
少年女子		熊本	高峯和子 陣内貴美子 森山弘美	大阪	松田全代 新木千織 尾崎升美	新潟	野上満子 山内美子 山田登美子	新潟	野上満子 山内美子 山田登美子	新潟	野上満子 山内美子 山田登美子	野上満子 山内美子 山田登美子	

第36回 昭和56年 びわこ国体 滋賀県 大津市皇子が丘公園体育館（総合優勝 滋賀県）

種別		順位			1位			2位			3位		
成年男子		富山	今泉勉 米正隆 林加永	青森	佐藤光伸 須藤茂美 村元英美	群馬	今井勇司 秋庭克行 鏑木智博	群馬	今井勇司 秋庭克行 鏑木智博	群馬	今井勇司 秋庭克行 鏑木智博	今井勇司 秋庭克行 鏑木智博	
成年女子		東京	湯木博恵 高岸陽子 月岡広美	滋賀	谷美津代 西村美千代 磯野恵理子	大阪	河村茂美 平久美子 葛西明子	大阪	河村茂美 平久美子 葛西明子	大阪	河村茂美 平久美子 葛西明子	河村茂美 平久美子 葛西明子	
少年男子		滋賀	松浦進二 片岡泰昌 辻田泰昌	山梨	松野修二 宮健次 宮康二	石川	羽田義仁 村松博 宮本照啓	石川	羽田義仁 村松博 宮本照啓	石川	羽田義仁 村松博 宮本照啓	羽田義仁 村松博 宮本照啓	
少年女子		熊本	陣内貴美子 高峯尚子 森山弘美	香川	山内佳子 佃貴子 永井明美	新潟	山内美子 石崎咲知子 本田佳代子	新潟	山内美子 石崎咲知子 本田佳代子	新潟	山内美子 石崎咲知子 本田佳代子	山内美子 石崎咲知子 本田佳代子	

第37回 昭和57年 くにびき国体 島根県 大東町立体育館 (総合優勝 滋賀県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	群馬 今井勇司 鎚木智博 秋庭克行	富山 今泉勉 米沢和男 米正隆	北海道 遠藤好男 米山孝二 千葉昌弘
成年女子	岡山 河本小織 高田幹子 小寺裕美	大阪 河村茂美 平久美子 国奥美智子	静岡 山本美津子 川島直子 原田純子
少年男子	滋賀 西川勉 辻田泰昌 杉本吉男	石川 山尾克則 岡島浩一 羽田憲治	埼玉 長内征美 新井利幸 大割誠一郎
少年女子	大阪 松田太嘉子 石井香澄 鴻原春美	熊本 森山弘美 高峯尚子 青木きよみ	栃木 三沢真奈美 岡崎仁子 小貫早苗

第38回 昭和58年 あかぎ国体 群馬県 桐生市民体育館 (総合優勝 群馬県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	群馬 今井勇司 栗原恒夫 鎚木智博	新潟 鈴木裕一 山下圭英 飯塚芳英	静岡 後藤和之 飯野佳孝 井出裕雄
成年女子	岡山 河本小織 高田幹子 中原裕美	静岡 川島直子 白松千加子 原田純子	東京 枝美代子 月岡広美 高峯尚子
少年男子	熊本 川本英明 林謙一 三次英昭	兵庫 佐藤浩典 松本泰典 村山喜洋	奈良 見市昌弘 小野満哲 村山友二
少年女子	大阪 鴻原春美 新木貴子 宮崎正美	熊本 上村美香 平井真由美 青木きよみ	新潟 原田真理恵 本田みどり 川野名智美

第39回 昭和59年 わかくさ国体 奈良県 田原本町中央体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	熊本 工士恭司 江藤正治 権藤浩二	群馬 今井勇司 栗原恒夫 鎚木智博	奈良 辻敏弘 中井基夫 吉岡伸浩
成年女子	大阪 葛西明子 星和枝 平山美恵子	石川 伊東ひとみ 小野順子 小路和代	東京 枝美代子 森山弘美 三田知佳子
少年男子	滋賀 江藤裕樹 中川健康 中川康	富山 平井保光 中嶋正男 室田繁行	埼玉 松元功一 生井沢勝美 石橋隆
少年女子	大阪 新木貴子 今村薫子 山田陽子	新潟 若井郁子 小池由扶子 青戸香織	青森 徳光由美子 谷地春子 西田美知子

第40回 昭和60年 わかとり国体 鳥取県 県立由良育英高校体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	熊本 工士恭司 権藤浩二 堺圭一	群馬 今井勇司 栗原恒夫 竹内康夫	愛知 坂本宏志 古賀勝志 坂井外喜男
成年女子	新潟 月岡広美 野上満子 山内美子	大阪 高峯和子 星和枝 平山美恵子	山形 東海林文子 佐藤栄美子 田口真由美
少年男子	埼玉 生井沢勝美 菊地修隆 石橋隆	石川 気谷篤人 山本明彦 中川守	熊本 浜北和彦 中村徳祐 小本義久
少年女子	熊本 田島志乃 田代美智世 松尾知美	新潟 小池由扶子 青戸香織 棒匡子	青森 横手智江美 平間由紀 乳井智秋

第41回 昭和61年 かいじ国体 山梨県 勝沼町民体育館 (総合優勝 山梨県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	山梨 山本裕幸 松野修二 宮健次	大阪 森下一夫 谷田尚嗣 保科正浩	熊本 工士恭司 権藤浩二 堺圭一
成年女子	新潟 月岡広美 野上満子 山内美子	富山 今川真理子 大谷鶴美 田向和子	山梨 高田幹子 野口英代 清藤和
少年男子	熊本 久住猛 畑野宏幸 本山秀昭	山梨 内田高史 興石努 岩佐延寿	富山 吉田直樹 越田芳成 城木夢高
少年女子	福岡 田村富士美 田島由美 間庭由美	熊本 松尾知美 毛利千秋 渡辺喜美子	埼玉 秋元美佐緒 太田悦子 清水由紀子

第42回 昭和62年 海邦国体 沖縄県 糸満市西崎総合体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	岐阜 蘭和真 木内広史 横尾宣幸	群馬 栗原恒夫 竹内康夫 片桐哲也	熊本 工士恭司 権藤浩二 堺圭一
成年女子	富山 今川真理子 大谷鶴美 伏喜由美子	愛知 宮本美津子 大屋幸恵 松本清美	石川 彼島佳子 小路和代 水本幸代
少年男子	滋賀 鈴木草麻生 平井肇 小河原崇	熊本 本山秀昭 高村誠也 廣龍宗美	埼玉 関根英勝 石井隆 鈴木秀二
少年女子	熊本 中原敬子 甲斐美和 宮村愛子	大阪 南里高子 岩田良子 水井妃佐子	新潟 棒匡子 高橋朱美 加賀ゆかり

第43回 昭和63年 京都国体 京都府 長岡京市西山公園体育館（総合優勝 大阪府）

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	神奈川 長谷川 博幸 石場 隆雄 細谷 昇	京都 村尾 勉 山本 裕幸 杉本 吉男	群馬 鍋木 智博 竹内 康夫 片桐 哲也
成年女子	富山 今川 真理子 大谷 鶴美 伏喜 由美子	大阪 今村 薫 田代 美智世 磯崎 照枝	愛知 大屋 幸恵 丑田 明子 佐々 恵理
少年男子	埼玉 大谷 知昌 内村 剛 須賀 隆弘	北海道 工藤 忠和 藤本 謙治 村井 秀樹	滋賀 平井 肇 小河原 崇 中橋 一晃
少年女子	大阪 岩田 良子 水井 妃佐子 新木 美志子	熊本 中原 敬子 甲斐 美和 宮村 愛子	宮城 立花 久枝 矢野 直子 伏見 亜古

第44回 平成元年 はまなす国体 北海道 日本工学院北海道専門体育館（総合優勝 熊本県）

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	神奈川 長谷川 博幸 石場 隆雄 細谷 昇	北海道 伊藤 雅弘 山尾 克則 角谷 淳一	京都 村尾 勉 山本 裕幸 杉本 吉男
成年女子	群馬 野口 英代 中島 真美 藤岡 美智子	大阪 今村 薫 奥山 保子 秋元 美佐緒	東京 都木 弘美 毛利 千秋 星野 実智代
少年男子	北海道 佐藤 嘉伸 郷路 一郎 古川 英樹	埼玉 片山 卓哉 久保田 雄三 関根 靖則	熊本 田上 厚志 本田 和裕 霜上 和宏
少年女子	熊本 宮村 愛子 松田 治子 阪本 雅子	大阪 水井 妃佐子 利川 三貴 坂田 美佐	佐賀 庄島 由美子 寺尾 美紀 篠原 久子

第45回 平成2年 とびうめ国体 福岡県 筑紫野市農業者トレーニングセンター（総合優勝 大阪府）

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	三重 福田 実 中川 健 常山 兼二	大阪 辻田 泰昌 奥野 勉 早戸 敬雄	福岡 荒木 秀文 中村 正巳 石井 正行
成年女子	福岡 清水 尚美 田村 富士美 田頭 美奈子	静岡 金丸 陽子 横手 智江美 山田 美紀	大阪 今村 薫 奥山 保子 三ツ川 貴子
少年男子	大阪 岸田 明宏 上瀧 賢二 片岡 詔市郎	熊本 本田 和裕 岡部 英朗 前田 尚文	埼玉 関根 靖則 高橋 真樹 増田 直樹
少年女子	埼玉 井田 貴子 青木 由美子 浜崎 忍	大阪 松田 洋子 杉田 暢子 大田 貴子	佐賀 寺尾 美紀 篠原 久子 鬼塚 知美

第46回 平成3年 石川国体 石川県 美川町総合スポーツセンター (総合優勝 石川県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	三重 中川 健 常山 兼二 山内 一志	大阪 辻田 泰昌 奥野 勉 早戸 敬雄	石川 毛利 達彦 羽田 義仁 崎田 健一
成年女子	東京 田児 よし子 都木 弘美 立花 久枝	神奈川 青戸 香織 森 真由美 加賀 ゆかり	石川 小泉 陽子 上浜 陽子 中尾 仁美
少年男子	千葉 太田 慎二 石橋 秀法 佐藤 裕二	埼玉 増田 直樹 高橋 真 加賀谷 洋	石川 青木 康 竹鼻 拓也 石本 明男
少年女子	宮城 橋本 淳子 山田 裕美 貴田 泉	群馬 高野 八重 丹野 恭子 田部井 美奈	石川 津田 藍子 安田 香奈 丸山 実支子

第47回 平成4年 べにばな国体 山形県 新庄市体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	大阪 辻田 泰昌 今井 彰宏 鈴木 草麻生	山形 西山 博司 渡辺 清一 寺島 剛志	北海道 角谷 淳一 工藤 忠和 古川 英樹
成年女子	富山 大堀 麻紀 佐々木 忍 野々村 美春	熊本 林 美希 田畑 美香 上田 純子	東京 田児 よし子 岡山 登紀子 立花 久枝
少年男子	群馬 高橋 幸治 横山 秀之 坂入 秀貴	茨城 成島 瑞穂 樋渡 順也 矢部 正博	熊本 片岡 直茂 花田 政文 野田 亮介
少年女子	大阪 大田 貴子 水井 泰子 川口 桐香	埼玉 小室 恭子 伊藤 さおり 浅井 康代	熊本 宮村 亜貴子 村上 直美 伊藤 真由美

第48回 平成5年 東四国国体 香川県 坂出市立体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	東京 高橋 英治 峯岸 康史 須賀 隆弘	大阪 谷田 尚嗣 植村 昭彦 常山 兼二	三重 中川 健 磯部 昌弘 吉田 義利
成年女子	大阪 西田 美由紀 村上 直美 大田 貴子	熊本 林 美希 田畑 美香 上田 純子	香川 中尾 仁美 川本 光佐子 磯崎 照枝
少年男子	茨城 樋渡 順也 矢部 正博 大橋 雅道	千葉 田中 肇一 池田 哲徳 小倉 伸彦	北海道 井野 嘉久 一宮 孝一 馬木 智一
少年女子	大阪 水井 泰子 川口 桐香 鬼池 めぐみ	北海道 増茂 孝枝 中山 智香子 田村 裕美	富山 山田 潤子 進藤 範子 山田 青子

第49回 平成6年 わかしやち国体 愛知県 大府市民体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	1 位	2 位	3 位
成年男子	東京 須賀隆弘 片山卓哉 久保田雄三	大阪 辻田泰昌 今井彰宏 植村昭彦	富山 気谷篤人 岩渕公一 本山秀昭
成年女子	東京 松尾知美 道上彰子 阪本雅子	富山 佐々木忍 渡辺真由美 高野八重	新潟 竹野景子 遠藤みゆき 亀田幸恵
少年男子	滋賀 酒井将之 諏訪良人 松本徹	北海道 一宮孝一 馬木智一 今西隆浩	石川 津田光一郎 奥森正志 舛田圭太
少年女子	大阪 福島由佳 鬼池めぐみ 市橋美紀	福岡 長谷部裕子 吉富明子 吉武由加里	群馬 中麻依子 岡田真紀 亀山貴代

第50回 平成7年 ふくしま国体 福島県 白河市中央体育館 (総合優勝 福島県)

種別 \ 順位	1 位	2 位	3 位
成年男子	福島 柳谷辰哉 大堀均 平野泰宏	富山 気谷篤人 本山秀昭 本田和裕	大阪 常山兼二 渡辺哲義 岸田明宏
成年女子	福島 棒匡子 大堀麻紀 寺尾美紀	大阪 中山智香子 増茂孝枝 田中美保	富山 佐々木忍 松田治子 高野八重
少年男子	滋賀 松本徹 向裕樹 川口馨士	福島 渡部訓生 沈逸文 竹俣洋平	石川 徳坂涉 栄代正男 舛田圭太
少年女子	石川 中島珠美 片糸由希子 堀哲子	富山 山田青子 石橋陽子 加藤真知子	福岡 吉富明子 大石瞳子 稗田華子

第51回 平成8年 ひろしま国体 広島県 三原リージョンプラザ (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	1 位	2 位	3 位
成年男子	富山 今井彰宏 谷内貴昭 本田和裕	熊本 霜上和宏 花田政文 福田茂	北海道 村井秀樹 佐藤嘉伸 水澤直哉
成年女子	富山 河口奈緒美 明石由美 市橋理恵	新潟 竹野景子 斎藤かおり 住矢直美	広島 福井奈美 吉川愛子 渡辺夕子
少年男子	石川 舛田圭太 車浩明 酒井忠相	埼玉 小吹公彦 中西洋介 長嶺宙	熊本 大束忠司 木下伸介 二瓶良
少年女子	埼玉 井川里美 岩脇史 李荔	熊本 杉浦美幸 永峰弘子 橋本純子	大阪 吉岡知香 鄭有璇 安城美華

第52回 平成9年 なみはや国体 大阪府 大東市立体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	東京 児嶋昇 町田賀田文彦 須賀田隆弘 久保田雄三	大阪 松常井峰生 植山兼二 岸村昭彦 水田明宏	福岡 森清水 清棟五 十嵐
成年女子	大阪 宮崎克巳 井中貴香 増山智子 和田茂孝 和尾泰修 仲永福和 樽森野智 中森内か 三好奈緒	奈良 谷水水枝 水渡権二 大中和	富山 河高河野 市河野口 彼車井 酒茶井 茶谷上
少年男子	大阪 樽森野智 中森内か 三好奈緒	熊本 藤瓶束村 真寿史 二良也	石川 彼酒茶山 井谷下 島藤熊 口倫
少年女子	福岡 樽森中三 好奈緒	石川 和田舛田 井田村	大阪 西福安速 上永城水 正麻美永 一美華子

第53回 平成10年 かながわ・ゆめ国体 神奈川県 大和市体育会館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	富山 今鈴今大 泉木井山 草紀宏	東京 児嶋昇 町須渡文彦 渡邊清一 磯米和弘 大岩加奈 松坂千尋	大阪 松岸井峰生 川井田明 川井馨 川合昭八 河野石奈 明島重 彼酒井忠 茶山谷德 山加藤 大藤熊 山謝口 謝倫 謝繪 謝婷
成年女子	奈良 谷水松市 口井田橋 泰治理 浩真寿祥 智景乃美 穂子	茨城 磯米大岩 関橋平川 吉末赤赤	富山 河高河野 市河野口 彼酒茶山 井谷下 島藤熊 口倫
少年男子	熊本 樽森中三 好奈緒	埼玉 関橋平川 吉末赤赤	石川 彼酒茶山 井谷下 島藤熊 口倫
少年女子	福岡 樽森中三 好奈緒	大分 吉末赤赤	埼玉 加藤倫 繪婷

第54回 平成11年 くまもと未来国体 熊本県 八代市総合体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	熊本 石霜花大 黒上田束 之政忠 武宏文司 久文司	富山 今今大 泉井山川 紀宏大三 紀宏三加 夫助佳奈 司子子尋 助子子尋	神奈川 石舛清古 場田水川 隆圭隆裕 雄太志輔
成年女子	大阪 宮鬼森関 崎池本谷 克めか祥 憲美乃	茨城 大中大 米倉島坂 藤見田 権茂池土 伊田松野	富山 河山山山 合本田田 昭静潤青 博香子子 静潤青佳 和文
少年男子	東京 洪安佐佐 佐々木 藤木 康翔 憲美乃	熊本 権茂池土 伊田松野	香川 岡二前木 野宮田場 島下岡
少年女子	福岡 明松藤脇 神尾本坂 憲美乃	熊本 伊田松野	埼玉 中陳大 島下岡 正曉詩 まり

第55回 平成12年 2000年とやま国体 富山県 高岡市民体育館 (総合優勝 富山県)

種別	順位	1位	2位	3位
成年男子	富山	今谷大 泉井内山 紀貴宏 勉夫昭司	熊本 村花田古 中田上井多本上 陽政良博 介文治高 努子晴予	神奈川 石舛清古 場田水川 隆圭隆裕 雄太志輔
成年女子	茨城	下米長岩 鳥倉繩松 洋加奈子 樹子子子	大阪 喜関田西 山川米劉 形口 祥千宏 英佳隆志 正美幸	富山 河山山山 合本田田 昭静潤青 博香子子
少年男子	東京	渋佐々 谷藤木田 翔雄 実治翔一 仁子代琳	富山 山川米劉 形口 谷村井 介明介夫 遠二幸代晶	北海道 井早石竹 口坂田村 一幸圭 司平大純
少年女子	青森	高廣今別 屋瀬府 栄靖 理子代琳	富山 麦田今劉 谷村井 正美幸 二幸代晶	長崎 春松西宇 野田山津 良友真早也 三美子香

第56回 平成13年 新世紀・みやぎ国体 宮城県 塩竈市体育館 (総合優勝 富山県)

種別	順位	1位	2位	3位
成年男子	富山	今吉舛大 泉川田東 大圭忠 勉助太司	熊本 村古花田 中井田上 陽博政良 介高文治	埼玉 中中福加賀 條村井谷 憲剛 彪尚士洋
成年女子	千葉	中寺松赤 村本田尾 新悦友亜 一子美希 美仁一士 仁子代琳	茨城 小松正梅 島浦木津 上田伯 夫澄惠司 仲史也 二都晶代	富山 河山田佐 合田村伯 祭脇原 昭潤美知 峰克佳 信麻一麻衣子
少年男子	東京	渋山池新 谷浦田開 尚雄慎 実仁一士 仁子代琳	埼玉 大斉堤井 上田伯 庄美沙 貴元敦知 庄美沙 幸	青森 戸岩長鈕 吉服倉橋 田部満本 潤生博平之衣美子
少年女子	青森	高廣今別 屋瀬府 栄靖 理子代琳	富山 中佐劉今 井 幸	大分 吉服倉橋 田部満本 信麻一麻衣子

第57回 平成14年 よさこい高知国体 高知県 南国市立体育館 (総合優勝 東京都)

種別	順位	1位	2位	3位
成年男子	富山	今谷大 泉井田東 紀圭忠 勉夫太司	北海道 古水三長 川澤上原 英直裕正 樹哉司博	大阪 渡川一谷 辺口宮内 哲馨孝貴 義士一昭
成年女子	千葉	中山松赤 村本田尾 新静友亜 一香美希 美仁一士 仁子代琳	宮城 山小長徳 並川縄永 正尚美佳 佳子子子 子子子子	東京 落岩米田 合田倉井 久良加美 奈夫子子 幸
少年男子	東京	渋池新高 谷田開木 雄慎洋 実一士 平仁子代琳	埼玉 大井秋新 上井藤田 貴知駿克 伸 裕	滋賀 藤山数早 上野川 良公健賢 貴朝 信洋太一 裕美優希
少年女子	青森	高廣今別 屋瀬府 栄靖 理子代琳	岐阜 尾脇後林 藤田藤 治侑舞佳	宮城 常田平松 田嶋山村 貴朝 咲

第58回 平成15年 NEW!!わかふじ国体 静岡県 富士宮市民体育館 (総合優勝 東京都)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	東京 兒久保 嶋田雄卓 昇三哉裕	岡山 藤松尾佐 原川崎伯 道大勝浩 弘記久一人	宮城 原草山鈴 田井下木 利洋知 雄篤平道
成年女子	千葉 中寺松赤藤 村上本尾 新悦友亜 一子美希	宮城 山小長徳 並川繩永 正尚美幸 佳子子徳	熊本 今末中今 井綱内井 彰聡景幸 宏子子代
少年男子	滋賀 藤数早 上野川崎 良健賢修 太一平裕	東京 高堀林 屋柳澤 高小藤 今別府	埼玉 大中黒宗 尾田形 貴祐俊 勇征美
少年女子	宮城 常平松麻 田山村植 咲ま	青森 高小藤 今別府	熊本 工吉前岡 藤村田 勇征美 ひとみ

第59回 平成16年 彩の国まごころ国体 埼玉県 久喜市総合体育館 (総合優勝 埼玉県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	富山 今舛大大 泉田東東 圭忠真彰 勉太司也	埼玉 中山福中 條田井西 英剛洋正 彪孝士介	北海道 小松竹長 倉本村原 隆正良 司章純博
成年女子	熊本 今末幡前 井綱谷田 彰聡好美 宏子美順	宮城 山小長平 並川繩山 正尚美佳 人子子優	東京 岩田媚今 田井山府 良美映靖 子幸里代
少年男子	東京 洪藤堀高 谷田川階 真善知 実生也	埼玉 遠山小松 山藤田谷 好大和 由司輝	滋賀 藤早早川 上川崎下 良賢修剛 貴咲ま
少年女子	青森 高今本藤 別府間井 香ち瑞 仁里と希	埼玉 名高井李 倉橋上 康沙春舒 弘織奈静	宮城 常松麻大 田村植阪 貴咲ま ひとみ

第60回 平成17年 晴れの国おかやま国体 岡山県 岡山市総合文化体育館 (総合優勝 埼玉県)

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	富山 荒舛大大 木田東東 圭忠真伸 純太司也	埼玉 中山福中 條田井西 英剛洋彰 彪孝士介	東京 町松川清 田本口水 文馨 彦徹士裕
成年女子	岐阜 尾後脇吉 藤藤田村 征貴純智 治愛侑美	熊本 今末今前 井綱井田 彰聡幸美 宏子代順	大阪 谷脇多今 脇多今別府 貴郁香 昭郁惠里
少年男子	埼玉 大林三上 橋田屋間 貴純智拓 司希馬仁	岡山 西佐三米 崎伯宅元 文祐達優 貴行也樹	滋賀 藤早田川 上崎中下 良修昭剛 浩剛
少年女子	青森 高本藤垣 屋間井岩 ち瑞令 仁と希佳	埼玉 田部井上 井上永山 秀春翔智 郎奈子美	石川 車浜樽南 中野出 浩麻 亜恵

第61回 平成18年 のじぎく兵庫国体 兵庫県 宝塚市立総合体育館 (総合優勝 埼玉県)

種別	順位	1位	2位	3位
成年男子	富山	今舩大劉 泉田東 圭忠志 勉太司 遠子史 子香	埼玉 中仲井山 今幡今岡	秋田 鈴佐西鈕 木木浦 理和佳 之翔広平 治愛侑美
成年女子	埼玉	小岩大広 室脇熊岡 倫まり 子史子 香司馬 一啓	熊本 今幡今岡	岐阜 尾後脇吉 藤藤田村 征浩修 健啓秀 郎舞子 紗
少年男子	埼玉	大上田 佐々木 貴拓賢 司馬一啓 明恵菜 き	福井 木戸口 松川木 笹村田 川木村 井木岩	熊本 権武嘉園 藤山村 田井森 木森
少年女子	石川	車樽木南 野村出 浩唯さ	青森 藤藤佐垣	埼玉 田部井森 大三中

第62回 平成19年 秋田わか杉国体 秋田県 美郷総合体育館 (総合優勝 秋田県)

種別	順位	1位	2位	3位
成年男子	秋田	鈴木菅鈕 木野野 理俊佳 之翔助 平修幸 恵恵司 輝一周 人佳枝 衣	富山 今平劉菊 鈴三金 下崎藤 村田黎	滋賀 酒数早 早鶴坂 伊内藤 正尚哲 憲文 さやみ
成年女子	石川	和田梅樽 田津野 貴一賢 司輝一周 人佳枝 衣	秋田 鈴木三金 下崎藤 村田黎	神奈川 見田東 藤内藤 正尚哲 憲文 さやみ
少年男子	埼玉	大松田和 丸児田 真令快 由	熊本 権嘉園 今給	福井 木戸口 松浦京 井神原 田賀
少年女子	青森	藤垣内橋 田岩井本	石川 車桜村三 井上谷	福岡 明栗植古

第63回 平成20年 チャレンジ! おおいた国体 大分県 日田市総合体育館 (総合優勝 東京都・熊本県・富山県・青森県)

種別	順位	1位	2位	3位
成年男子	富山	荒平劉古 木田財 典志和 純靖遠 輝宏美 希佳浩 純二憲 男華香 紀	東京 笹早廣岩 林坂部脇 田好上瀬 藤上部上 野田本元 藤	埼玉 中井上松 西上田丸 洋知拓一 昌靖可匡 潤翼弘貴 嗣理み子
成年女子	熊本	今幡藤垣 北末北原 田高佐松	秋田 原三金楠 藤矢村宇 藤橋米佐	東京 梅野別府 今伊野尻 祭島田庭 田後万
少年男子	福岡	北末北原 田高佐松	滋賀 藤上部上 野田本元 藤	青森 戸北吉櫻 谷西久福
少年女子	宮城	田高佐松	青森 藤橋米佐	大阪 後万

第64回 平成21年 トキめき新潟国体 新潟県 五泉市総合会館（総合優勝 東京都）

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	東京 笹廣 岩山 林部 脇田 義好 峰和 春輝 生司	熊本 村武 園嘉 中山 田村 陽修 啓健 介三 悟士	宮城 草菊 佐木 井田 藤戸 健道 一黎 昭治
成年女子	岐阜 山後 脇江 山藤 田藤 子愛 侑恵 理貴 翔	秋田 原金 三楠 藤村 中山 利路 奈由 浩昌 賢涼	大阪 木谷 森今 別府 谷林 重俊 透圭 正佳 那子
少年男子	埼玉 大星 小長 谷川 藤佐 田丸 志美 人楓 穗里	熊本 権嘉 坂平 車三 平三 谷野 納	東京 小間 高鄭 谷西 橋尾 二俊 太介 明津 梨佳
少年女子	青森 藤佐 田丸 志美 人楓 穗里	石川 車三 平三 谷野 納	富山 麦古 高中 谷西 橋尾 正佳 那子 二子 加淑

第65回 平成22年 ゆめ半島千葉国体 千葉県 野田市関宿総合公園体育館、野田市総合公園体育館（総合優勝 埼玉県）

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子	千葉 野佐 山川 村藤 口内 和翔 公崇 弘治 洋士	東京 坂廣 池佐 本部 田伯 修好 雄祐 一輝 一行	富山 荒古 橋黒 木財 本瀬 和博 尊 純輝 且敏
成年女子	岐阜 山後 脇江 山藤 田藤 子愛 侑恵 理貴 翔	石川 和田 樽伊 和田 井野 美可 幸恵 奈均	兵庫 酒木 小大 井村 椋迫 将早 しのぶ 晴加 一輝
少年男子	埼玉 大和 竹竹 大内 高村 橋原 史梨 夫沙 霞望	福島 大桃 松小 下峰 與城 賢圭 洋 貞歩 くるみ 花	大阪 有相 小佐 田和 高野 圭勇 拓拓 正沙 也那 子加 淑
少年女子	埼玉 大中小 奥	愛知 下峰 與城 猶口	富山 麦古 高中 谷西 橋尾 正佳 那子 二子 加淑

第66回 平成23年 おいでませ！山口国体 山口県 光市総合体育館（総合優勝）

種別 \ 順位	1位	2位	3位
成年男子			
成年女子			
少年男子			
少年女子			

競 技 記 録

種 別 _____ () | —D— | ()
 試合番号 _____ () | —S— | ()

..... ()	----- ----- -----	()
()	----- ----- -----	()
()	----- ----- -----	()

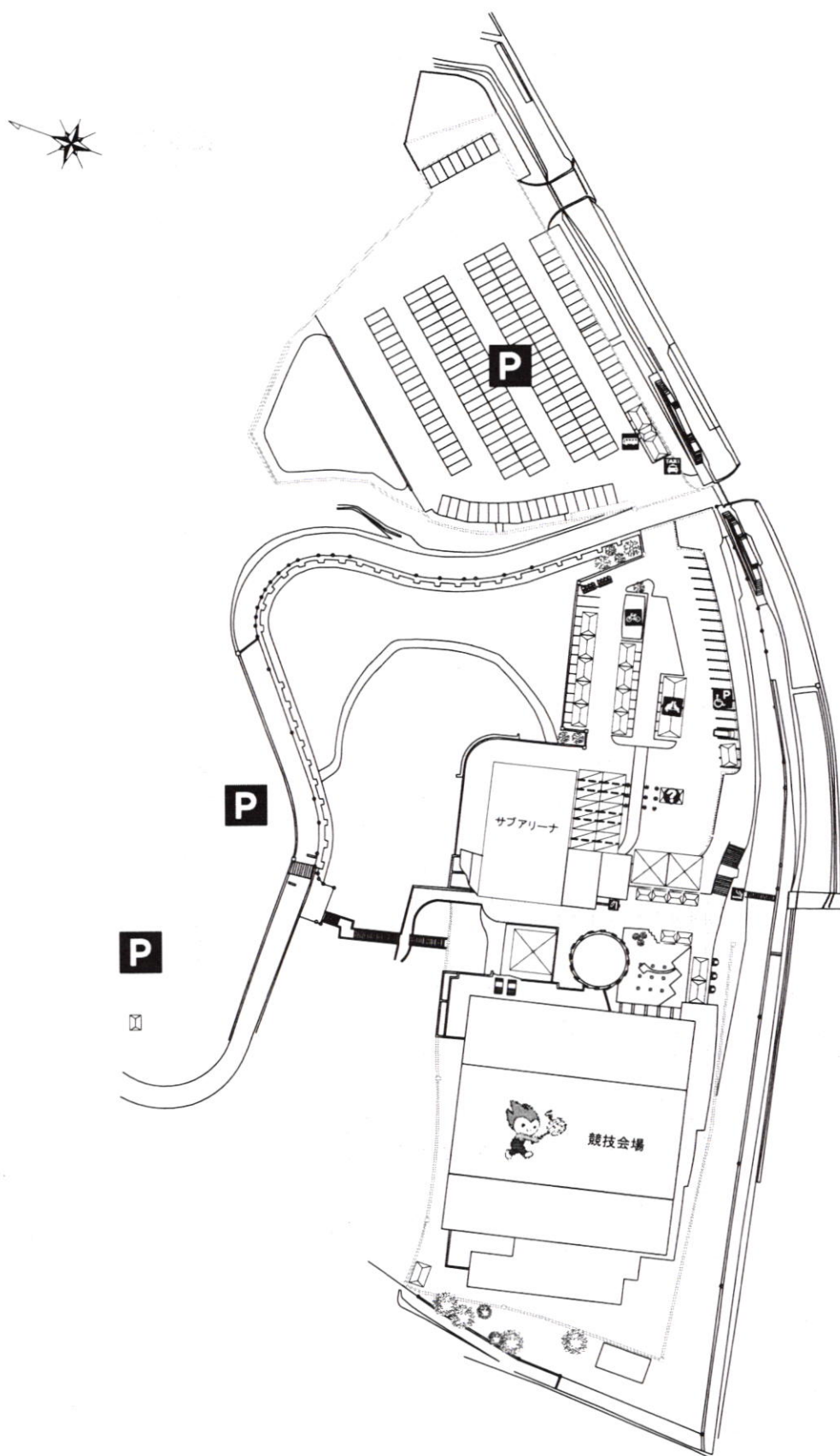
種 別 _____ () | —D— | ()
 試合番号 _____ () | —S— | ()

..... ()	----- ----- -----	()
()	----- ----- -----	()
()	----- ----- -----	()

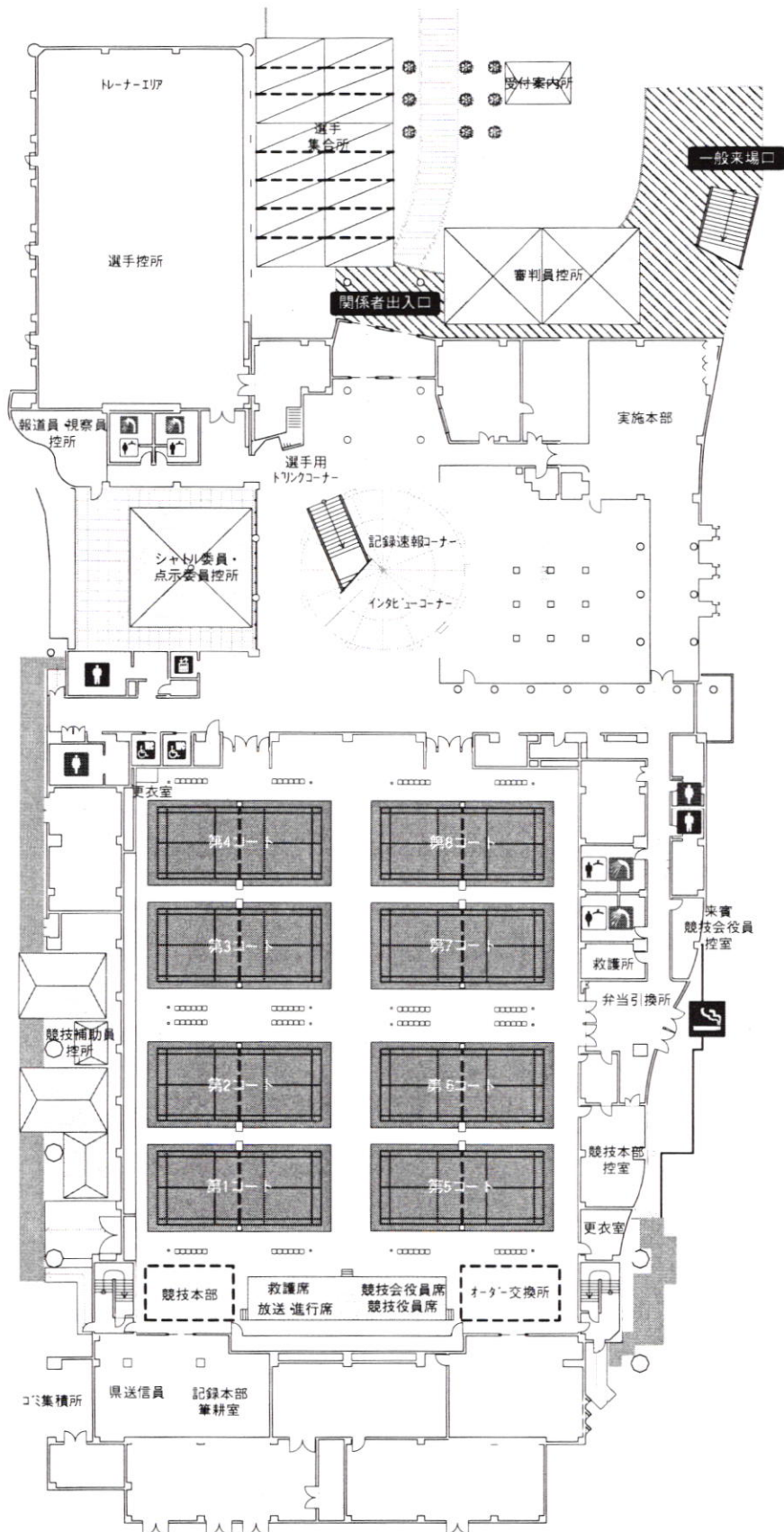
種 別 _____ () | —D— | ()
 試合番号 _____ () | —S— | ()

..... ()	----- ----- -----	()
()	----- ----- -----	()
()	----- ----- -----	()

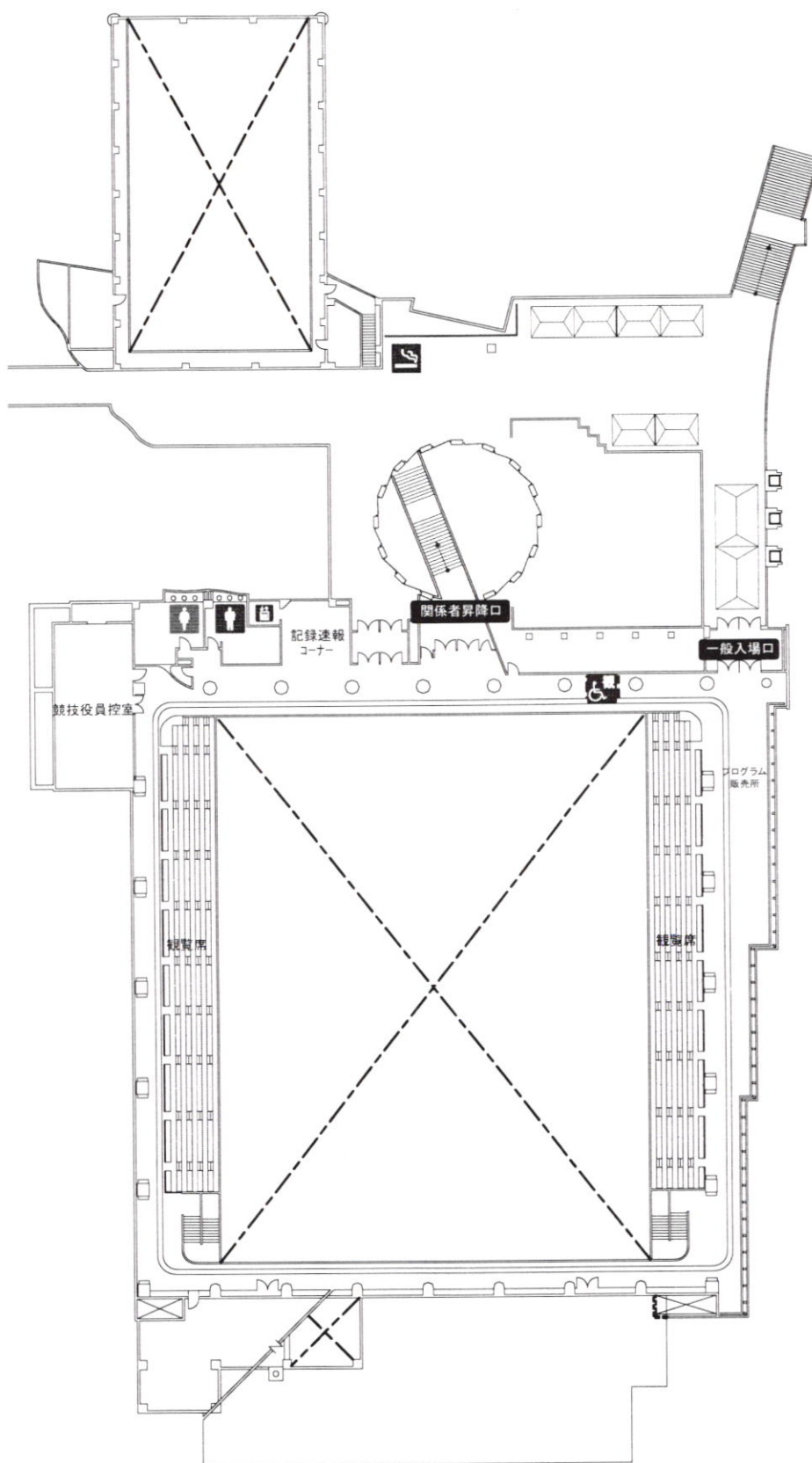
競技会場会場周辺配置図



競技会場配置図 1階



競技会場配置図 2階



練習会場の使用について

1 練習会場

会場番号	練習会場名	コート数
第1練習会場	光高等学校体育館	6
第2練習会場	光丘高等学校体育館	6
第3練習会場	山口県スポーツ交流村体育館	4
第4練習会場	サン・アビリティーズ光体育館	3
第5練習会場	光市勤労者体育センター体育館	3
第6練習会場	光市スポーツ館体育館	3
第7練習会場	武田記念体育館	8

2 練習会場の使用方法

- (1) 各練習会場には受付を設けております。受付で使用申込みをしてから、係員の指示に従い練習を行ってください。なお、電話等による練習会場使用の事前予約は受け付けていません。必ず、練習会場に行き受け付けをしてください。
- (2) 各都道府県代表チームであることが判別できる服装でご来場ください。
- (3) 貴重品ほか個人及びチームの所有物は、各自及びチームで責任を持って保管してください。また、下足も各自で保管するようにお願いします。
- (4) ゴミは各自でお持ち帰りください。
- (5) バス等の大型車両の乗り入れができない練習会場があります。大型車両で移動される場合、事前に光市実行委員会にお問い合わせのうえ、最寄り駐車場等の確認をしてください。

3 練習会場開設期間における各日の使用について

- (1) 割り当て練習を除き練習時間は原則として1チーム1コート1時間とします。ただし、空きコート待ちのチームがない場合は、練習終了後、再受付により引き続き使用できます。
- (2) 練習会場の開設日時、割り当て練習、ブロック指定等の詳細は、「練習会場使用日程表」でご確認ください。

4 各練習会場の使用上の注意点について

(1) 第1練習会場（光高等学校体育館）

- ① 学校敷地内は全面禁煙です。喫煙は学校敷地外でお願いします。なお、学校敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。
- ② 学校敷地内へのタクシー及び乗用車の乗入れについては、10月5日（水）～10月7日（金）は多数の生徒がいるので、十分気をつけてください。車両で移動する場合、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。

また、マイクロバス（中型自動車）で乗り入れる場合は、練習会場の係員の指

示に従い指定した駐車スペースに駐車してください。

- ③ 体育館以外の建物への立入りは禁止です。あらかじめ概要図を確認し、立ち入り区域には絶対に立ち入らないでください。
- ④ 体育館に併設したトイレ、更衣室は使用できます。
- ⑤ 体育館内での水分補給は可としますが、食事は禁止です。
- ⑥ 10月6日(木)～10月7日(金)は通常授業を行っていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。

(2) 第2練習会場(光丘高等学校体育館)

- ① 学校敷地内は全面禁煙です。喫煙は学校敷地外でお願いします。なお、学校敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。
- ② 学校敷地内へのタクシー及び乗用車の乗入れについては、10月5日(水)～10月7日(金)は多数の生徒がいるので、十分気をつけてください。車両で移動する場合、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。

また、マイクロバス(中型自動車)で乗り入れる場合は、練習会場の係員の指示に従い指定した駐車スペースに駐車してください。

- ③ 体育館以外の建物への立入りは禁止です。あらかじめ概要図を確認し、立入禁止区域には絶対に立ち入らないでください。
- ④ 体育館に併設したトイレ、女性用更衣室は使用できます。男性は更衣スペースで更衣を行ってください。
- ⑤ 水分補給、飲食はアリーナ外でお取りください。
- ⑥ 10月5日(水)～10月7日(金)は通常授業を行っていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。
- ⑦ 校内の自動販売機の利用は禁止です。

(3) 第3練習会場(山口県スポーツ交流村体育館)

- ① 本会場は、10月5日(水)までセーリング競技会会場となっており、会場の仮設物等の撤去作業が行われておりますので、車両の乗り入れ等には十分ご注意ください。また、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。
- ② 施設内は全面禁煙です。喫煙は施設外の指定の場所で行ってください。なお、施設外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。
- ③ 体育館以外の施設への出入りは禁止です。あらかじめ概要図を確認し、立入禁止区域には、絶対に立ち入らないでください。
- ④ 水分補給、飲食はアリーナ外でお取りください。
- ⑤ 体育館に併設したトイレ、更衣室は使用できます。

(4) 第4練習会場(サン・アビリティーズ光体育館)

- ① 施設内は全面禁煙です。喫煙は施設外の指定の場所で行ってください。なお、施設外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。

- ② 車両で移動する場合、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。
また、マイクロバス（中型自動車）で乗り入れる場合は、練習会場の係員の指示に従い指定した駐車スペースに駐車してください。
- ③ 水分補給、飲食はロビーでお取りください。
- ④ 体育館に併設したトイレ、更衣室は使用できます。

(5) 第5練習会場（光市勤労者体育センター体育館）

- ① 施設内は全面禁煙です。喫煙は施設外の指定の場所をお願いします。なお、施設外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。
- ② 車両で移動する場合、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。
また、マイクロバス（中型自動車）で乗り入れる場合は、練習会場の係員の指示に従い指定した駐車スペースに駐車してください。
- ③ 水分補給、飲食はロビーでお取りください。
- ④ 体育館に併設したトイレ、更衣室は使用できます。

(6) 第6練習会場（光市スポーツ館体育館）

- ① 施設内は全面禁煙です。喫煙は施設外の指定の場所をお願いします。なお、施設外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。
- ② 車両で移動する場合、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。
また、マイクロバス（中型自動車）で乗り入れる場合は、練習会場の係員の指示に従い指定した駐車スペースに駐車してください。（文化センター駐車場）
- ③ 水分補給、飲食は2階観覧スペースでお取りください。
- ④ 体育館に併設したトイレ、更衣室は使用できます。

(7) 第7練習会場（武田記念体育館）

- ① 施設内は全面禁煙です。喫煙は施設外の指定の場所をお願いします。なお、施設外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てはしないでください。
- ② 車両で移動する場合、指定された車両駐車区域に駐車するようにし、車両駐車禁止区域には絶対に駐車しないでください。
また、マイクロバス（中型自動車）で乗り入れる場合は、練習会場の係員の指示に従い指定した駐車スペースに駐車してください。
- ③ 体育施設内の他スペースは他の利用者もいます。専用使用施設ではありませんのでご注意ください。
- ④ 体育館内での水分補給は指定の場所でおとりください。
- ⑤ 食事は施設内のラウンジでおとりください。
- ⑥ 施設内のトイレ、更衣室は使用できます。

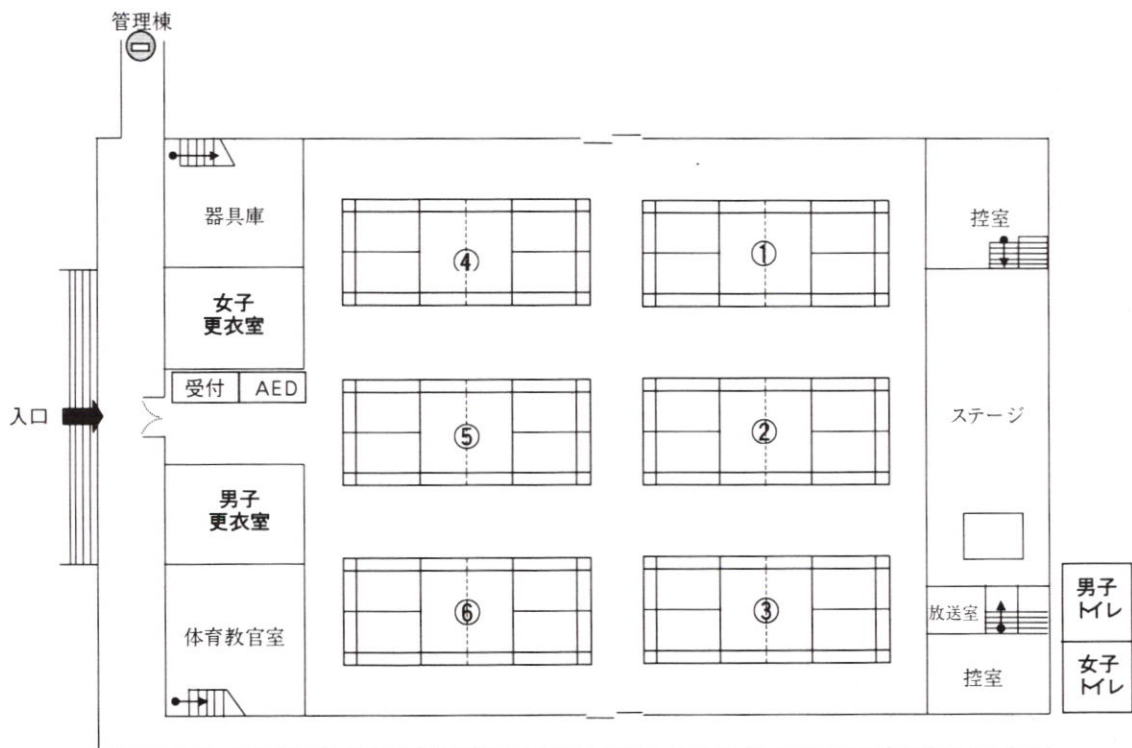
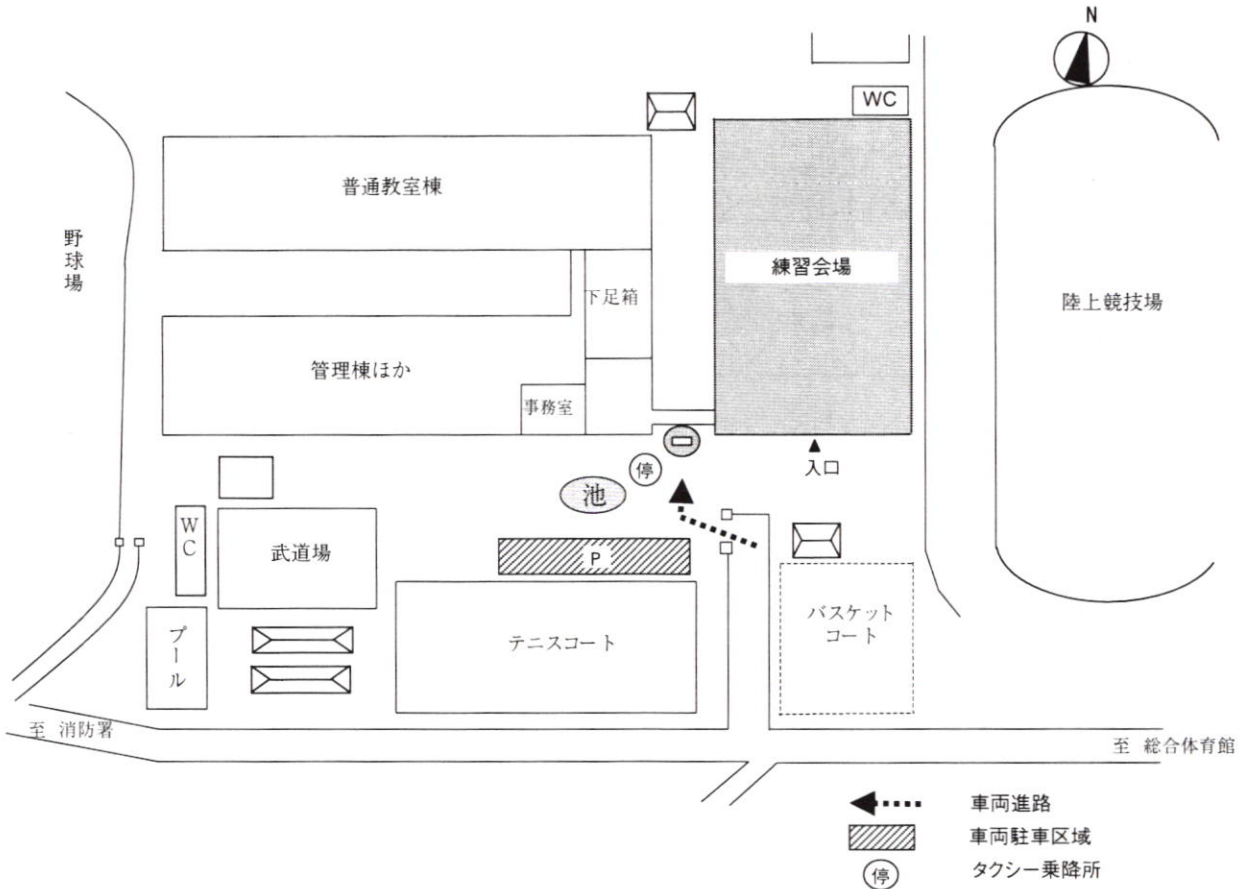
練習会場使用日程表

会場名 期日・時間		第1練習会場						第2練習会場						第3練習会場				第4練習会場			第5練習会場			第6練習会場			第7練習会場																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		光高校体育館						光丘高校体育館						山口県スポーツ 交流村体育館				サン・アビリ ティーズ光			光市勤労者 体育センター			光市 スポーツ館			武田記念体育館																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
10月5日 (水)	9:00~17:00	東北・関東ブロック(32)						近畿・九州ブロック(32)						閉鎖				閉鎖			閉鎖			閉鎖			北海道・北信越・東海 中国・四国ブロック(47)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
10月6日 (木)	9:00~13:30	関東ブロック・山口少年男女(20)						九州ブロック・山口成年男女(20)						東北ブロック(14)				四国ブロック(8)			北信越ブロック (12)			中国ブロック 山口を除く(11)			北海道・東海・近畿ブロック(26)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
10月7日 (金)	7:00~8:00	W1	W1	W2	W2	W3	W3	使用時間 7:00~17:00 北信越 中国 九州 ブロック (45)	W4	W4	W5	W5	使用時間 7:00~17:00 北海道 関東 ブロック (22)	W6	W6	W7	W7	使用時間 7:00~17:00 東北 東海 ブロック (22)	W8	W8	W9	W9	使用時間 7:00~17:00 近畿 四国 ブロック (22)	W10	W10	W11	W11	自由練習	W12	W12	W13	W13	自由練習	W14	W14	W15	W15	自由練習	W16	W16	W17	W17	自由練習	W18	W18	W19	W19	自由練習	W20	W20	W21	W21	自由練習	W22	W22	W23	W23	自由練習	W24	W24	W25	W25	自由練習	W26	W26	W27	W27	自由練習	W28	W28	W29	W29	自由練習	W30	W30	W31	W31	自由練習	W32	W32	W33	W33	自由練習	W34	W34	W35	W35	自由練習	W36	W36	W37	W37	自由練習	W38	W38	W39	W39	自由練習	W40	W40	W41	W41	自由練習	W42	W42	W43	W43	自由練習	W44	W44	W45	W45	自由練習	W46	W46	W47	W47	自由練習	B1	B1	B2	B2	自由練習	B3	B3	B4	B4	自由練習	B5	B5	B6	B6	自由練習	B7	B7	B8	B8	自由練習	B9	B9	B10	B10	自由練習	B11	B11	B12	B12	自由練習	B13	B13	B14	B14	自由練習	B15	B15	B16	B16	自由練習	B17	B17	B18	B18	自由練習	B19	B19	B20	B20	自由練習	B21	B21	B22	B22	自由練習	B23	B23	B24	B24	自由練習	B25	B25	B26	B26	自由練習	B27	B27	B28	B28	自由練習	B29	B29	B30	B30	自由練習	B31	B31	B32	B32	自由練習	B33	B33	B34	B34	自由練習	B35	B35	B36	B36	自由練習	B37	B37	B38	B38	自由練習	B39	B39	B40	B40	自由練習	B41	B41	B42	B42	自由練習	B43	B43	B44	B44	自由練習	B45	B45	B46	B46	自由練習	B47	B47	B48	B48	自由練習	B49	B49	B50	B50	自由練習	B51	B51	B52	B52	自由練習	B53	B53	B54	B54	自由練習	B55	B55	B56	B56	自由練習	B57	B57	B58	B58	自由練習	B59	B59	B60	B60	自由練習	B61	B61	B62	B62	自由練習	B63	B63	B64	B64	自由練習	B65	B65	B66	B66	自由練習	B67	B67	B68	B68	自由練習	B69	B69	B70	B70	自由練習	B71	B71	B72	B72	自由練習	B73	B73	B74	B74	自由練習	B75	B75	B76	B76	自由練習	B77	B77	B78	B78	自由練習	B79	B79	B80	B80	自由練習	B81	B81	B82	B82	自由練習	B83	B83	B84	B84	自由練習	B85	B85	B86	B86	自由練習	B87	B87	B88	B88	自由練習	B89	B89	B90	B90	自由練習	B91	B91	B92	B92	自由練習	B93	B93	B94	B94	自由練習	B95	B95	B96	B96	自由練習	B97	B97	B98	B98	自由練習	B99	B99	B100	B100	自由練習	B101	B101	B102	B102	自由練習	B103	B103	B104	B104	自由練習	B105	B105	B106	B106	自由練習	B107	B107	B108	B108	自由練習	B109	B109	B110	B110	自由練習	B111	B111	B112	B112	自由練習	B113	B113	B114	B114	自由練習	B115	B115	B116	B116	自由練習	B117	B117	B118	B118	自由練習	B119	B119	B120	B120	自由練習	B121	B121	B122	B122	自由練習	B123	B123	B124	B124	自由練習	B125	B125	B126	B126	自由練習	B127	B127	B128	B128	自由練習	B129	B129	B130	B130	自由練習	B131	B131	B132	B132	自由練習	B133	B133	B134	B134	自由練習	B135	B135	B136	B136	自由練習	B137	B137	B138	B138	自由練習	B139	B139	B140	B140	自由練習	B141	B141	B142	B142	自由練習	B143	B143	B144	B144	自由練習	B145	B145	B146	B146	自由練習	B147	B147	B148	B148	自由練習	B149	B149	B150	B150	自由練習	B151	B151	B152	B152	自由練習	B153	B153	B154	B154	自由練習	B155	B155	B156	B156	自由練習	B157	B157	B158	B158	自由練習	B159	B159	B160	B160	自由練習	B161	B161	B162	B162	自由練習	B163	B163	B164	B164	自由練習	B165	B165	B166	B166	自由練習	B167	B167	B168	B168	自由練習	B169	B169	B170	B170	自由練習	B171	B171	B172	B172	自由練習	B173	B173	B174	B174	自由練習	B175	B175	B176	B176	自由練習	B177	B177	B178	B178	自由練習	B179	B179	B180	B180	自由練習	B181	B181	B182	B182	自由練習	B183	B183	B184	B184	自由練習	B185	B185	B186	B186	自由練習	B187	B187	B188	B188	自由練習	B189	B189	B190	B190	自由練習	B191	B191	B192	B192	自由練習	B193	B193	B194	B194	自由練習	B195	B195	B196	B196	自由練習	B197	B197	B198	B198	自由練習	B199	B199	B200	B200	自由練習	B201	B201	B202	B202	自由練習	B203	B203	B204	B204	自由練習	B205	B205	B206	B206	自由練習	B207	B207	B208	B208	自由練習	B209	B209	B210	B210	自由練習	B211	B211	B212	B212	自由練習	B213	B213	B214	B214	自由練習	B215	B215	B216	B216	自由練習	B217	B217	B218	B218	自由練習	B219	B219	B220	B220	自由練習	B221	B221	B222	B222	自由練習	B223	B223	B224	B224	自由練習	B225	B225	B226	B226	自由練習	B227	B227	B228	B228	自由練習	B229	B229	B230	B230	自由練習	B231	B231	B232	B232	自由練習	B233	B233	B234	B234	自由練習	B235	B235	B236	B236	自由練習	B237	B237	B238	B238	自由練習	B239	B239	B240	B240	自由練習	B241	B241	B242	B242	自由練習	B243	B243	B244	B244	自由練習	B245	B245	B246	B246	自由練習	B247	B247	B248	B248	自由練習	B249	B249	B250	B250	自由練習	B251	B251	B252	B252	自由練習	B253	B253	B254	B254	自由練習	B255	B255	B256	B256	自由練習	B257	B257	B258	B258	自由練習	B259	B259	B260	B260	自由練習	B261	B261	B262	B262	自由練習	B263	B263	B264	B264	自由練習	B265	B265	B266	B266	自由練習	B267	B267	B268	B268	自由練習	B269	B269	B270	B270	自由練習	B271	B271	B272	B272	自由練習	B273	B273	B274	B274	自由練習	B275	B275	B276	B276	自由練習	B277	B277	B278	B278	自由練習	B279	B279	B280	B280	自由練習	B281	B281	B282	B282	自由練習	B283	B283	B284	B284	自由練習	B285	B285	B286	B286	自由練習	B287	B287	B288	B288	自由練習	B289	B289	B290	B290	自由練習	B291	B291	B292	B292	自由練習	B293	B293	B294	B294	自由練習	B295	B295	B296	B296	自由練習	B297	B297	B298	B298	自由練習	B299	B299	B300	B300	自由練習	B301	B301	B302	B302	自由練習	B303	B303	B304	B304	自由練習	B305	B305	B306	B306	自由練習	B307	B307	B308	B308	自由練習	B309	B309	B310	B310	自由練習	B311	B311	B312	B312	自由練習	B313	B313	B314	B314	自由練習	B315	B315	B316	B316	自由練習	B317	B317	B318	B318	自由練習	B319	B319	B320	B320	自由練習	B321	B321	B322	B322	自由練習	B323	B323	B324	B324	自由練習	B325	B325	B326	B326	自由練習	B327	B327	B328	B328	自由練習	B329	B329	B330	B330	自由練習	B331	B331	B332	B332	自由練習	B333	B333	B334	B334	自由練習	B335	B335	B336	B336	自由練習	B337	B337	B338	B338	自由練習	B339	B339	B340	B340	自由練習	B341	B341	B342	B342	自由練習	B343	B343	B344	B344	自由練習	B345	B345	B346	B346	自由練習	B347	B347	B348	B348	自由練習	B349	B349	B350	B350	自由練習	B351	B351	B352	B352	自由練習	B353	B353	B354	B354	自由練習	B355	B355	B356	B356	自由練習	B357	B357	B358	B358	自由練習	B359	B359	B360	B360	自由練習	B361	B361	B362	B362	自由練習	B363	B363	B364	B364	自由練習	B365	B365	B366	B366	自由練習	B367	B367	B368	B368	自由練習	B369	B369	B370	B370	自由練習	B371	B371	B372	B372	自由練習	B373	B373	B374	B374	自由練習	B375	B375	B376	B376	自由練習	B377	B377	B378	B378	自由練習	B379	B379	B380	B380	自由練習	B381	B381	B382	B382	自由練習	B383	B383	B384	B384	自由練習	B385	B385	B386	B386	自由練習	B387	B387	B388	B388	自由練習	B389	B389	B390	B390	自由練習	B391	B391	B392	B392	自由練習	B393	B393	B394	B394	自由練習	B395	B395	B396	B396	自由練習	B397	B397	B398	B398	自由練習	B399	B399	B400	B400	自由練習	B401	B401	B402	B402	自由練習	B403	B403	B404	B404	自由練習	B405	B405	B406	B406	自由練習	B407	B407	B408	B408	自由練習	B409	B409	B410	B410	自由練習	B411	B411	B412	B412	自由練習	B413	B413	B414	B414	自由練習	B415	B415	B416	B416	自由練習	B417	B417	B418	B418	自由練習	B419	B419	B420	B420	自由練習	B421	B421	B422	B422	自由練習	B423	B423	B424	B424	自由練習	B425	B425	B426	B426	自由練習	B427	B427	B428	B428	自由練習	B429	B429	B430	B430	自由練習	B431	B431	B432	B432	自由練習	B433	B433	B434	B434	自由練習	B435	B435	B436	B436	自由練習	B437	B437	B438	B438	自由練習	B439	B439	B440	B440	自由練習	B441	B441	B442	B442	自由練習	B443	B443	B444	B444	自由練習	B445	B445	B446	B446	自由練習	B447	B447	B448	B448	自由練習	B449	B449	B450	B450	自由練習	B451	B451	B452	B452	自由練習	B453	B453	B454	B454	自由練習	B455	B455	B456	B456	自由練習	B457	B457	B458	B458	自由練習	B459	B459	B460	B460	自由練習	B461	B461	B462	B462	自由練習	B463	B463	B464	B464	自由練習	B465	B465	B466	B466	自由練習	B467	B467	B468	B468	自由練習	B469	B469	B470	B470	自由練習	B471	B471	B472	B472	自由練習	B473	B473	B474	B474	自由練習	B475	B475	B476	B476	自由練習	B477	B477	B478	B478	自由練習	B479	B479	B480	B480	自由練習	B481</

第1練習会場概要図（山口県立光高等学校）

練習会場所地：光市光井6丁目10番1号

練習会場開設時連絡先：090-1702-8836

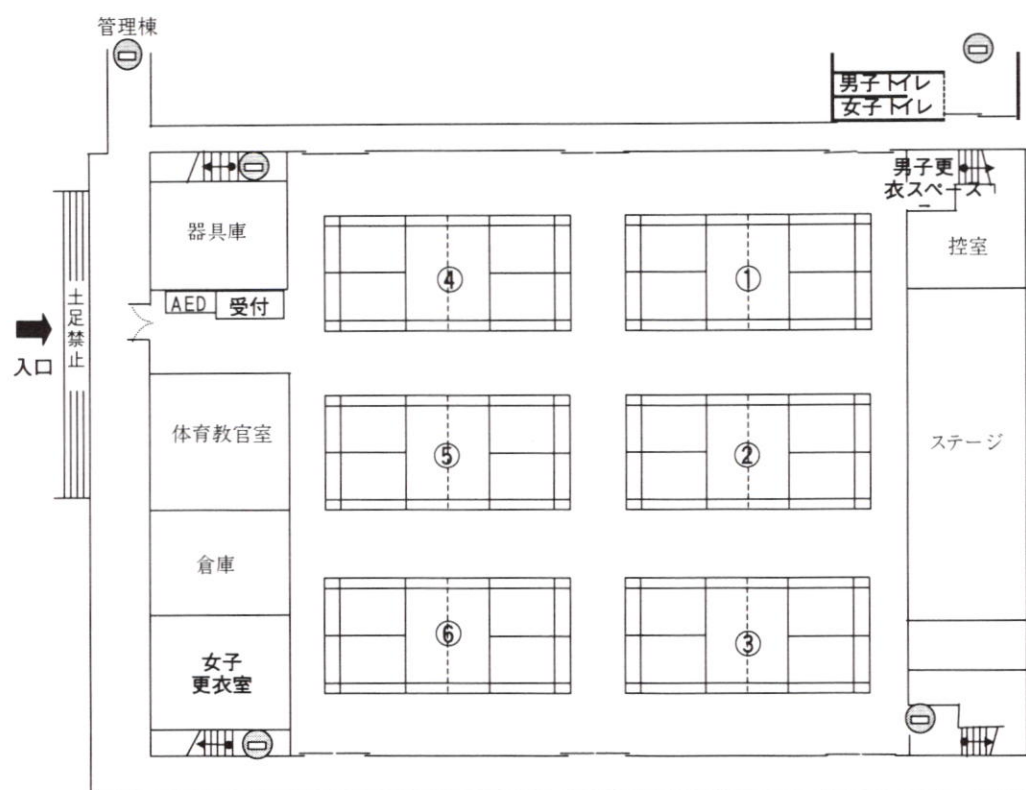
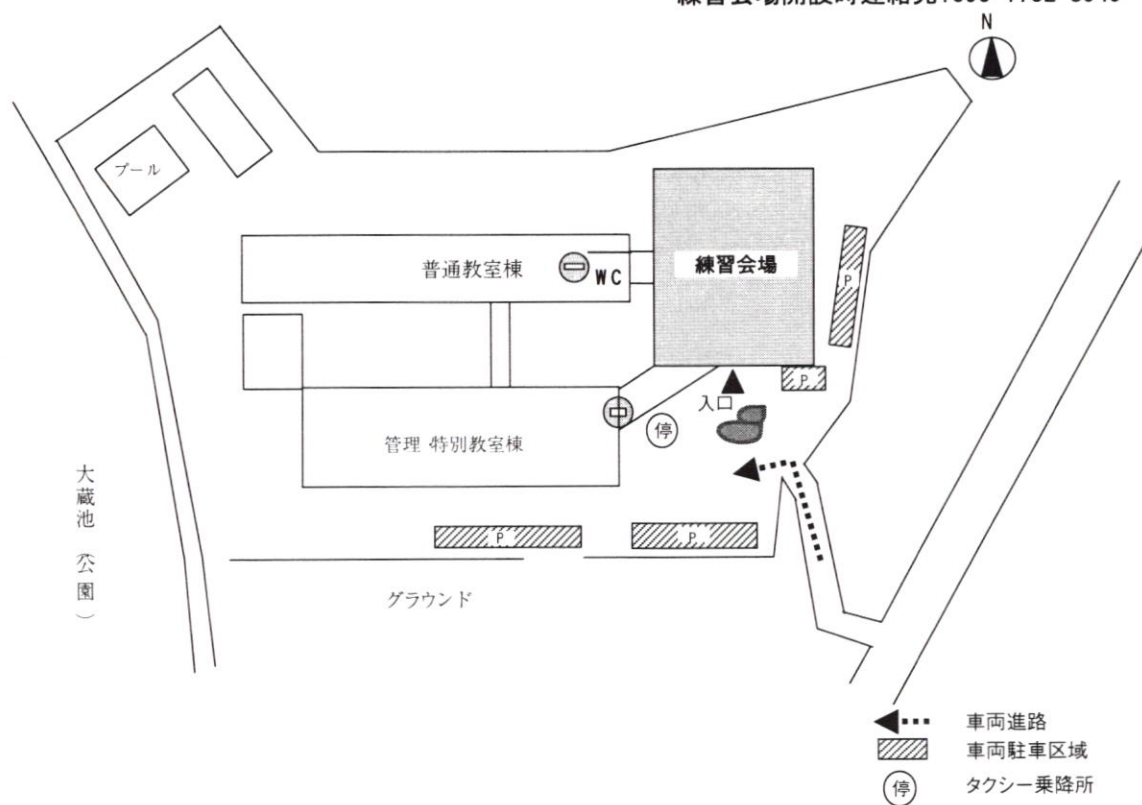


※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

第2練習会場概要図（山口県立光丘高等学校）

練習会場所在地：光市浅江光丘1660番地

練習会場開設時連絡先：090-1702-8949

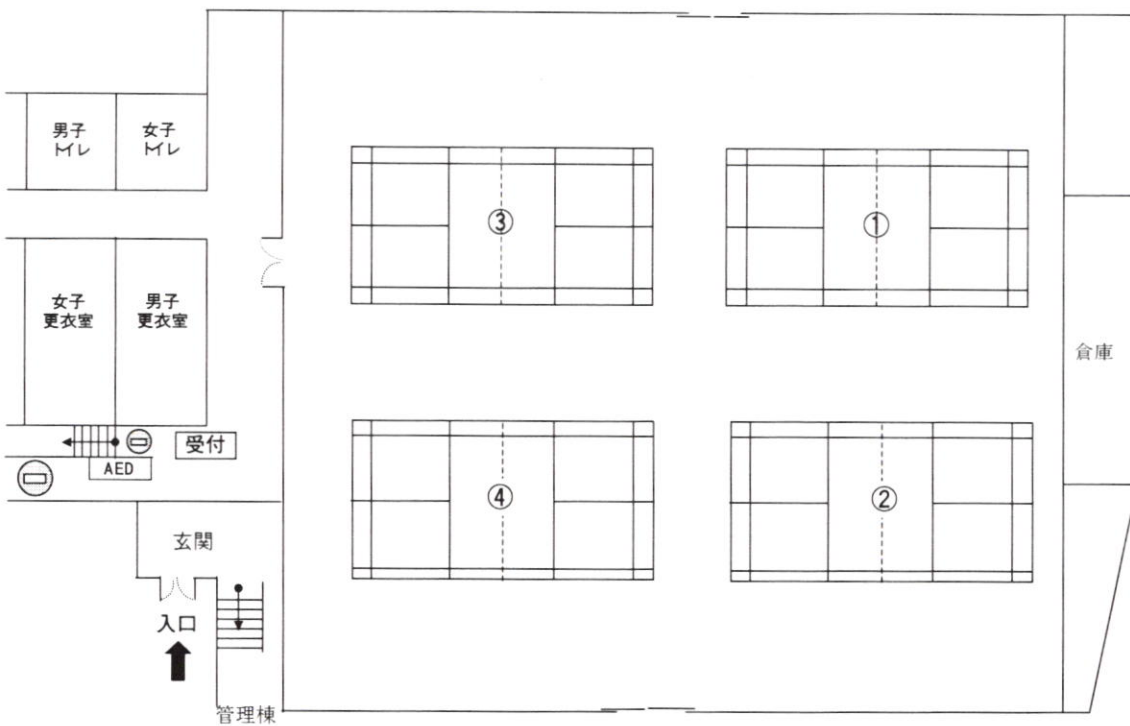
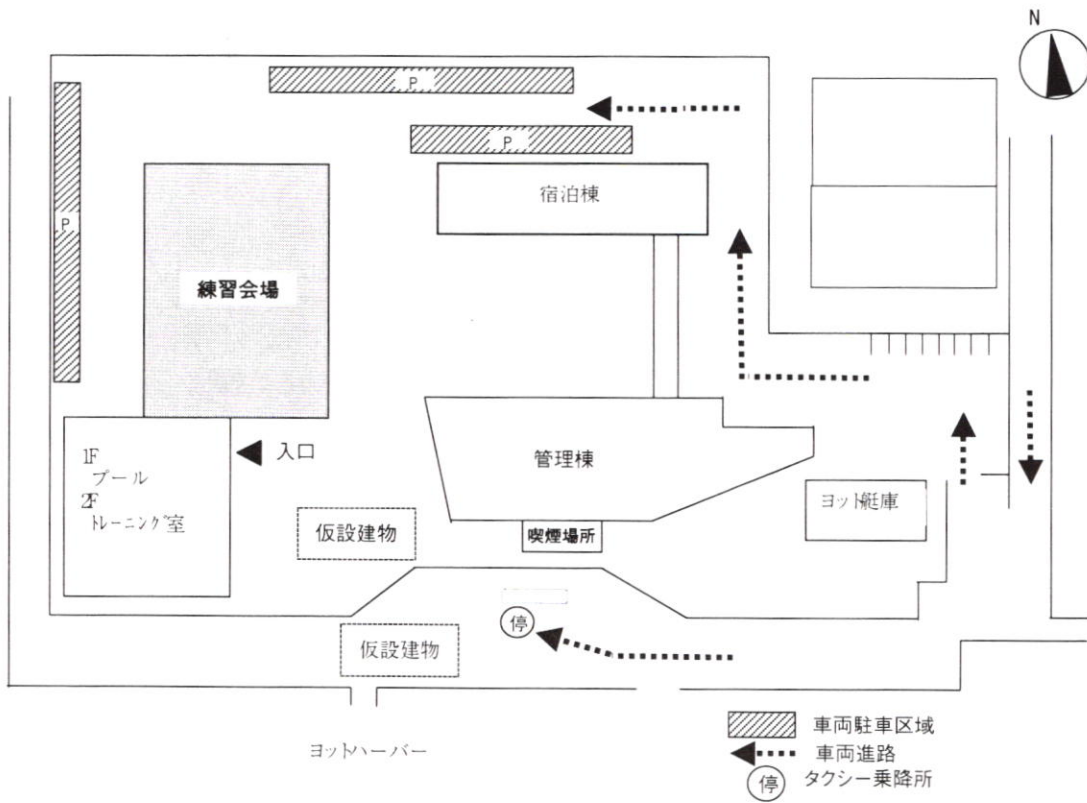


※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

第3練習会場概要図（山口県スポーツ交流村体育館）

練習会場所在地：光市光井2丁目19番2号

練習会場開設時連絡先：090-1702-8982

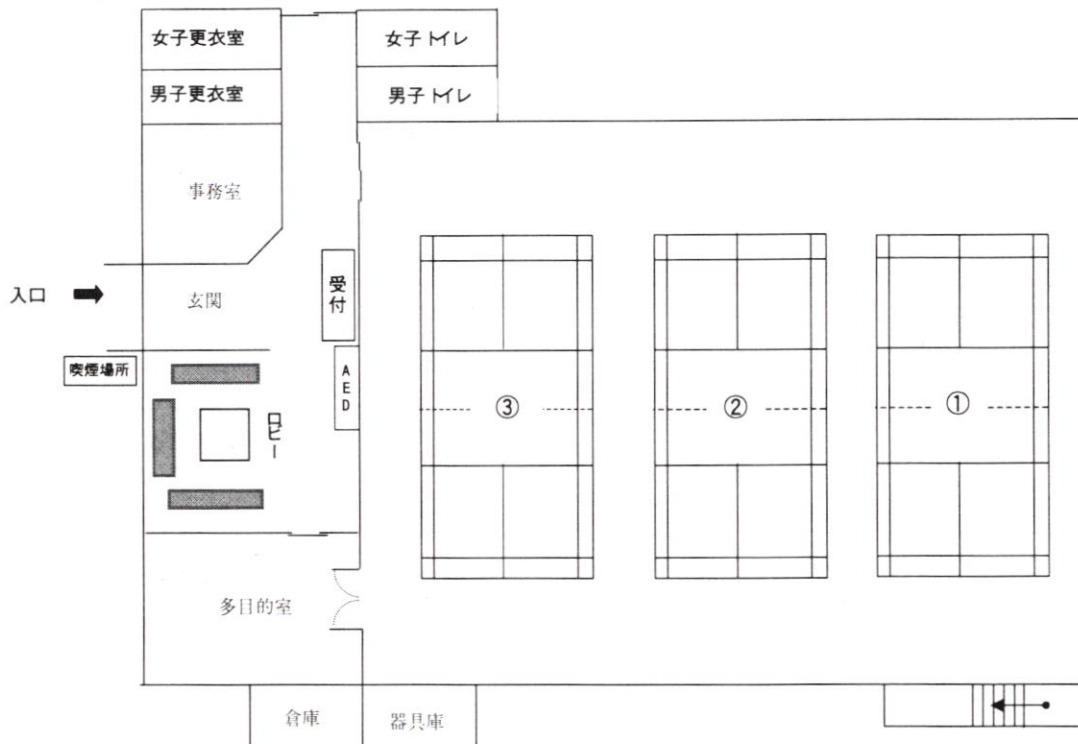
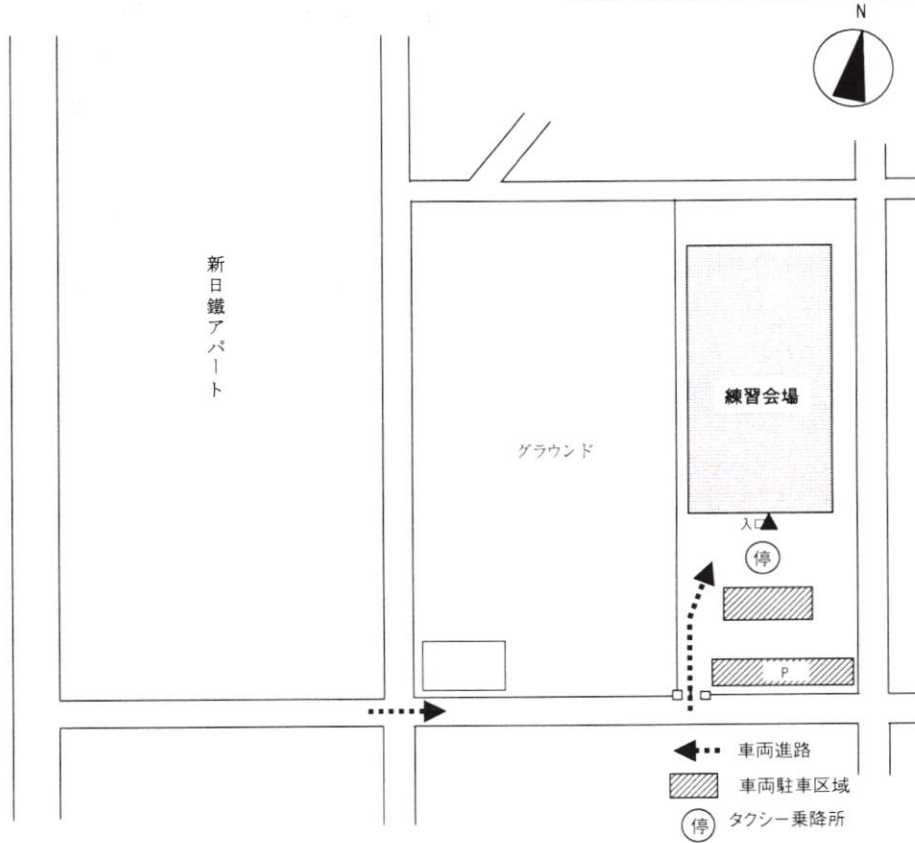


※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

第4練習会場概要図（サン・アビリティーズ光）

練習会場所地：光市室積沖田6番1号

練習会場開設時連絡先：090-1702-9317

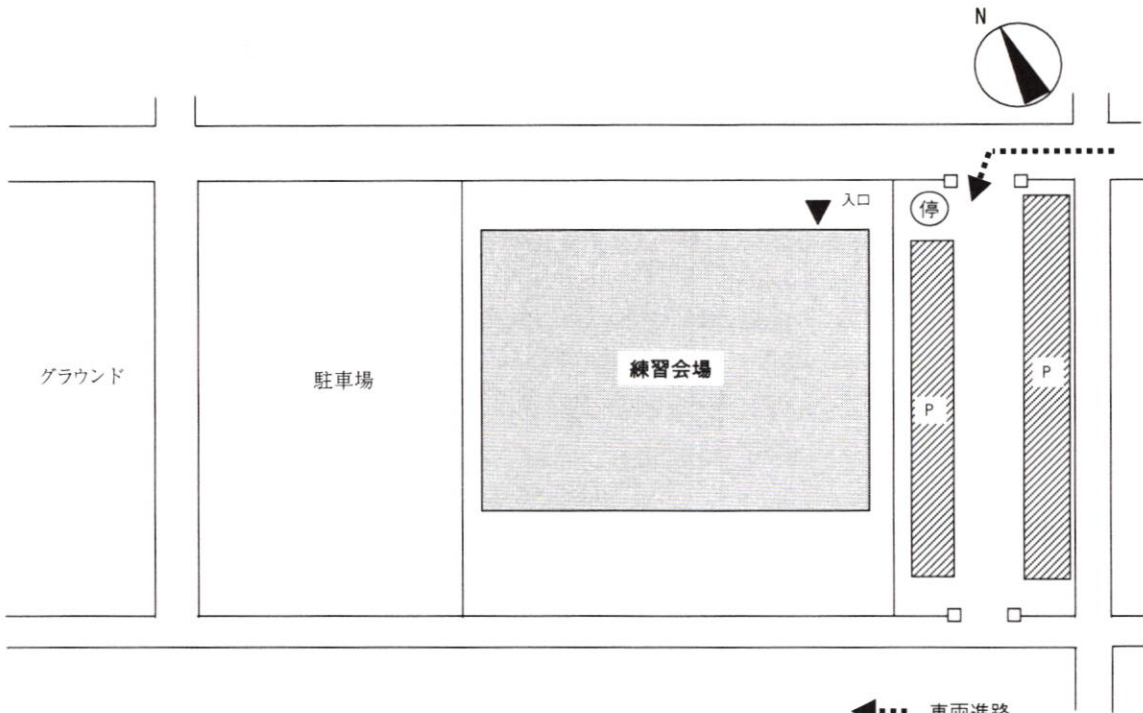


※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

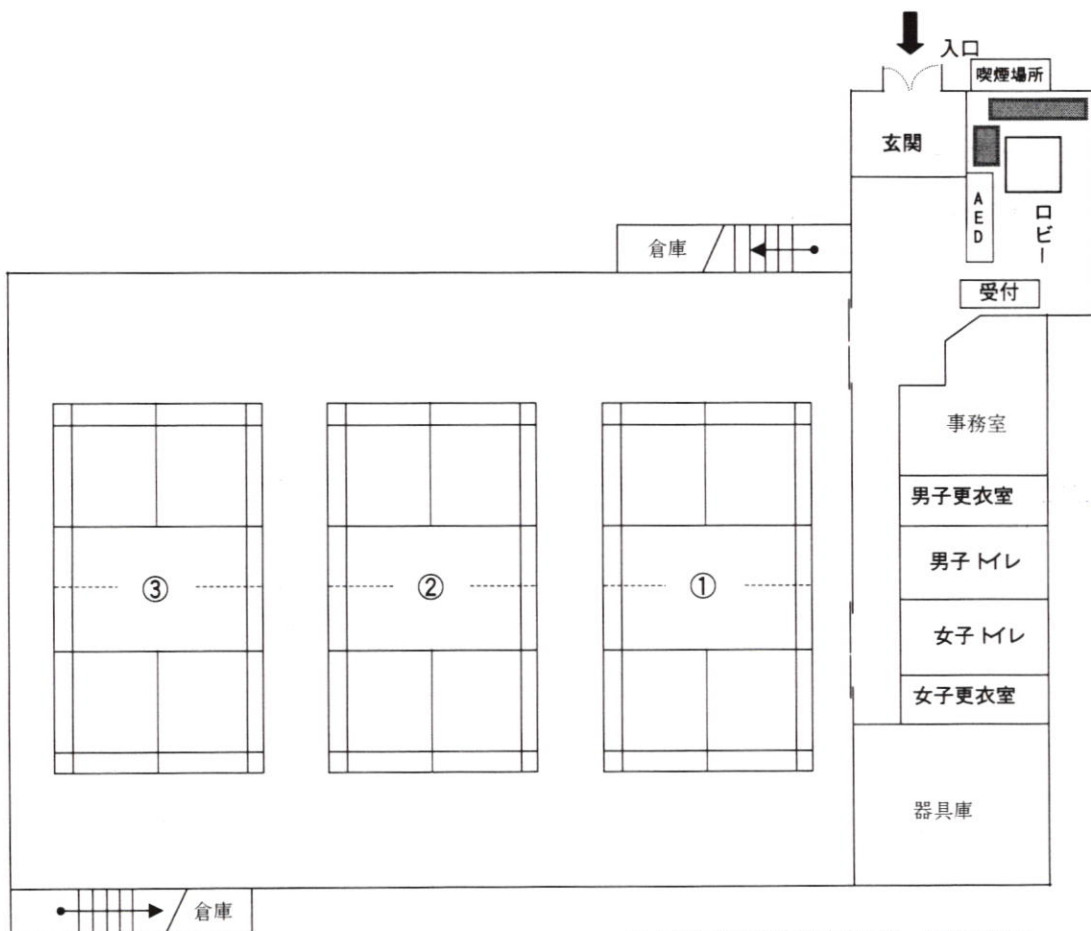
第5 練習会場概要図（光市勤労者体育センター）

練習会場所在地：光市浅江7丁目14番1号

練習会場開設時連絡先：090-1702-9633



- ←···· 車両進路
- ▨ 車両駐車区域
- 停 タクシー乗降所

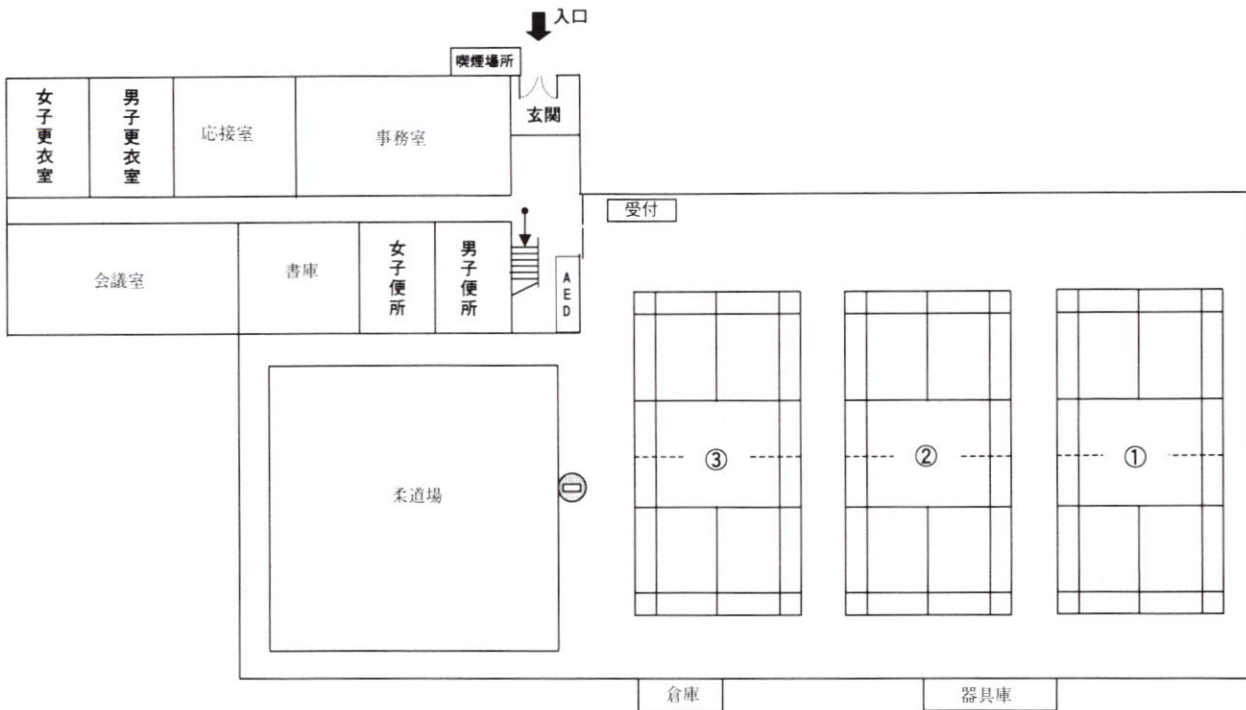
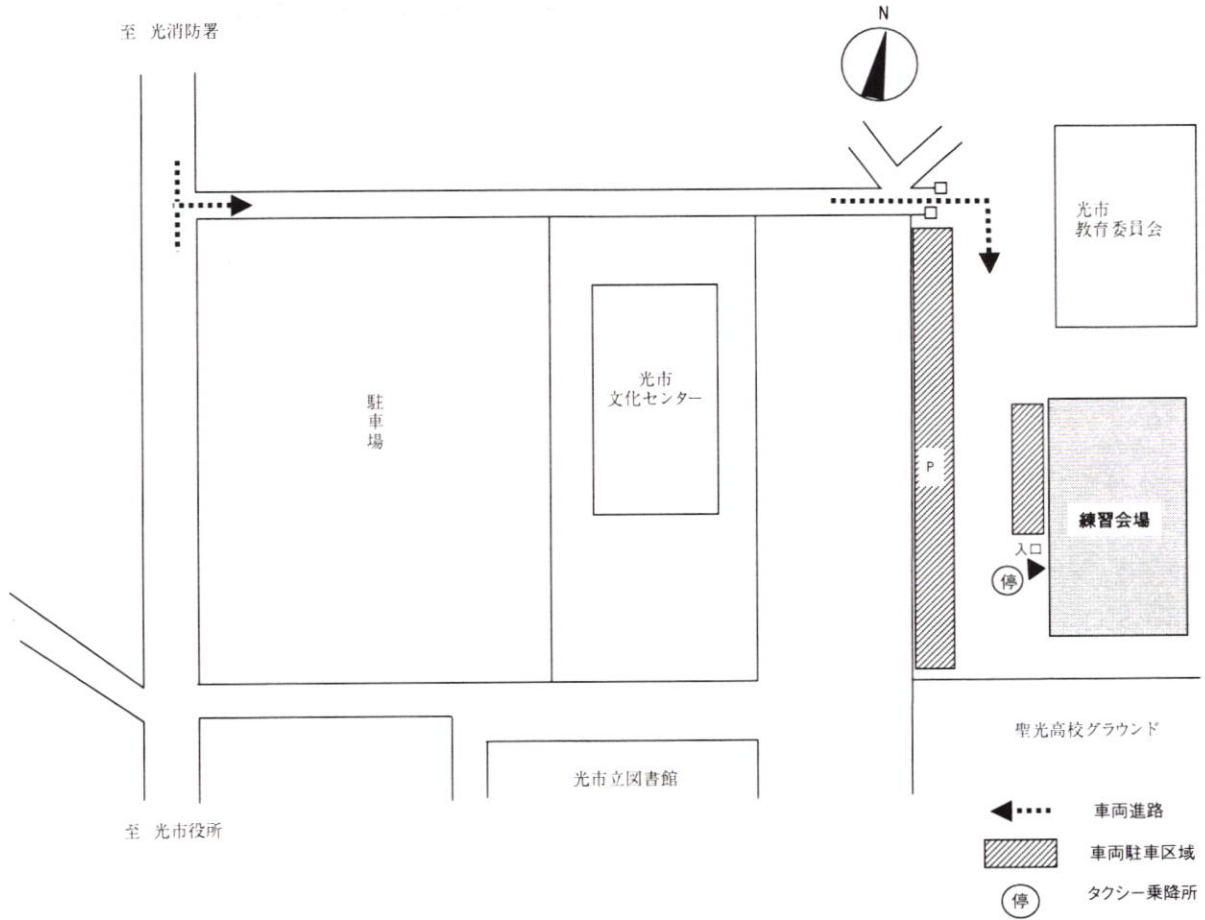


※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

第6練習会場概要図（光市スポーツ館）

練習会場所在地：光市光井9丁目18番4号

練習会場開設時連絡先：090-1703-0073

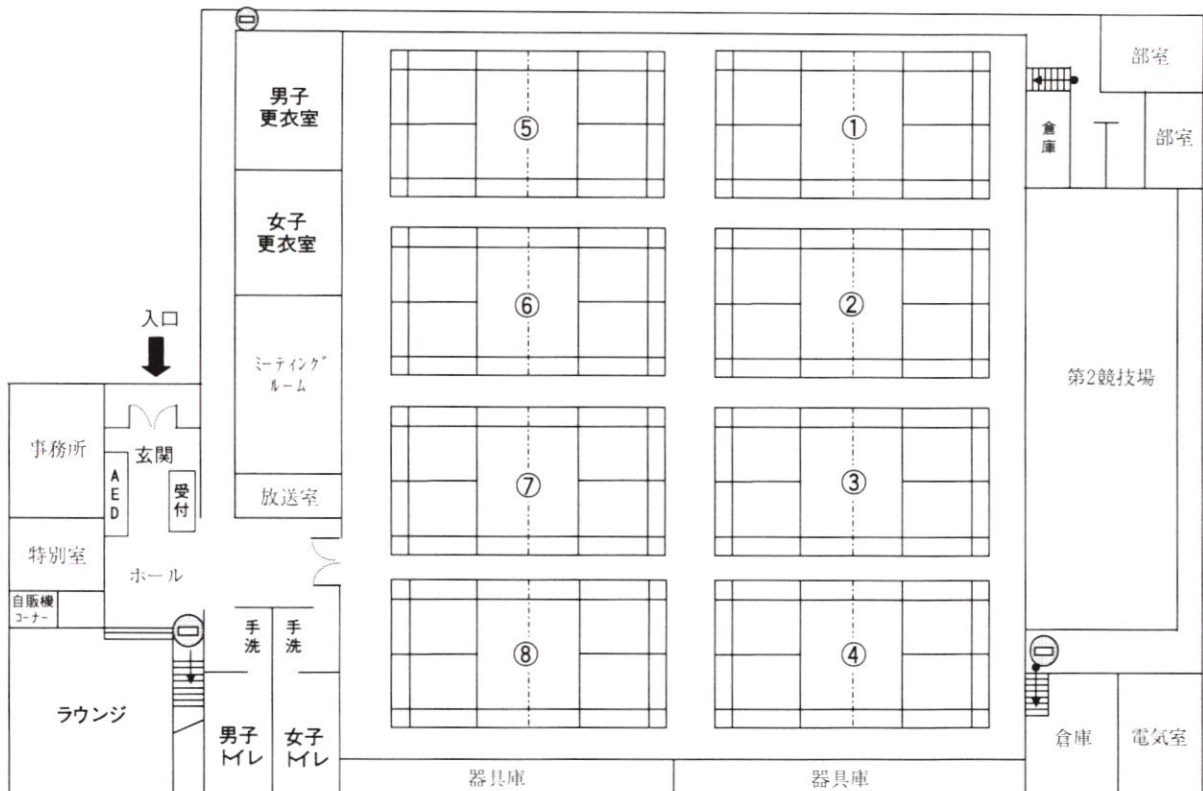
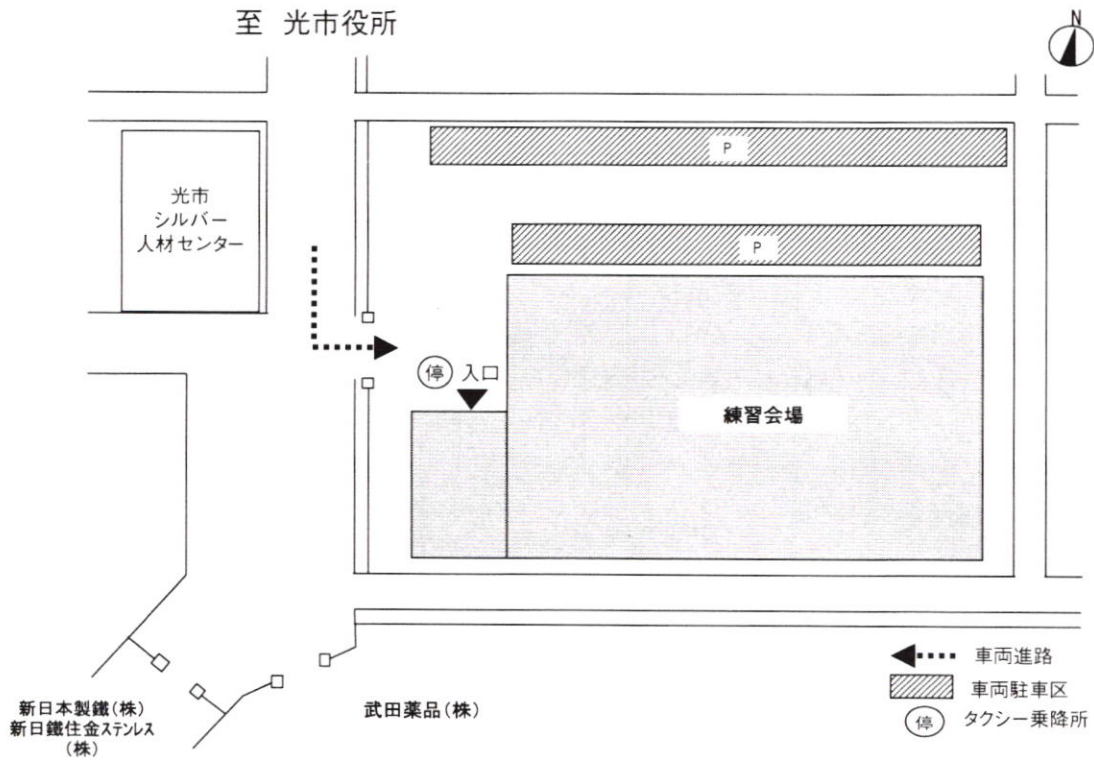


※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

第7 練習会場概要図 (武田記念体育館)

練習会場所在地: 光市中央4丁目16番

練習会場開設時連絡先: 090-1703-0237



※ 使用可能な箇所は太字(ゴシック体)で表記

競 技 上 の 注 意

- 1 本競技会は、公益財団法人日本バドミントン協会平成23年度競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程により行います。
- 2 オーダー用紙は、当該試合開始時刻45分前までに、監督がオーダー交換所へ提出してください。
しかし、45分前の時点で現に試合が継続している場合は、試合終了後すみやかに提出してください。指定時刻までに提出されない場合は「棄権」とみなします。
 - (1) オーダー交換は、オーダー交換所で競技審判副部長立ち合いのもと行います。
※予備のオーダー用紙は、オーダー交換所に用意してあります。
 - (2) オーダー用紙は、初回試合用を監督会議時に配布します。
 - (3) 試合終了後、勝利チームに次試合用のオーダー用紙を主審から配布します。
- 3 勝敗は、2点先取方式とし、勝敗決定後の残りの試合は行いません。
- 4 監督・選手は、試合開始予定時刻20分前に選手集合所に集合して、招集委員の確認を受け指示に従ってください。
ただし、現に試合を継続している監督・選手は試合が終了次第選手集合所に集合して、招集委員の確認を受け指示に従ってください。この場合、前の試合が終了して15分後に次の試合を開始します。
- 5 コートへの入退場については、主審の指示に従ってください。
- 6 コート入場後の公式練習は、当該試合の組み合わせ若番号のチームからとし、時間は3分間とします。
- 7 シャトルは試打してありますので、選択は認めません。
※シャトルの交換については、主審の許可を得てください。
- 8 インターバルは、競技規則第16条第2項によります。
インターバル中、コートに入ってもよいのは当該選手の外、ベンチ入りしている2人までとしますが、「20秒」のコールがなされたら、当該選手以外の方は速やかにコートから離れてください。
なお、第1ゲームと第2ゲームの間及び第2ゲームと第3ゲームの間並びに第3ゲームのインターバルでは、選手がエンドを替えた後に入るようにしてください。
- 9 同一選手による連続試合の場合は、ウェアの着替えのみ認めますが、その場合は必ず主審に申し出てください。

- 10 試合が遅れている場合は、コートを並行して試合を行うことがあります。
※第2シングルス戦に同一選手が連続して試合を行う場合は、ダブルス戦の試合が終了して10分後に開始します。
- 11 試合進行の都合により、コートを変更する場合があります。
- 12 試合中にコート内で事故が生じた場合、コートに入ることを許されるのは、競技役員長または競技審判部長が必要と認める医療役員・競技役員に限られています。
- 13 競技に際しては、上衣の背面中央に必ず都道府県名のみを明示（文字は、上衣の色と明確に区別できる文字色の漢字）してください。
また、試合前の練習を含め、ベンチに控えている際にも都道府県名の分かるジャージまたはウェアを着用してください。
- 14 水分の補給について、主審の指示に従ってください。
 - (1) 蓋付のボトルのみ使用を許可します。
 - (2) ベンチ内の給水ボトルは必ずバック等に保管しておいてください。
※クーラーボックスの持ち込みはご遠慮ください。また、氷のうの使用はインターバル中のみ認めます。使用後は必ずバッグ等に保管してください。
- 15 各試合（ダブルス又は、シングルス）終了時には、勝敗に関係なく、主審及びサービスジャッジと握手することを心がけてください。
- 16 競技場内では、携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。
- 17 その他、競技実施要項を遵守してください。

審 判 上 の 注 意

- 1 審判員は、公益財団法人日本バドミントン協会平成23年度競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程にのっとり厳正に競技を運営する。
- 2 競技規則の第9条（サービス）、第13条（フォルト）、第16条（プレーの継続、不品行な振舞い、罰則）については、厳正に判定する。
- 3 すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。また、第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。[競技規則第16条第2項]
- 4 プレーヤーは、どんなことがあっても、体力や息切れを回復できるように、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。[競技規則第16条第4項]
ラケットの破損、ストリングスの切断等のためラケットを交換する場合、あるいは、靴の紐を締め変える場合などは、主審の許可を得て指示に従わなければならない。
- 5 プレーヤーがマッチ（試合）中にアドバイスを受けることができるのは、シャトルがインプレーでない場合に限る。[競技規則第16条第5項（1）]
監督・選手などが、インプレー中に選手（プレーヤー）に対して、助言・指導することは認められない。
- 6 プレーヤーは、競技規則第16条第2項のインターバルを除き、マッチ（試合）が終了するまで、主審の許可なしにコートから離れてはならない。[競技規則第16条第5項（2）]
マッチ（試合）中、プレーヤーが汗拭きやそれに伴う水分補給などのため、プレーが中断しない範囲内でコートから離れる場合でも、主審の許可を得なければならない。
- 7 競技の品位を保つため、色付着衣を使用する場合は、公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とする。[大会運営規程第22条]
- 8 プレーヤーが競技規則第16条第4項（1）、第5項（2）、第6項に違反した場合、主審は違反したサイドのプレーヤーに警告し、一度警告を受けた後、再び違反した場合は、そのサイドにフォルトを宣言する。一つのサイドによる二度目のフォルトは執拗な違反と見なす。目に余る不品行な振舞い、執拗な違反、第16条第2項の違反には、その違反したサイドをフォルトとし、直ちに競技役員長に報告する。[競技規則第16条第7項]
- 9 主審は、もし線審が明らかに間違ったコールをしたと確信する場合には、線審の判定を変更することができる。[競技規則第17条第5項]

- 10 審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレーヤーと監督に限り、主審に対して「質問」することができる。ただし、「抗議」あるいは「異議」であってはならない。
[大会運営規程第35条]

昼食弁当斡旋のご案内

「第66回国民体育大会バドミントン競技会」に参加される選手・監督、視察員・報道員の昼食弁当を斡旋します。ご希望の際は指定の期日までにお申し込み願います。

1 斡旋期間

平成23年10月7日（金）～10日（祝・月）

2 弁当料金

945円／個（お茶付き、消費税込み）

3 申込方法

競技会2日目以降《10月8日（土）～10日（祝・月）分》の弁当の申込みをされる場合、斡旋希望日前日の午前11時から午後3時までに、競技会場弁当引換所で所定の手続きのうえ、代金を添えてお申し込みください。

なお、10月7日（金）と10月8日（土）分の弁当の申込みは斡旋済みです。

（10月8日（土）分は、事前申込、会場申込どちらでも申込ができます。）

4 弁当の引換方法申込方法

(1) 競技会場の弁当引換所にて、弁当引換券と引き換えに弁当を受取ってください。

なお、申込みをされた引換日以外での引換はできません。

(2) 弁当引換時間は、午前11時～午後1時までです。

5 お願い

(1) お弁当は引換え後お早めにお召し上がりください。

(2) 弁当の持ち帰りはしないでください。

(3) 弁当空き容器は必ず午後3時までに弁当引換所へ返却ください。

(4) 弁当引換券及び弁当代金領収書の再発行はいたしません。

(5) 宿舎での斡旋弁当の申込は取り扱っておりませんのでご注意ください。

医療救護のご案内

1 傷病者が発生したとき

(1) 競技会場で傷病又は発病したとき

ア 競技会場には「救護所」を設置し、医師、看護師、係員が対応します。

イ 救護所は会場内に「看板」等により所在を示しています。

(2) 練習会場で傷病又は発病したとき

練習会場には簡易な救護薬品を備えておりますので、傷病者が発生した場合には、練習会場係員に申し出てください。

(3) 宿舎で傷病又は発病したとき

直接宿舎に申し出て、医療機関の紹介をしてもらうか、緊急な場合は救急車の手配を依頼してください。なお、医療機関に移送する場合、必ずチーム関係者が同行してください。

2 治療の受け方

(1) 救護所では、応急処置及び簡易な手当てを行います。また、傷病者を医療機関に移送する必要がある場合は救急車等の手配を行います。移送する場合は、必ずチーム関係者が同行してください。なお、医療機関で受診する場合は、救護所で交付する「診療依頼書兼処置記録」及び「保険証」を医療機関へ提示してください。

(2) 診療が終了しましたら、処置結果等その後の状況を速やかに競技会場内実施本部医療救護班にご連絡ください。なお、夜間は実施本部との連絡が取れない場合がありますので、その場合は翌日にご連絡ください。

(3) 宿舎において傷病又は発病をし、医療機関で治療を受ける場合は、チーム関係者が同行のうえ「健康保険証」を提示してください。

3 医療費の負担

(1) 救護所で行う応急処置及び簡単な手当て並びに救急車の利用に要する費用は無料です。

(2) 医療機関で治療を受けた費用は受診者の負担となりますので、必ず「健康保険証」を持参してください。「健康保険証」を提示しないで受診した場合は、医療費の全額が受診者負担となります。また、医療機関までタクシー等を利用した場合の費用も、自己負担となります。

第66回国民体育大会(おいでませ！山口国体)バドミントン競技会輸送のご案内

おいでませ！山口国体光市実行委員会

第66回国民体育大会(おいでませ！山口国体)バドミントン競技会期間中の実行委員会による選手、監督の皆様の輸送についてご案内します。

1 タクシー

(1) 利用できる期間

平成23年10月4日(火)～10月11日(火)

(2) 利用できる区間(光市内のみ)

- ① JR光駅、市内宿泊施設、練習会場(7箇所)、光市総合体育館の間です。
- ② ①以外の区間を利用した場合の料金は、利用者の負担です。
- ③ 監督会議、開始式会場への利用はできません。

監督会議・開始式会場へは、宿泊施設から専用のシャトルバスを利用させていただきます。(監督会議、開始式会場となるホテル松原屋はJR光駅より徒歩3分です)

(3) 利用方法

- ① 乗車にはおいでませ！山口国体光市実行委員会が事前に発行した「タクシー乗券」が必要です。「タクシー乗車券」はチームに対して配付します。
利用できるのは選手及び監督に限ります。同行のスタッフ等は利用できません。
- ② 利用できるタクシー事業者は、おいでませ！山口国体光市実行委員会が指定した光市内のタクシー事業者に限ります。
- ③ タクシーの予約は、利用時にタクシー乗車券に記載してあるタクシー会社に利用者が直接予約してください。競技会場、練習会場で料金が発生する待機については自己負担の取扱いとなります。(利用時間が決まっている場合は、早めの予約をお願いします。特に早朝の利用は前日の予約をお願いします。)
- ④ 乗車時にタクシー乗車券を持っていない場合は、自己負担での乗車となります。

(4) タクシー乗車券の発行

- ① 10月4日(火)～各種別1回戦までのタクシー乗車券は、今回の調査に基づき発送します。(9枚)
- ② 1回戦以降は、勝ったチームに対して次の試合のタクシー乗車券を競技会場内実施本部総務係で発行します。(1回5枚)

2 シャトルバス

(1) 10月6日(木) 監督会議・開始式のための輸送を行います。

① 行き

【運行区間】

市内宿泊施設又は近辺の指定集合所からホテル松原屋までのバスを運行します。

【運行時刻】

市内宿泊施設又は近辺の指定集合所を13時40分～14時15分の間に出発します。

ホテル松原屋に14時20分頃に到着します。

- ・ 監督会議 14時30分 ホテル松原屋
- ・ 開始式 16時 ホテル松原屋

② 帰り

【運行区間】

ホテル松原屋から市内宿泊施設又は近辺の指定集合所までのバスを運行します。

【運行時刻】

ホテル松原屋を17時に出発し、17時05分から17時40分間に市内宿泊施設に到着します。

(2) シャトルバスの運行（一般観覧者等利用）

- ① 運行期間 10月7日（金）～10月10日（祝・月）
- ② 運行区間 JR光駅⇔光市総合体育館
- ③ 運行時刻 競技会場輸送交通係、光駅設置総合案内所でご確認ください。
（概ね30分間隔での運行です。）

3 持込車両等

(1) 競技会場

① 選手・監督

駐車場を用意します。あらかじめ駐車証を発行します。駐車証が無い場合は一般駐車場へのご案内となります。

(2) 練習会場

- ① 指定の駐車場をご利用ください。

(3) 宿泊施設

- ① 宿泊施設へお問い合わせください。

4 輸送交通に関するお問い合わせ

- (1) 10月6日（木）までは、おいでませ！山口国体光市実行委員会事務局にお問い合わせください。
- (2) 大会期間中は、競技会場輸送交通係（タクシー乗車券については、実施本部会場総務係）にお問い合わせください。

競技会関係機関電話番号等一覧表

【競技会場及び表彰式会場】

名 称	所 在 地	連 絡 先	
		TEL	FAX
光市実施本部(光市現地本部)	光市大字光井 1941 番地 1	TEL	0833-71-4061
		FAX	0833-72-4065
光市競技・記録本部 (山口県バドミントン協会現地本部)	光市大字光井 1941 番地 1	TEL	090-1702-4875
		FAX	0833-71-4067
光市総合体育館事務室	光市大字光井 1941 番地 1	TEL	0833-72-9100
		FAX	0833-72-9550

【おいでませ！山口国体光市実行委員会】

名 称	所 在 地	連 絡 先	
		TEL	FAX
おいでませ！山口国体 光市実行委員会事務局 (国体推進課事務所)	光市中央六丁目 26 番 5 号	TEL	0833-74-3606
		FAX	0833-72-2614

【監督会議・審判会議・開始式】

名 称	所 在 地	連 絡 先
ホテル松原屋	光市虹ヶ浜三丁目 9 番 16 号	0833-71-0047

【練習会場】

名 称	所 在 地	連 絡 先	
第 1 練習会場 山口県立光高等学校	光市光井六丁目 10 番 1 号	係員 携帯	090-1702-8836
第 2 練習会場 山口県立光丘高等学校	光市大字浅江 1660 番地	係員 携帯	090-1702-8949
第 3 練習会場 山口県スポーツ交流村	光市光井二丁目 19 番 2 号	係員 携帯	090-1702-8982
第 4 練習会場 サン・アビリティーズ光	光市室積沖田 6 番 1 号	係員 携帯	090-1702-9317
第 5 練習会場 光市勤労者体育センター	光市浅江七丁目 14 番 1 号	係員 携帯	090-1702-9633
第 6 練習会場 光市スポーツ館	光市光井九丁目 18 番 4 号	係員 携帯	090-1703-0073
第 7 練習会場 武田記念体育館	光市中央四丁目 16 番	係員 携帯	090-1703-0237

【関係機関】

名 称	所 在 地	連 絡 先
光警察署	光市中央二丁目 1 番 14 号	0833-72-0110 【緊急 110】
光地区消防組合通信指令室	光市光井六丁目 16 番 1 号	0833-74-5604 【緊急 119】

【交通関係】

名 称	所 在 地	連 絡 先
J R 光駅	光市虹ヶ浜三丁目 1 番 1 号	0833-71-0035
(有) 西部光タクシー	光市浅江五丁目 7 番 17 号	0833-71-0001
周南近鉄タクシー(株)光営業所	光市大字島田 4191 番地	0833-72-0123
(有) 大和タクシー	光市大字岩田 2488 番地 5	0820-48-2050
(有) 岩田タクシー	光市大字岩田 2488 番地 5	0820-48-2050

【宿泊関係】

名 称	所 在 地	連 絡 先
ホテル松原屋	光市虹ヶ浜三丁目 9 番 16 号	0833-71-0047
ホテル 23 (トニス)	光市虹ヶ浜三丁目 5 番 16 号	0833-72-2323
光第一ホテル	光市虹ヶ丘二丁目 11 番 1 号	0833-74-1000
ひかり荘	光市浅江一丁目 6 番 3 号	0833-71-0331
松葉亭	光市島田二丁目 1 番 26 号	0833-48-7115
あゆみ荘	光市島田五丁目 12 番 15 号	0833-71-1141
光オリエンタルホテル	光市中央四丁目 4 番 6 号	0833-71-0066
かんぼの宿 光	光市室積東ノ庄 31 番 1 号	0833-78-1515
山口県スポーツ交流村	光市光井二丁目 19 番 2 号	0833-71-1144
光青年の家	光市室積新宮 6167 番地	0833-72-5512
ビジネスホテルくだまつ	下松市元町西 804 番 7 号	0833-41-0357
ビジネスホテルみやこ	下松市大手町二丁目 9 番 15 号	0833-41-0132
くだまつステーションホテル	下松市北斗町 4 番 11 号	0833-41-5500
アクティブリゾート笠戸島ハイツ	山口県下松市大字笠戸島 14 番	0833-52-0150
国民宿舎 大城	下松市大字笠戸島 14 番 1	0833-52-0138
くだまつ健康パーク	下松市大字平田 448 番地	0833-41-2600

【医療機関】

医療機関名	診療科目	住所	電話番号
光市休日診療所		光市光井二丁目 2 番 1 号	0833-74-1399
あきよし心療内科クリニック	心療内科・内・精神科	光市虹ヶ浜三丁目 16 番 30 号	0833-74-1177
梅田病院	産・婦・児	光市虹ヶ浜三丁目 6 番 1 号	0833-71-0084
兼清外科	外・整・内・放・リハ・循	光市浅江三丁目 1 番 25 号	0833-71-0800
クリニック高橋眼科	眼	光市浅江三丁目 17 番 1 号 101	0833-72-1010
河内山医院	内	光市大字浅江 1340 番地 1	0833-71-1040
五嶋内科クリニック	内・消・放	光市木園一丁目 5 番 31 号	0833-72-0800
しみず医院	耳鼻咽喉	光市浅江三丁目 9 番 5 号	0833-71-4187
佃医院	内・児・外	光市虹ヶ丘一丁目 13 番 10 号	0833-71-0816
光総合病院	総合	光市虹ヶ浜二丁目 10 番 1 号	0833-72-1000
光内科消化器科	内・消・呼・循・放	光市浅江二丁目 12 番 3 号	0833-72-0010
ひかり皮膚科クリニック	皮・形・アレルギー	光市木園一丁目 8 番 3 号	0833-74-1112

藤原皮膚科	皮	光市浅江二丁目5番1号	0833-72-7500
虹ヶ浜皮膚科クリニック	アレルギー・皮	光市浅江三丁目17番18号	0833-72-2720
ふなつ眼科光分院田中眼科	眼	光市木園一丁目5番22号	0833-74-1288
みちがみ病院	産・婦・児・内	光市大字浅江2400番地14	0833-72-3332
守友医院	内	光市浅江一丁目17番20号	0833-71-2010
やまて小児科アレルギー科	児・アレルギー	光市浅江一丁目10番12号	0833-72-5041
いのうえ内科クリニック	内・循環器科	光市島田六丁目13番26号	0833-74-2211
大田病院	精・神経科	光市島田五丁目3番1号	0833-77-0621
河村循環器神経内科	内・循・神経内科	光市三井六丁目18番1号	0833-77-0606
新日本製鐵(株)光鋼管部診療所	内	光市大字島田3434番地	0833-71-5020
多田クリニック	内・循・消・外・児・リハ	光市島田一丁目1番21号	0833-74-2960
田中医院	内	光市上島田四丁目7番8号	0833-77-0654
光中央病院	内・呼・消・放・外・整・麻・ 脳外・肛門・リハ	光市島田二丁目22番16号	0833-72-0676
前田医院	耳鼻咽喉	光市島田二丁目18番3号	0833-71-0271
光武医院	胃腸・外・理・皮・放・麻	光市大字小周防1633番地1	0833-77-3800
吉村医院	内	光市島田二丁目8番2号	0833-71-0111
市川医院	内・胃・循・リハ・外	光市中央三丁目2番26号	0833-72-5700
広田医院	内・児・皮	光市中央二丁目15番1号	0833-71-0225
松島こどもクリニック	児・アレルギー	光市光井三丁目7番30号	0833-74-2552
牛島診療所	内・整	光市大字牛島762番地1	0833-79-3197
近藤整形外科	整	光市室積一丁目7番15号	0833-78-0128
たけなか医院	内・循・消・外・児・リハ	光市室積中央町5番5号	0833-78-0074
田村医院	内・児・循	光市室積大町22番20号	0833-79-1231
平岡医院	外・内・胃・リハ・麻	光市室積松原4番7号	0833-79-1500
松村医院	外・内・胃・肛門・リハ	光市室積二丁目14番14号	0833-79-2222
市山医院	内・児	光市大字岩田2809番地2	0820-48-2005
大和総合病院	総合	光市大字岩田974番地	0820-48-2111

【歯科医院】

医療機関名	診療科目	住所	電話番号
あさみ歯科室積診療所	歯科	光市室積一丁目9番5号	0833-79-0765
たむら歯科	歯科	光市室積新開二丁目3番1号	0833-79-0120
松田歯科クリニック	歯科	光市室積松原4番3号	0833-79-2533
守田歯科医院	歯科・小児歯科	光市室積松原15番7号	0833-78-0457
友愛歯科医院	歯科・小児歯科	光市室積四丁目1番1号	0833-79-0517
すずき歯科医院	歯科・小児歯科	光市光井四丁目34番8号	0833-71-4144
佃歯科医院	歯科	光市光井九丁目10番10号	0833-72-5337
藤本歯科診療所	歯科・矯正歯科・小児歯科	光市中央五丁目11番7号	0833-71-1342
みなみ歯科医院	歯科	光市中央三丁目1番5号	0833-72-8888

森本歯科医院	歯科	光市光井三丁目11番11号	0833-71-1698
あさえ歯科クリニック	一般歯科・小児歯科	光市浅江四丁目1番19号	0833-48-8241
儀本歯科医院	歯科	光市浅江三丁目25番9号	0833-72-4200
国本歯科医院	歯科・口腔外科	光市虹ヶ浜三丁目3番26号	0833-72-6101
諏訪歯科医院	歯科・口腔外科	光市浅江三丁目20番1号	0833-72-5755
中川歯科医院	歯科	光市宮ノ下11番6号	0833-72-8049
平田歯科医院	歯科・小児歯科	光市虹ヶ丘一丁目19番1号	0833-72-8148
大上歯科医院	歯科	光市島田四丁目11番15号	0833-71-4606
くもい歯科医院	歯科	光市島田一丁目11番25号	0833-72-8001
しまた歯科医院	歯科	光市島田二丁目11番6号	0833-72-5545
清木歯科医院	歯科	光市三井六丁目18番30号	0833-77-1910
大和歯科医院	歯科	光市大字岩田2483番地6	0820-48-4978
大和総合病院	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	光市大字岩田974番地	0820-48-2111

会場地市町マップ

下関市

サッカー、ボート、ウェイトリフティング、相撲、馬術、ソフトボール、剣道、なぎなた、ボウリング、ターゲット・バードゴルフ、ボウリング、ソフトボール

長門市

自転車、ラグビーフットボール、空手道、シーカヤックレース

美祿市

自転車、軟式野球、ウォーク

宇部市

バレーボール、エアロビックスーパーセッション、トライアスロン、陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク

山陽小野田市

サッカー、軟式野球、ソフトテニス、ソフトボール、ゴルフ、少年少女スポーツ(少年サッカー)、高等学校野球(硬式)、スポーツチャンバラ、グランドソフトボール、フットベースボール

萩市

卓球、軟式野球、柔道、カヌー、グラウンドゴルフ、バレーボール、卓球バレー

山口市

陸上競技、水泳(池泳)、サッカー、ホッケー、バレーボール、体操、軟式野球、弓道、ライフル射撃(GP)、ラグビーフットボール、山岳、ゴルフ

防府市

バレーボール、バスケットボール、自転車、軟式野球、ビリヤード・ Nineボール、アーチェリー、車椅子バスケットボール

阿武町

障害者ソフトボール

周南市

テニス、バスケットボール、レスリング、ハンドボール、軟式野球、クレール射撃、ソフトバレーボール、ヒューストン健康安全炊火、バレーボール

下松市

バスケットボール、武術太極拳、バスケットボール

県外開催競技 (広島県)

広島市: 水泳(飛込)
安芸太田町: ライフル射撃(GPを除く)

岩国市

銃剣道、テニス、ホッケー、フェンシング、カヌー、グラウンドゴルフ、エスキー、テニス

光市

セーリング、バドミントン、レクリエーション卓球

柳井市

卓球、フットサル

田布施町

ゲートボール

平生町

電動車椅子サッカー

上関町

ボクシング

周防大島町

アーチェリー、ハング・パラグライディング

会期 2011年10月1日(土)~11日(火)

おいでませ!山口国体

君の一生けんめいに会いたい

- 正式競技(37競技)と公開競技(1競技)
- デモンストレーションとしてのスポーツ行事(19行事)

会期 2011年10月22日(土)~24日(月)

おいでませ!山口大会

君の一生けんめいに会いたい

- 正式競技(13競技)
- オープン競技(1競技)

- 両大会の競技が実施される市
- 国体の競技が実施される市町

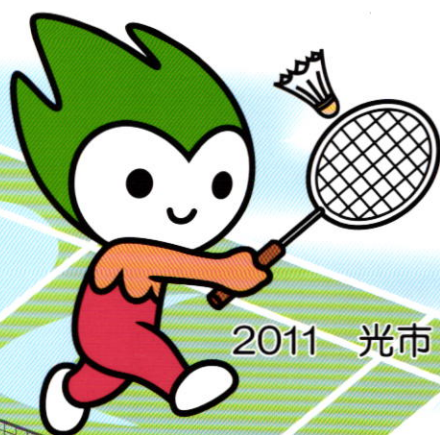
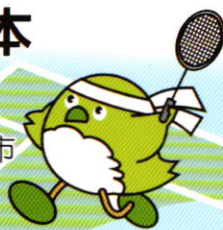
(平成22年3月未現在)



たちあがれ! 東北
がんばろう! 日本

おいでませ! 山口国体
君の一生けんめいに会いたい

2008 日田市



2011 光市

2009 五泉市



2010 野田市



2007 美郷町

来年は岐阜県池田町でお会いしましょう



ミナモ

2012

ぎふ清流国体

輝けはばたけだれもが主役

《競技記録速報》

インターネット・携帯サイト・電話によりご案内します。

Webサイト <http://www.kirokukensaku.com/choruru2011/>

携帯サイト <http://www.keitai.kyogikekka.com/choruru2011/>

案内期間：平成23年9月6日(火)～10月31日(月)

※携帯電話のバーコードリーダーで読み取ると、
携帯サイトに簡単にアクセスできます。



電話：083-932-0860

案内期間：平成23年9月30日(金)～10月11日(火)

案内時間：9:00～20:00 (10月11日は17:00まで)